

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年 5月15日
【計算期間】	第 6 特定期間末(自 平成26年 8月16日 至 平成27年 2月16日)
【ファンド名】	ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(毎月分配型) (以下「ファンド」といいます。)
【発行者名】	ピクテ投信投資顧問株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 萩野 琢英
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内二丁目 2 番 1 号
【事務連絡者氏名】	佐藤 直紀
【連絡場所】	東京都千代田区丸の内二丁目 2 番 1 号
【電話番号】	03-3212-3411
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

第一部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

ファンドは、主に投資信託証券に投資を行い、信託財産の成長と利子・配当等収益の確保を図ることを目的に運用を行います。

信託金の限度額は1兆円です。

ファンドの商品分類は、追加型投信/内外/資産複合です。

一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」に基づきます。

<商品分類表(ファンドが該当する商品分類を網掛け表示しています。)>

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)
単位型	国内	株式 債券
追加型	海外	不動産投信 その他資産
	内外	資産複合

<属性区分表(ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。)>

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ
株式 一般 大型株 中小型株	年1回	グローバル (日本を含む)	ファミリー ファンド	あり (部分ヘッジ)
債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属性	年2回	日本		
	年4回	北米		
	年6回(隔月)	欧州		
	年12回(毎月)	アジア		
不動産投信		オセアニア		
その他資産 (投資信託証券 (資産複合 (株式・債券・商品)))	日々	中南米	ファンド ・オブ ・ファンズ	なし
資産複合	その他	アフリカ 中近東(中東) エマージング		

属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

<ファンドが該当する商品分類の定義>

商品分類	定義
単位型・追加型 追加型投信	一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいいます。
投資対象地域 内外	目論見書または投資信託約款において、国内および海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資対象資産 (収益の源泉) 資産複合	目論見書または投資信託約款において、株式、債券、不動産投信およびその他資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいいます。

<ファンドが該当する属性区分の定義>

属性区分		定義
投資対象資産	その他資産 (投資信託証券 (資産複合 (株式・債券・商品)))	目論見書または投資信託約款において、株式、債券および不動産投信以外の資産(ファンド・オブ・ファンズ方式による投資信託証券)を通じて、主として株式、債券および商品(デリバティブを含みます。)に投資する旨の記載があるものをいいます。
決算頻度	年12回(毎月)	目論見書または投資信託約款において、年12回(毎月)決算する旨の記載があるものをいいます。
投資対象地域	グローバル (日本を含む)	目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が世界(日本を含みます)の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資形態	ファンド・オブ・ファンズ	一般社団法人投資信託協会が定める「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいいます。
為替ヘッジ	あり (部分ヘッジ)	目論見書または投資信託約款において、為替のフルヘッジまたは一部の資産に為替のヘッジを行う旨の記載があるものをいいます。

ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式、債券および商品(デリバティブを含みます。)を主要投資対象とします。したがって、「商品分類」における投資対象資産と、「属性区分」における投資対象資産は異なります。

(注)ファンドが該当しない商品分類および属性区分の定義については、一般社団法人投資信託協会のインターネット・ホームページ(<http://www.toushin.or.jp>)で閲覧できます。

ファンドの特色

a 主に世界の株式、債券、金などに分散投資します

主に日本を含む世界の株式および公社債ならびに金(デリバティブ取引を含みます。)などに投資します。

[主要投資対象資産]

株式	高配当利回りの世界(新興国を含みます。)の公益株
	新興国の企業が発行する高配当利回りの株式
	世界のバイオ医薬品関連企業の株式
	世界のメジャー・プレイヤー企業の株式
	世界のプレミアム・ブランド企業の株式
	わが国のナンバーワン企業の株式
	欧州各国の株式
公社債	世界主要国のソブリン債券
	新興国の米ドル建てソブリン債券および準ソブリン債券
	資源国の現地通貨建てのソブリン債券および準ソブリン債券
	世界の様々な債券(国債、政府機関債、投資適格社債、ハイイールド社債等)等
金	金または金を対象としたデリバティブ取引

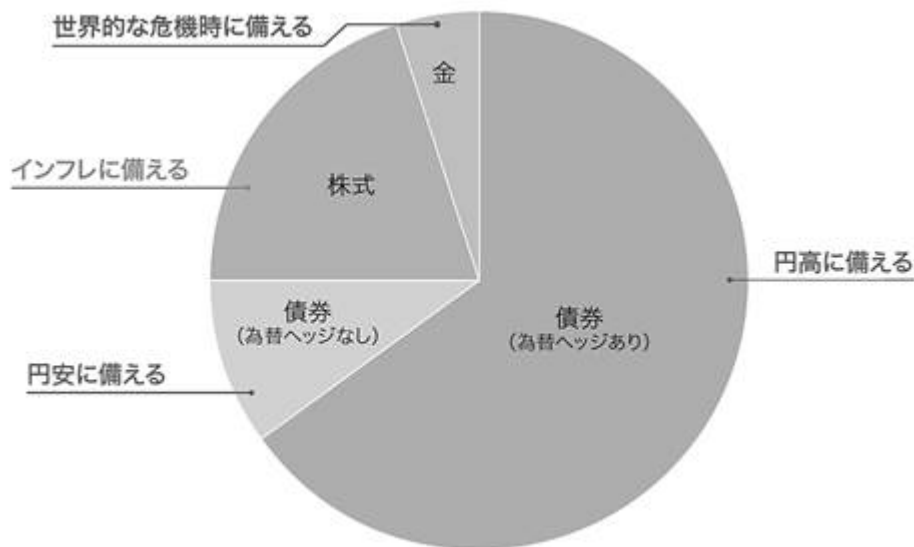
上記の主要投資対象資産への投資は、投資信託証券(外貨建資産について為替ヘッジを行うものを含みます。)への投資を通じて行います。また、投資対象とする投資信託証券(以下「指定投資信託証券」といいます。)は適宜見直されますので、主要投資対象資産は今後変更となる場合があります。(平成27年5月16日現在の指定投資信託証券の主要投資対象を掲載しております。)

b 市場環境に応じて資産配分を機動的に変更します

投資にあたっては、委託会社が各資産の収益とそのリスク見通しを分析して投資資産を選択し、その配分比率を決定します。また、組入資産および配分比率については、適宜見直しを行います。

- ファンド全体の為替リスクをコントロールします。

[資産配分比率のイメージ]

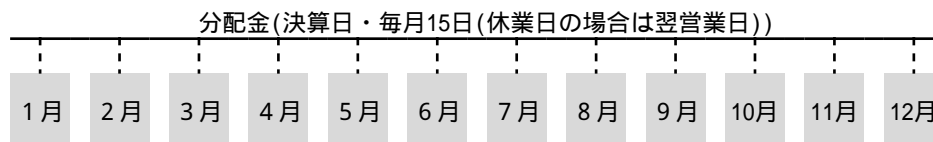


上記図は各資産の配分比率のイメージを示した一例であり、**実際の配分比率とは異なります。**

外貨建資産については、為替ヘッジが必要と判断した場合は為替ヘッジを行うことがあります。

c 毎月決算を行い、収益分配方針に基づき分配を行います。

毎月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として収益分配方針に基づき分配を行います。



上記はイメージ図であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

[収益分配金に関する留意事項]

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

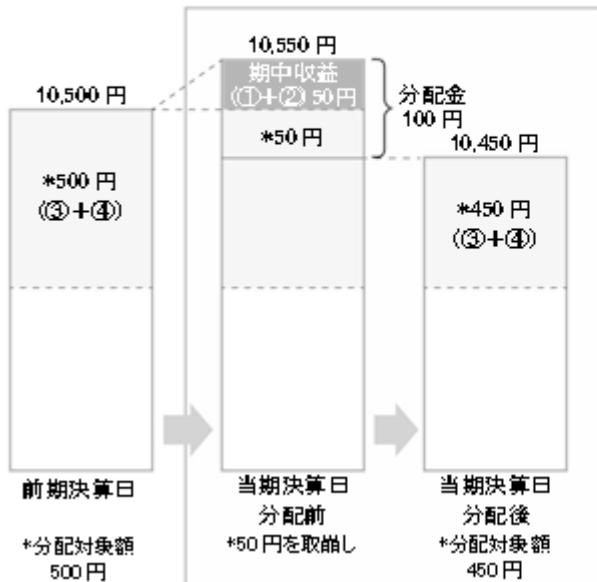
投資信託で分配金が
支払われるイメージ



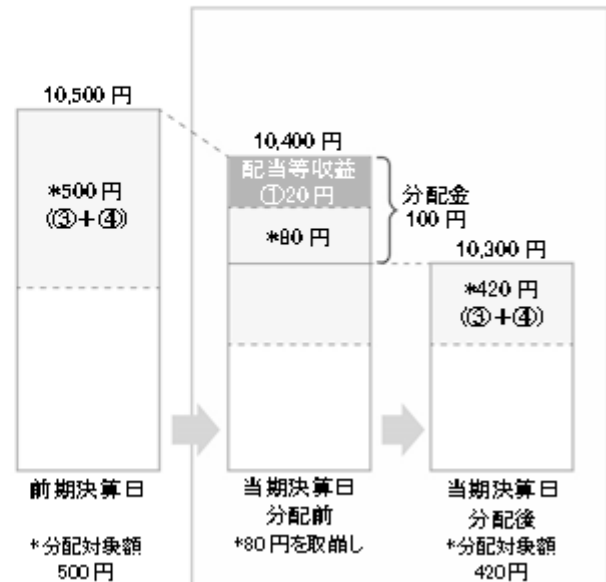
分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合

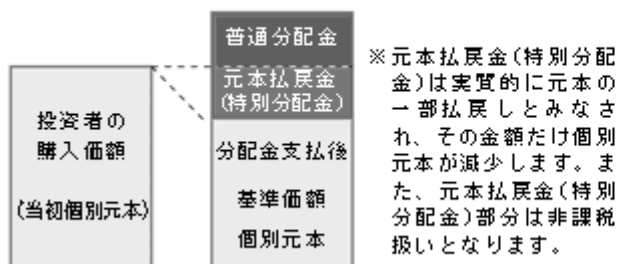


(注)分配対象額は、経費控除後の配当等収益および経費控除後の評価益を含む売買益ならびに分配準備積立金および収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

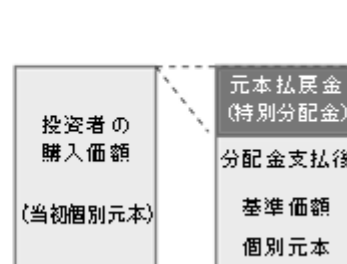
上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、後掲「4 手数料等及び税金 (5) 課税上の取扱い」をご参照ください。

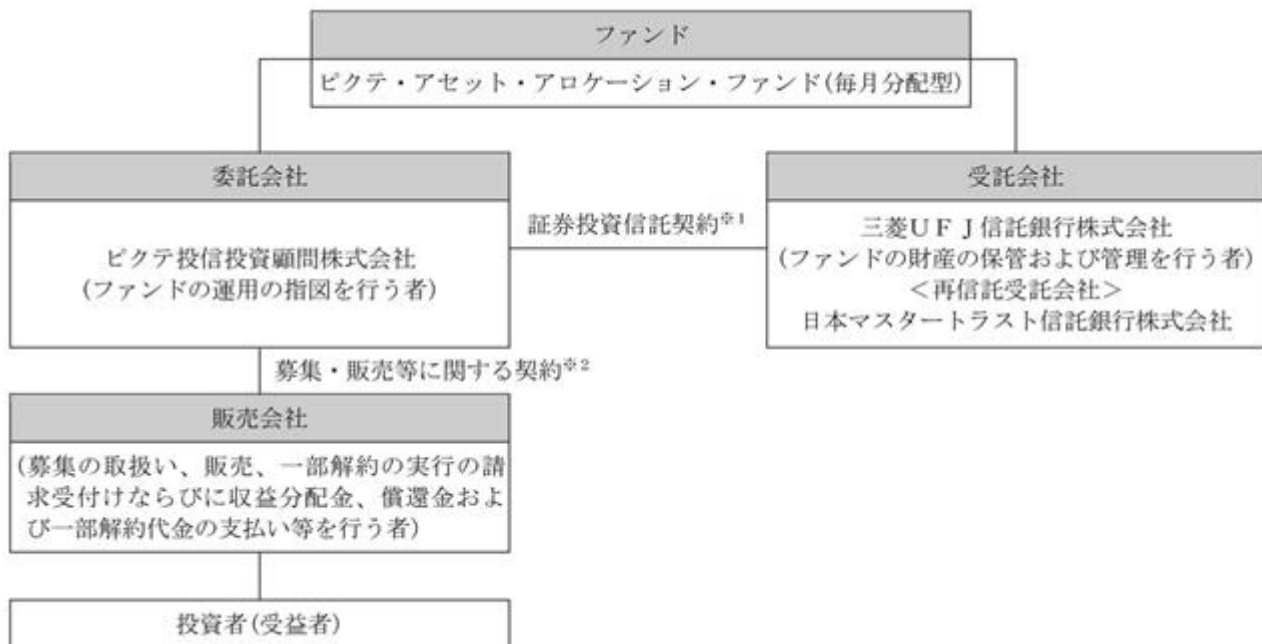
資金動向、市況動向等によっては前記のような運用ができない場合があります。

(2)【ファンドの沿革】

平成24年2月29日 信託契約締結、ファンドの設定および運用開始

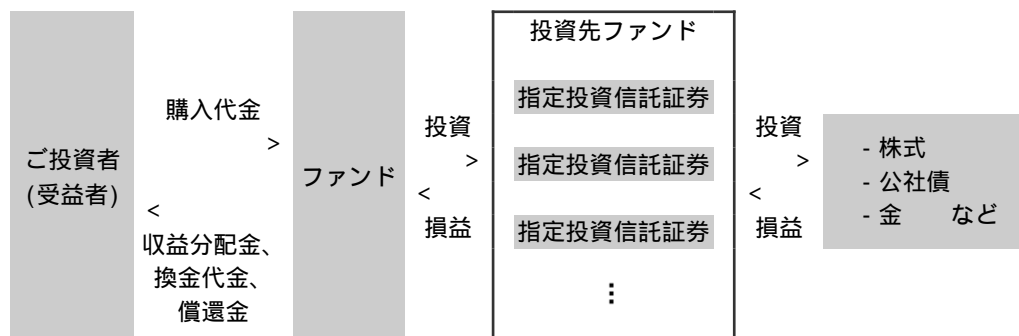
(3)【ファンドの仕組み】

委託会社およびファンドの関係法人



- 1 ファンドの投資対象・投資制限、委託会社・受託会社・受益者の権利義務関係等が規定されています。
- 2 販売会社が行う募集の取扱い、販売、一部解約の実行の請求受付けならびに収益分配金、償還金および一部解約代金の支払い等について規定されています。

ファンド・オブ・ファンズ方式で運用されます。ファンド・オブ・ファンズ方式とは、他の投資信託に投資することにより運用を行う方式です。ファンドでは、指定投資信託証券として後記に掲げる各投資信託を主要投資対象とします。各指定投資信託証券の概要につきましては、後記をご覧ください。



委託会社の概況(平成27年3月末日現在)

- ・ 資本金：2億円
- ・ 沿革：昭和56年 ピクテ銀行東京駐在員事務所開設
昭和61年 ピクテジャパン株式会社設立
昭和62年 投資顧問業の登録、投資一任業務の認可取得
平成9年 ピクテ投信投資顧問株式会社に社名変更
平成9年 投資信託委託業務の免許取得
平成23年 大阪事務所開設
現在に至る
- ・ 大株主の状況

名称	住所	所有株式数	所有株式比率
ピクテ・アジア・プライベート・リミテッド	シンガポール共和国 シンガポール #02-00 ロビンソンロード 80	800株	100%

2【投資方針】

(1)【投資方針】

基本方針

ファンドは、主に投資信託証券に投資を行い、信託財産の成長と利子・配当等収益の確保を図ることを目的に運用を行います。

投資態度

- a 投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界の株式および公社債ならびに金(デリバティブ取引を含めま
す。)等に投資することにより信託財産の成長と利子・配当等収益の確保を図ることを目的に運用を行います。
- b 投資信託証券への投資にあたっては、委託会社が各資産の収益とそのリスク見通しを分析して指定投資信託証券
の中から選択し、その配分比率を決定します。また、組入資産および配分比率については、適宜見直しを行いま
す。
- c 投資信託証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。
- d 外貨建資産については、為替ヘッジが必要と判断した場合は為替ヘッジを行うことがあります。
- e 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、主に株式に投資を行う投資信託、主に公社債に投資を行う投資信託、主に金に投資もしくは金を対象
としたデリバティブ取引を行う投資信託またはこれらの投資方針を有する投資信託(前記の各資産のほか、デリバティ
ブ取引等の金融商品を利用するものおよび外貨建資産について為替ヘッジを行うものを含みます。)の受益証券または
投資証券に投資するファンド・オブ・ファンズ方式で運用されます。

(2)【投資対象】

投資の対象とする資産の種類

ファンドにおいて投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

- a 次に掲げる特定資産(「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいま
す。以下同じ。)
 - (a)有価証券
 - (b)金銭債権((a)および(c)に掲げるものに該当するものを除きます。)
 - (c)約束手形((a)に掲げるものに該当するものを除きます。)
- b 次に掲げる特定資産以外の資産
 - (a)為替手形

有価証券の指図範囲

委託会社は、信託金を、主として別に定める投資信託証券(以下「指定投資信託証券」といいます。)および次の有価
証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資す
ることを指図します。

- a 短期社債等
- b コマーシャル・ペーパー
- c 外国または外国の者の発行する証券または証書で、aおよびbの証券または証書の性質を有するもの
- d 指定金銭信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限りま
す。)

金融商品の指図範囲

委託会社は、信託金を、 に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品(金融商品取引法第2条第2項の規定により
有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。)により運用することを指図することができます。

- a 預金
- b 指定金銭信託(金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。)
- c コール・ローン

d 手形割引市場において売買される手形

の規定にかかわらず、ファンドの設定、解約、償還、投資環境の変動等への対応等、委託会社が運用上必要と認めるときには、委託会社は、信託金を、 に掲げる金融商品により運用することの指図ができます。

その他

a 委託会社は、信託財産に属する外貨建資産の額について、為替変動リスクを回避するため、外国為替の売買の予約取引の指図をすることができます。

b 委託会社は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性を図るため、一部解約に伴う支払資金の手当て(一部解約に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。)を目的として、または再投資に係る収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ(コール市場を通じる場合を含みます。)の指図をすることができます。

指定投資信託証券の概要

指定投資信託証券は、主に株式に投資を行う投資信託、主に公社債に投資を行う投資信託、主に金に投資もしくは金を対象としたデリバティブ取引を行う投資信託またはこれらの投資方針を有する投資信託(前記の各資産のほか、デリバティブ取引等の金融商品を利用するものおよび外貨建資産について為替ヘッジを行うものを含みます。)の受益証券または投資証券とし、平成27年5月16日現在は以下のとおりとします。なお、指定投資信託証券は委託会社により適宜見直され、前記の選定条件に該当する範囲において変更されることがあります。また、以下の各指定投資信託証券の内容は今後変更となる場合があります。

a ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスP分配型受益証券

形態 / 表示通貨	ルクセンブルグ籍外国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主に高配当利回りの世界(新興国を含めます。)の公益株 に投資し、安定的な収益分配を行うこと、また長期的な元本の成長を目指すことを目的として運用を行います。 電力、ガス、水道、電話・通信、運輸、廃棄物処理、石油供給などの企業 ・上場株式への分散投資を基本とします。
関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ(ヨーロッパ)エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー(ヨーロッパ)エス・エイ 登録・名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ
主な費用	管理報酬等合計：純資産総額の年率0.6% (内訳およびその他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年12月31日

(注)本書において上記ファンドを「グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド」という場合があります。

b ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス(H P J P Y) J P Y分配型受益証券

形態 / 表示通貨	ルクセンブルグ籍外国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主に高配当利回りの世界(新興国を含めます。)の公益株 に投資し、安定的な収益分配を行うこと、また長期的な元本の成長を目指すことを目的として運用を行います。 電力、ガス、水道、電話・通信、運輸、廃棄物処理、石油供給などの企業 ・上場株式への分散投資を基本とします。 ・原則として為替ヘッジを行い、為替変動の影響を抑えます。
関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ(ヨーロッパ)エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー(ヨーロッパ)エス・エイ 登録・名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ

主な費用	管理報酬等合計：純資産総額の年率0.6% (内訳およびその他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年12月31日

(注)本書において上記ファンドを「グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド」という場合があります。

c ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド 新興国ハイインカム株式ファンド クラスP A分配型受益証券

形態 / 表示通貨	ルクセンブルグ籍外国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主に新興国に本社を置く大企業または新興国で主な事業活動を行っている大企業が発行する高配当利回りの株式に投資し、安定的な収益分配を行うこと、また長期的な元本の成長を目指すことを目的として運用を行います。 ・上場株式への分散投資を基本とします。
関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ(ヨーロッパ)エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー(ヨーロッパ)エス・エイ 登録・名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ
主な費用	管理報酬等合計：純資産総額の年率0.6% (内訳およびその他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年12月31日

(注)本書において上記ファンドを「新興国ハイインカム株式ファンド」という場合があります。

d ピクテ・バイオ医薬品ファンド(適格機関投資家専用) 受益証券

形態 / 表示通貨	内国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・高い成長が期待される世界主要市場のバイオ医薬品関連企業の株式に投資することにより、信託財産の積極的な成長を目指すことを基本とします。 ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：株式会社りそな銀行(再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 投資顧問会社(マザーファンド)：ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド
主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.648%(税抜0.6%) (内訳およびその他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年4月および10月の各13日(休業日の場合は翌営業日)

(注)本書において上記ファンドを「バイオ医薬品ファンド」という場合があります。

e ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド(適格機関投資家専用) 受益証券

形態 / 表示通貨	内国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として世界のメジャー・プレイヤー企業 の株式に投資します。 メジャー・プレイヤー企業とは、世界的にブランド名が知られているうえに、強力なマーケティング・販売網を構築していることにより高い競争優位性を持つ企業を指します。 ・投資環境により先物取引を利用し株式の実質組入比率を引き下げることがあります。 ・実質組入外貨建資産については、投資環境により適宜為替ヘッジを行うことがあります。
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 投資顧問会社(マザーファンド)：ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド

主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.648%(税抜0.6%) (内訳およびその他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年4月および10月の各10日(休業日の場合は翌営業日)

(注)本書において上記ファンドを「メジャー・プレイヤーズ・ファンド」という場合があります。

f ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド(適格機関投資家専用) 受益証券

形態 / 表示通貨	内国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として世界のプレミアム・ブランド企業 の株式に投資します。 プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス(プレミアム・ブランド商品・サービス)を提供している企業を指します。プレミアム・ブランドは、選ばれた企業のみが有するブランド力であり、一般的にプレミアム・ブランド商品・サービスは高価格でも消費者に受け入れられています。 ・投資環境により先物取引を利用し株式の実質組入比率を引き下げることがあります。 ・実質組入外貨建資産については、投資環境により適宜為替ヘッジを行うことがあります。
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 投資顧問会社(マザーファンド)：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ
主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.648%(税抜0.6%) 信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 (内訳およびその他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年5月および11月の各10日(休業日の場合は翌営業日)

(注)本書において上記ファンドを「プレミアム・ブランド・ファンド」という場合があります。

g ピクテ日本ナンバーワン・ファンド(適格機関投資家専用) 受益証券

形態 / 表示通貨	内国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主としてわが国のナンバーワン企業 の株式に投資します。 ナンバーワン企業とは、優れたブランド力、技術力、商品・サービス開発力およびマーケティング力を有し、業界トップシェアを誇る企業、または今後それが期待される企業を指します。 ・投資環境により先物取引を利用し株式の実質組入比率を引き下げることがあります。
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社(再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社)
主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.648%(税抜0.6%) (内訳およびその他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年1月および7月の各20日(休業日の場合は翌営業日)

(注)本書において上記ファンドを「日本ナンバーワン・ファンド」という場合があります。

h ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド 新興国株式ボラティリティ低減ファンド クラスP Y分配型受益証券

形態 / 表示通貨	ルクセンブルグ籍外国投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主に新興国の高配当利回りの株式に分散投資します。 ・相対的にボラティリティの低いポートフォリオを構築します。

関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ(ヨーロッパ)エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー(ヨーロッパ)エス・エイ 登録・名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ
主な費用	管理報酬等合計：純資産総額の年率0.6% (内訳およびその他の費用につきましては後記「4手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年12月31日

(注)上記ファンドは、平成27年5月16日現在未設定であり、設定までの間に上記内容が変更されることがあります。
本書において上記ファンドを「新興国株式ボラティリティ低減ファンド」という場合があります。

i ピクテ欧州株式ファンド(適格機関投資家専用) 受益証券

形態 / 表示通貨	内国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として欧州各国の株式に投資します。 ・投資環境により先物取引を利用し株式の実質組入比率を引き下げることがあります。 ・実質組入外貨建資産については、投資環境により適宜為替ヘッジを行うことがあります。
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社(再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社) 投資顧問会社(マザーファンド)：ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド
主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.648%(税抜0.6%) (内訳およびその他の費用につきましては後記「4手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年6月および12月の各20日(休業日の場合は翌営業日)

(注)上記ファンドは、平成27年5月16日現在未設定であり、設定までの間に上記内容が変更されることがあります。
本書において上記ファンドを「欧州株式ファンド」という場合があります。

j ピクテ円インカム・セレクト・ファンド (適格機関投資家専用) 受益証券

形態 / 表示通貨	内国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界主要国のソブリン債券を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行うことを基本とします。 ・投資にあたっては、発行体の信用格付を勘案したうえで、円インカム が相対的に高いソブリン債券に着目し、ポートフォリオを構築します。 「円インカム」とは、円建てソブリン債券はその金利水準を指し、外貨建てソブリン債券は委託会社が一定の条件で独自に算出した為替ヘッジコストを控除した金利水準を指します。 ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替リスクの低減を図ります。
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社(再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社) 投資顧問会社(マザーファンド)：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ
主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.648%(税抜0.6%) (内訳およびその他の費用につきましては後記「4手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎月10日(休業日の場合は翌営業日)

(注)本書において上記ファンドを「円インカム・セレクト・ファンド」という場合があります。

k ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド(適格機関投資家専用)為替ヘッジコース 受益証券

形態 / 表示通貨	内国証券投資信託 / 円建て
-----------	----------------

主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として新興国の米ドル建てソブリン債券および準ソブリン債券に実質的に投資し、利子等収益の確保と売買益の獲得を目指します。 ・流動性の確保と安定性に配慮するため、米国国債などに投資する場合があります。 ・投資にあたっては、地域別、国別および銘柄別に分散を図ります。 ・実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ることを目指します。
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 投資顧問会社(マザーファンド)：ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド
主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.648%(税抜0.6%) 信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 (内訳およびその他の費用につきましては後記「4手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎月10日(休業日の場合は翌営業日)

(注)本書において上記ファンドを「ハインカム・ソブリン・ファンド為替ヘッジコース」という場合があります。

l ピクテ優良財政国債ファンド(適格機関投資家専用) 受益証券

形態 / 表示通貨	内国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として世界主要先進国のソブリン債券に投資します。 ・実質組入外貨建資産については、市場動向等を勘案し、委託者が必要と判断した場合には為替ヘッジを行います。
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 投資顧問会社(マザーファンド)：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ
主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.648%(税抜0.6%) (内訳およびその他の費用につきましては後記「4手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎月27日(休業日の場合は翌営業日)

(注)本書において上記ファンドを「優良財政国債ファンド」という場合があります。

m ピクテ・ハインカム・ソブリン・ファンド(適格機関投資家専用)為替ヘッジなしコース 受益証券

形態 / 表示通貨	内国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として新興国の米ドル建てソブリン債券および準ソブリン債券に実質的に投資し、利子等収益の確保と売買益の獲得を目指します。 ・流動性の確保と安定性に配慮するため、米国国債などに投資する場合があります。 ・投資にあたっては、地域別、国別および銘柄別に分散を図ります。 ・投資環境により先物取引を利用し債券の実質組入比率を引き下げることがあります。 ・実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 投資顧問会社(マザーファンド)：ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド
主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.648%(税抜0.6%) 信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 (内訳およびその他の費用につきましては後記「4手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎月10日(休業日の場合は翌営業日)

(注)上記ファンドは、平成27年5月16日現在未設定であり、設定までの間に上記内容が変更されることがあります。
本書において上記ファンドを「ハイインカム・ソブリン・ファンド為替ヘッジなしコース」という場合があります。

n ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド 資源国ソブリン・ファンド クラスP分配型受益証券

形態 / 表示通貨	ルクセンブルグ籍外国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主に資源国の現地通貨建て(原則として現地通貨建てとしますが、補助的に円・米ドル・ユーロ建てとする場合があります。)のソブリン債券および準ソブリン債券に投資し、長期的なトータル・リターンの獲得と安定的な収益分配を行うことを目的として運用を行います。 ・通貨や国別に分散投資を行います。 ・「資源国」とは、投資時点で、エネルギー資源、鉱物資源、食糧・食料資源等の資源を産出する国で、その資源がその国の経済、日本の経済あるいは世界の経済に影響を与えると考えられる国と定義し、以下の国(限定はされません。)が含まれます。アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、コロンビア、エジプト、インド、インドネシア、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ナイジェリア、ノルウェー、ペルー、ロシア、南アフリカ、タイ、イギリス、ベトナムなど
関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ(ヨーロッパ)エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント(シンガポール)ピーティーイー・リミテッド 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー(ヨーロッパ)エス・エイ 登録・名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ
主な費用	管理報酬等合計：純資産総額の年率0.6% (内訳およびその他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年12月31日

(注)本書において上記ファンドを「資源国ソブリン・ファンド」という場合があります。

o ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド 世界分散債券ファンド クラスP分配型受益証券

形態 / 表示通貨	ルクセンブルグ籍外国証券投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の様々な債券(国債、政府機関債、投資適格社債、ハイイールド社債等)等に投資し、円ベースで安定的な収益の獲得を目指します。
関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ(ヨーロッパ)エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー(ヨーロッパ)エス・エイ 登録・名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ
主な費用	管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.6% (その他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年12月31日

(注)上記ファンドは、平成27年5月16日現在未設定であり、設定までの間に上記内容が変更されることがあります。
本書において上記ファンドを「世界分散債券ファンド(円)」という場合があります。

p ピクテ ショートターム・マネー・マーケットJPY クラスI投資証券

形態 / 表示通貨	ルクセンブルグ籍外国証券投資法人 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・円建てでの高水準の元本の安定性と短期金融市場金利の確保を目的とします。 ・短期金融商品等に投資します。 ・投資する証券の発行体の信用格付は、A2 / P2以上とします。

関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ(ヨーロッパ)エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジ メント・リミテッド 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー(ヨーロッパ)エス・エイ 名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソ リューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ
主な費用	管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.3%(上限) (その他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年9月30日

(注)本書において上記ファンドを「ショートタームMMF JPY」という場合があります。

q ピクテ ショートターム・マネー・マーケットUSD クラスI投資証券

形態 / 表示通貨	ルクセンブルグ籍外国証券投資法人 / 米ドル建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・米ドル建てでの高水準の元本の安定性と短期金融市場金利の確保を目的とします。 ・短期金融商品等に投資します。 ・投資する証券の発行体の信用格付は、A2 / P2 以上とします。
関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ(ヨーロッパ)エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジ メント・リミテッド 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー(ヨーロッパ)エス・エイ 名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソ リューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ
主な費用	管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.3%(上限) (その他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年9月30日

(注)本書において上記ファンドを「ショートタームMMF USD」という場合があります。

r ピクテ ショートターム・マネー・マーケットEUR クラスI投資証券

形態 / 表示通貨	ルクセンブルグ籍外国証券投資法人 / ユーロ建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーロ建てでの高水準の元本の安定性と短期金融市場金利の確保を目的とします。 ・短期金融商品等に投資します。 ・投資する証券の発行体の信用格付は、A2 / P2 以上とします。
関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ(ヨーロッパ)エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジ メント・リミテッド 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー(ヨーロッパ)エス・エイ 名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソ リューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ
主な費用	管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.3%(上限) (その他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年9月30日

(注)本書において上記ファンドを「ショートタームMMF EUR」という場合があります。

s ピクテ ショートターム・マネー・マーケットCHF クラスI投資証券

形態 / 表示通貨	ルクセンブルグ籍外国証券投資法人 / スイスフラン建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・スイスフラン建てでの高水準の元本の安定性と短期金融市場金利の確保を目的とします。 ・短期金融商品等に投資します。 ・投資する証券の発行体の信用格付は、A2 / P2 以上とします。

関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ(ヨーロッパ)エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー(ヨーロッパ)エス・エイ 名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ
主な費用	管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.25%(上限) (その他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年9月30日

(注)本書において上記ファンドを「ショートタームMMF CHF」という場合があります。

t ピクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド フィジカル・ゴールド クラスI dy JPY受益証券

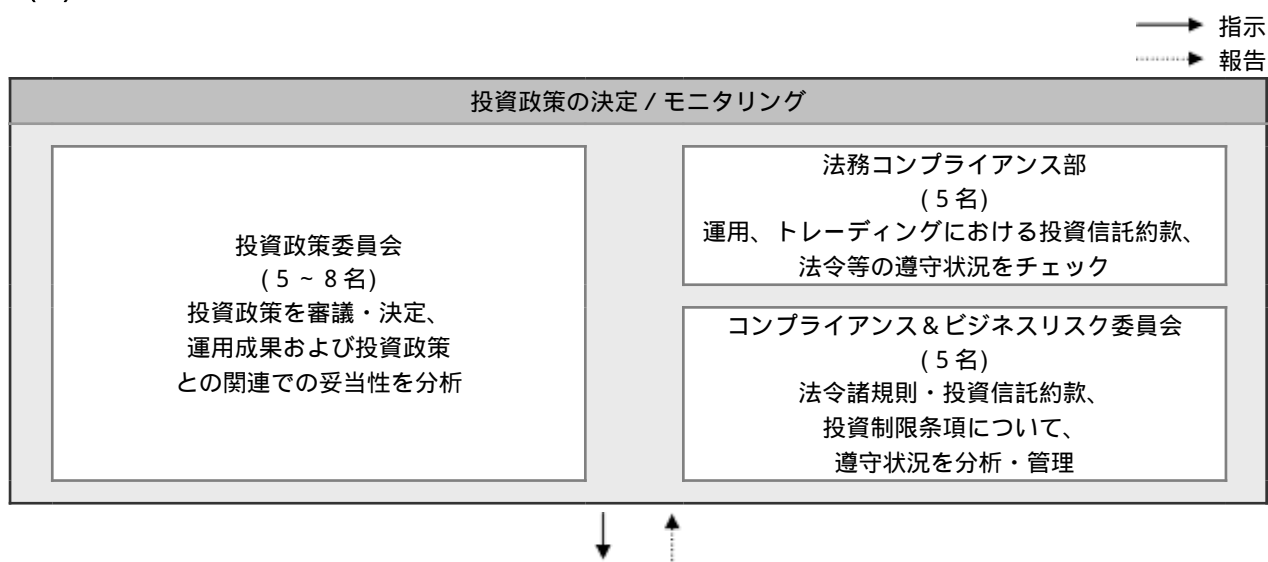
形態 / 表示通貨	スイス籍外国投資信託 / 円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主に金に投資することにより金価格の変動から得られる収益の獲得機会を投資者に提供することを目的とします。 ・費用控除後の金価格の動きに連動することを目指します。
関係法人	管理会社：ピクテ・ファンズ・エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ 保管受託銀行、支払事務代行会社：バンク・ピクテ・アンド・シー・エス・エイ 計算事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ(ヨーロッパ)エス・エイ
主な費用	管理報酬等合計：純資産総額の年率0.34%(上限) 申込み・買戻し時に純資産価格の0.1%が平均取引コスト相当額として申込価格に付加または買戻価格から控除され、当該ファンドの信託財産に留保されます。 (内訳およびその他の費用につきましては後記「4 手数料等及び税金」をご覧ください。)
決算日	毎年9月30日

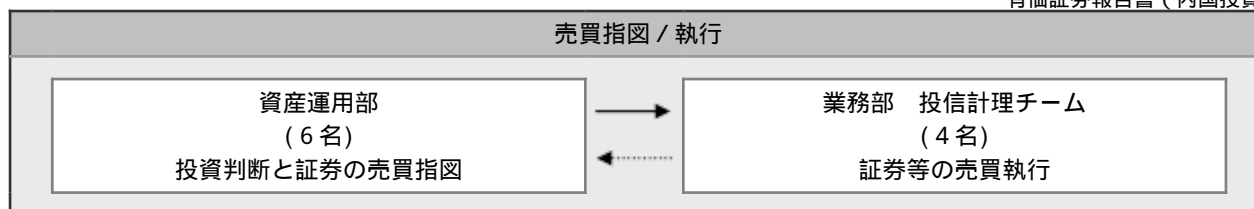
(注)本書において上記ファンドを「フィジカル・ゴールド」という場合があります。

- u 主に金に投資または金を対象としたデリバティブ取引を行う投資信託証券のうち、金融商品取引所(金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第2条第8項第3号口に規定する外国金融商品市場をいいます。以下同じ。)に上場(これに準ずるものおよび上場予定等を含みます。)されている投資信託証券(以下「上場投資信託証券」といいます)

(注)上記の指定投資信託証券の概要は平成27年5月16日現在のものであり、今後変更となる場合があります。また、上記の中から投資する投資信託証券を選択するため、投資を行わないものもあります。

(3)【運用体制】





- ・投資政策委員会(5～8名)において、投資政策が審議・決定されます。
- ・モニタリングに関しては、法務コンプライアンス部(5名)において、運用・トレーディングの状況ならびに資産の組入れの状況、投資信託約款、投資ガイドラインおよび法令等の遵守状況がチェックされます。また、コンプライアンス&ビジネスリスク委員会(5名)において、法令諸規則、投資信託約款および投資制限条項について、その遵守状況が分析・管理されます。投資政策委員会においては、前記のほか、運用の成果および投資政策との関連での妥当性が分析されます。これらのモニタリングの結果、必要に応じて、関連部署に指示が出されます。
- ・委託会社においては、運用方針に関する社内規則、運用担当者に関する社内規則およびトレーディングに関する社内規則などのほか、インサイダー取引防止に関する規則等を定め、運用が行われております。
- ・受託会社に対しては、日々の純資産照合、月次の勘定残高照合などを行っており、また受託会社としての事務遂行力が適宜モニタリングされます。

運用体制は、平成27年3月末日現在のものであり、今後変更される場合があります。

(4)【分配方針】

毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。

- 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- 収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。
- 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。信託財産から生ずる毎計算期末における利益は、次の方法により処理します。
 - 分配金、利子およびこれらに類する収益から支払利息を控除した額(以下「配当等収益」といいます。)は、諸経費、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等相当額を控除した後その残金を受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配にあてるため、その一部を分配準備積立金として積み立てることができます。
 - 売買損益に評価損益を加減した利益金額(以下「売買益」といいます。)は、諸経費、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等相当額を控除し、繰越欠損金のあるときは、その全額を売買益をもって補てんした後、受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配にあてるため、分配準備積立金として積み立てることができます。

毎計算期末において、信託財産につき生じた損失は、次期に繰り越します。

ファンドの決算日

毎月15日(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。

収益分配金のお支払い

収益分配金は、決算日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(当該収益分配金に係る決算日以前において一部解約が行われた受益権に係る受益者を除きます。また、当該収益分配金に係る決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者として)に、原則として決算日から起算して5営業日目までにお支払いします。

「自動けいぞく投資コース」を申込みの場合は、収益分配金は税引後無手数料で再投資されますが、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

(5)【投資制限】

投資信託証券への投資割合(投資信託約款)

制限を設けません。

投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託の受益証券以外の有価証券への直接投資(投資信託約款)

行いません。

外貨建資産への実質投資割合(投資信託約款)

制限を設けません。

資金の借入れ(投資信託約款)

- a 委託会社は、借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。
- b 一部解約に伴う支払資金の手当てに係る借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間または受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の解約代金入金日までの間もしくは受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該有価証券等の売却代金または解約代金ならびに有価証券等の償還金の合計額を限度とします。ただし、資金の借入額は、借入指図を行う日における信託財産の純資産総額の10%以内とします。
- c 収益分配金の再投資に係る借入期間は信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。

3【投資リスク】

(1)ファンドのリスク

ファンドの投資に当たりましては、以下のようなファンドの運用に関わるリスク等に十分ご留意ください。

ファンドは、実質的に株式、公社債および金等に投資しますので、ファンドの基準価額は、実質的に組入れている株式、公社債および金等の価格変動等(外国証券には為替変動リスクもあります。)により変動し、下落する場合があります。

したがって、投資者の皆様は投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、収益や投資利回り等も未確定です。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

基準価額の変動要因

- a 株式投資リスク(価格変動リスク、信用リスク)
 - ・ファンドは、実質的に株式に投資しますので、ファンドの基準価額は、実質的に組入れている株式の価格変動の影響を受けます。
 - ・株式の価格は、政治経済情勢、発行企業の業績・信用状況、市場の需給等を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。
- b 公社債投資リスク(金利変動リスク、信用リスク)
 - ・ファンドは、実質的に公社債に投資しますので、ファンドの基準価額は、実質的に組入れている公社債の価格変動の影響を受けます。
 - ・金利変動リスクとは、金利変動により公社債の価格が変動するリスクをいいます。一般的に金利が低下した場合には、公社債の価格は上昇する傾向がありますが、金利が上昇した場合には、公社債の価格は下落する傾向があります。
 - ・信用リスクとは、公社債の発行体の財務状況等の悪化により利息や償還金をあらかじめ定められた条件で支払うことができなくなるリスク(債務不履行)、または債務不履行に陥ると予想される場合に公社債の価格が下落するリスクをいいます。
- c 金の価格変動リスク
 - ・ファンドは、実質的に金に投資または金を対象としたデリバティブ取引を行いますので、ファンドの基準価額は、実質的に組入れている金の価格変動の影響を受けます。
 - ・金の価格は、金の需給の変化や為替レート、金利の変動等の要因により変動します。金の需給は、政治・経済的事由、技術発展、資源開発、生産者や企業の政策、政府の規制・介入、他の金融・商品市場や投機資金の動向等の要因で変動します。また、市場の流動性の低下や取引所が定める値幅制限等により不利な価格で取引を行わなければならない場合があります。
- d 有価証券先物取引等に伴うリスク

- ・ファンドは、実質的に有価証券先物取引等を利用することがありますので、このような場合には、ファンドの基準価額は有価証券先物取引等の価格変動の影響を受けます。
- e 為替に関する留意点・リスク
 - ・実質組入外貨建資産について、為替ヘッジを行わない場合には、係る外貨建資産は為替変動の影響を受け、円高局面は基準価額の下落要因となります。
 - ・また、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る場合がありますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではなく、為替変動の影響を受ける場合があります。また、円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合、当該通貨と円との金利差相当分のヘッジコストがかかることにご留意ください。
- f カントリーリスク
 - ・ファンドが実質的な投資対象地域の一つとする新興国は、一般に政治・経済・社会情勢の変動が先進諸国と比較して大きくなる場合があります。政治不安、経済不況、社会不安が証券市場や為替市場に大きな影響を与えることがあります。その結果、ファンドの基準価額が下落する場合があります。
 - ・実質的な投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化により証券市場や為替市場等に混乱が生じた場合、またはそれらの取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、運用方針に沿った運用が困難となる場合があります。この他、当該投資対象国・地域における証券市場を取り巻く制度やインフラストラクチャーに係るリスクおよび企業会計・情報開示等に係るリスク等があります。
- g 取引先リスク
 - ・ファンドは、実質的に店頭デリバティブ取引を行うことがありますので、取引の相手方の倒産等により契約が不履行になるリスクがあります。
- h 流動性リスク
 - ・市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できない場合があります。このような場合には、当該有価証券等の価格の下落により、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。
- i 解約によるファンドの資金流出に伴う基準価額変動リスク
 - ・解約によるファンドの資金流出に伴い、ファンドおよび投資先ファンドにおいて保有有価証券等を大量に売却(先物取引等については反対売買)しなければならないことがあります。その際には、市況動向や市場の流動性等の状況によって基準価額が大きく下落する可能性があります。

基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ・ルクセンブルクの銀行またはロンドンの銀行の休業日および当該休業日の2営業日前の日においては、取得申込みおよび解約請求はできません。
- ・信託財産の資金管理を円滑に行うため、1日1件10億円を超える解約はできません。また、別途、大口解約には制限を設ける場合があります。
- ・金融商品取引所および商品市場等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、受益権の取得申込みおよび解約請求の受け付けを中止することおよびすでに受け付けた取得申込みおよび解約請求の受け付けを取消することがあります。その場合、受益者は当該受付中止以前に行った当日の解約請求を撤回できます。ただし、受益者がその解約請求を撤回しない場合には、当該受益権の解約価額は、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に解約請求を受け付けたものとして後記の解約価額に準じて計算された価額とします。
- ・ファンドは、受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託契約を解約し償還される場合があります。

ファンドの取得申込者には、慎重な投資を行うためにファンドの投資目的およびリスク等を認識することが求められます。

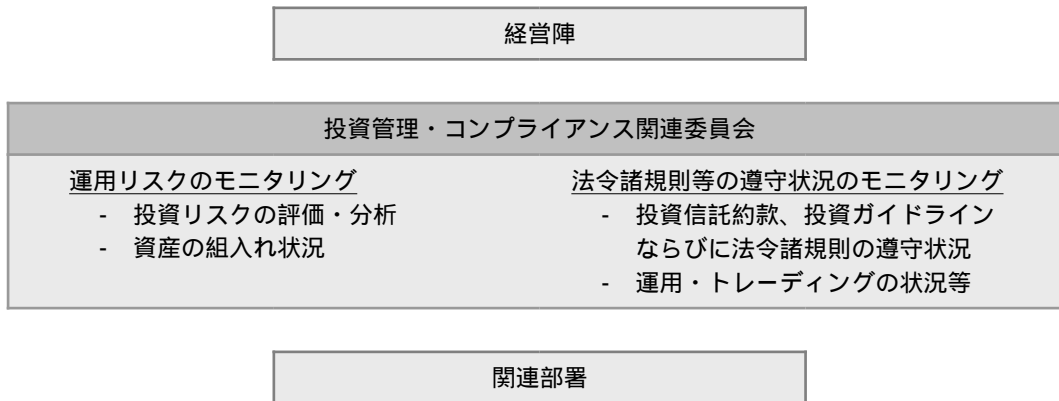
(2) リスクの管理体制

委託会社のリスク管理体制は以下のとおりです。

ファンドの運用におけるリスクの評価・分析および資産の組入れの状況等ならびに投資信託約款、投資ガイドライン、法令諸規則の遵守状況および運用・トレーディングの状況等のモニタリングは、運用部署から独立した部署で行っています。

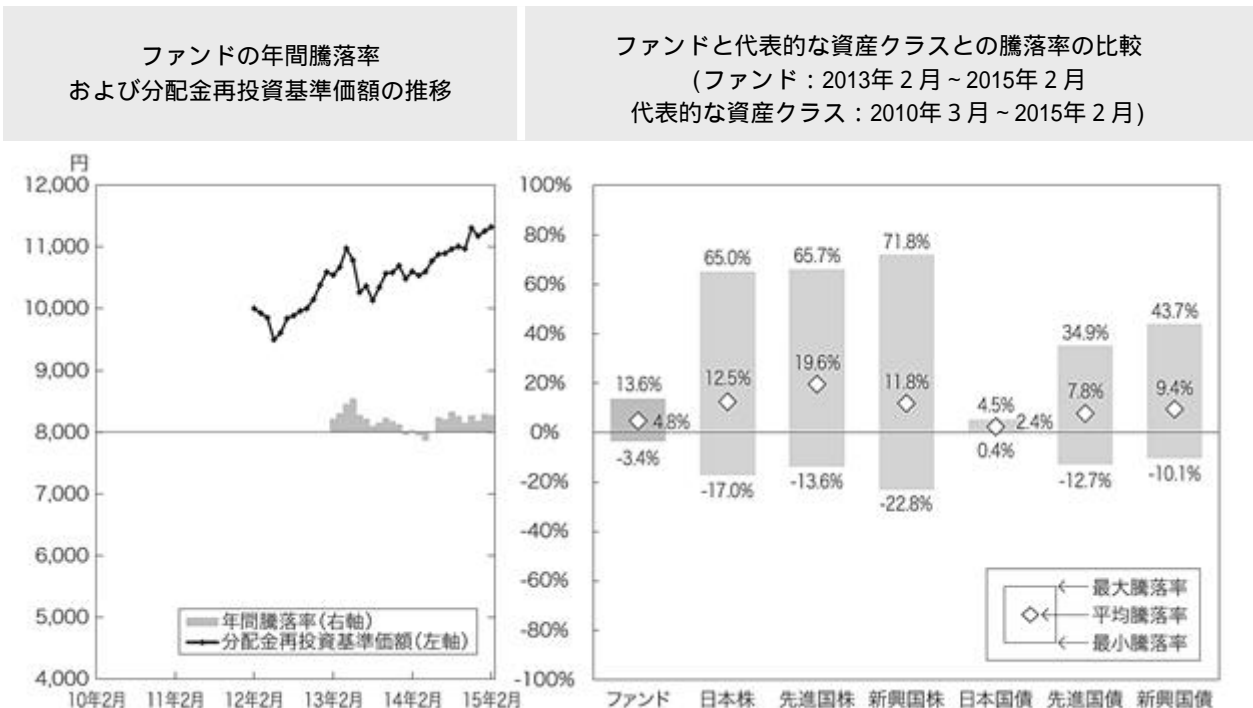
モニタリングの結果は、上記部署により定期的に投資管理およびコンプライアンス関連の委員会へ報告されると共に、必要に応じて経営陣へも報告されます。また、問題点等が認識された場合は、すみやかに運用部署その他関連部署へ改善の指示または提案等を行うことにより、適切なファンドのリスク管理を行っています。

< リスクの管理体制図 >



リスクの管理体制は、平成27年3月末日現在のものであり、今後変更される場合があります。

< 参考情報 >



上記グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したのですが、対象期間が異なることにご留意ください。なお、すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

(注)「分配金再投資基準価額」とは、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。年間騰落率は、分配金再投資基準価額に基づいて計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なります。

対象期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小をファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。各資産クラスについては以下の指数に基づき計算しております。

<各資産クラスの指数>

日本株 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
 先進国株 MSCIコクサイ指数(税引前配当込み、円換算)
 新興国株 MSCIエマージング・マーケット指数(税引前配当込み、円換算)
 日本国債 NOMURA-BPI国債
 先進国債 シティ世界国債指数(除く日本、円換算)
 新興国債 JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド(円換算)

(海外の指数は、為替ヘッジをしない投資を想定して、ドルベースの各指数を委託会社が円換算しております。)

上記各指数について

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)：東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象とし、浮動株ベースの時価総額加重型で算出された指数で、同指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社東京証券取引所（以下「東証」といいます。）に帰属します。東証は、同指数の指数値およびそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。東証は同指数の算出もしくは公表方法の変更、同指数の算出もしくは公表の停止または同指数の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。 MSCIコクサイ指数(税引前配当込み)：MSCIコクサイ指数とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。 MSCIエマージング・マーケット指数(税引前配当込み)：MSCIエマージング・マーケット指数とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。 NOMURA-BPI国債：NOMURA-BPI国債とは、野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。同指数の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属しています。また同社は同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果に関して一切責任を負いません。 シティ世界国債指数(除く日本)：シティ世界国債指数(除く日本)とは、Citigroup Index LLCにより設計、算出、公表されている指数であり、日本を除く世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券指数です。 JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドとは、J.P.Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的な指数です。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。同指数の著作権はJ.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

4【手数料等及び税金】

(1)【申込手数料】

2.7%(税抜2.5%)の手数料率を上限として、販売会社が独自に定める率を取得申込受付日の翌営業日の基準価額に乘以て得た額とします。

上記は1口当たりの申込手数料です。申込手数料の総額は、これに申込口数を乗じて得た額となります。

詳しくは、販売会社にてご確認ください。

申込手数料には、消費税等相当額が加算されます。

ただし、「自動けいぞく投資コース」を選択した受益者が収益分配金を再投資する場合は無手数料となります。

償還乗換優遇措置等の取扱いを行う販売会社では、一定の条件を満たした場合に申込手数料が割引または無手数料となる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

申込手数料および当該手数料に係る消費税等相当額は、取得申込みの際に販売会社の定める日までに販売会社へ支払うものとします。

申込手数料は、投資信託を購入する際の商品等の説明や事務手続等の対価として、販売会社に支払う手数料です。

(2)【換金(解約)手数料】

ありません。

(3)【信託報酬等】

信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年1.4904%（税抜1.38%）の率を乗じて得た額とします。配分は次のとおりとし、委託会社と各販売会社の配分は各販売会社の取扱い純資産総額に応じて計算するものとします。

< 信託報酬の配分(税抜)および役務の内容 >

	委託会社	各販売会社	受託会社
各販売会社の取扱い純資産総額	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
100億円以下の部分	年率0.35%	年率1.0%	年率0.03%
100億円超の部分	年率0.15%	年率1.2%	

上記の信託報酬は、毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支払うものとします。

信託報酬に係る消費税等相当額を信託報酬支払いのときに信託財産中から支払います。

< 指定投資信託証券に係る報酬 >

グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド

管理報酬：純資産総額の年率0.35%

サービス報酬：純資産総額の年率0.1%

保管受託銀行報酬：純資産総額の年率0.15%

グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

管理報酬：純資産総額の年率0.35%

サービス報酬：純資産総額の年率0.1%

保管受託銀行報酬：純資産総額の年率0.15%

新興国ハイインカム株式ファンド

管理報酬：純資産総額の年率0.25%

サービス報酬：純資産総額の年率0.1%

保管受託銀行報酬：純資産総額の年率0.25%

バイオ医薬品ファンド

委託会社報酬：純資産総額の年率0.56%（税抜）

販売会社報酬：純資産総額の年率0.01%（税抜）

受託会社報酬：純資産総額の年率0.03%（税抜）

メジャー・プレイヤーズ・ファンド

委託会社報酬：純資産総額の年率0.56%（税抜）

販売会社報酬：純資産総額の年率0.01%（税抜）

受託会社報酬：純資産総額の年率0.03%（税抜）

プレミアム・ブランド・ファンド

委託会社報酬：純資産総額の年率0.56%（税抜）

販売会社報酬：純資産総額の年率0.01%（税抜）

受託会社報酬：純資産総額の年率0.03%（税抜）

日本ナンバーワン・ファンド

委託会社報酬：純資産総額の年率0.569%（税抜）

販売会社報酬：純資産総額の年率0.001%（税抜）

受託会社報酬：純資産総額の年率0.03%（税抜）

新興国株式ボラティリティ低減ファンド

管理報酬：純資産総額の年率0.25%

サービス報酬：純資産総額の年率0.1%

保管受託銀行報酬：純資産総額の年率0.25%

欧州株式ファンド

委託会社報酬：純資産総額の年率0.565%（税抜）

販売会社報酬：純資産総額の年率0.001%（税抜）

受託会社報酬：純資産総額の年率0.034%（税抜）

円インカム・セレクト・ファンド

委託会社報酬：純資産総額の年率0.58%（税抜）

販売会社報酬：純資産総額の年率0.001%（税抜）

受託会社報酬：純資産総額の年率0.019%（税抜）

ハイインカム・ソブリン・ファンド為替ヘッジコース

委託会社報酬：純資産総額の年率0.57%（税抜）

販売会社報酬：純資産総額の年率0.01%（税抜）

受託会社報酬：純資産総額の年率0.02%（税抜）

優良財政国債券ファンド

委託会社報酬：純資産総額の年率0.57%（税抜）

販売会社報酬：純資産総額の年率0.01%（税抜）

受託会社報酬：純資産総額の年率0.02%（税抜）

ハイインカム・ソブリン・ファンド為替ヘッジなしコース

委託会社報酬：純資産総額の年率0.57%（税抜）

販売会社報酬：純資産総額の年率0.01%（税抜）

受託会社報酬：純資産総額の年率0.02%（税抜）

資源国ソブリン・ファンド

管理報酬：純資産総額の年率0.3%

サービス報酬：純資産総額の年率0.1%

保管受託銀行報酬：純資産総額の年率0.2%

世界分散債券ファンド(円)

管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.6%

ショートタームMMF JPY

管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.3%（上限）

ショートタームMMF USD

管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.3%（上限）

ショートタームMMF EUR

管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.3%（上限）

ショートタームMMF CHF

管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.25%（上限）

フィジカル・ゴールド

管理報酬：純資産総額の年率0.26%（上限）

保管受託銀行報酬：純資産総額の年率0.08%（上限）

上場投資信託証券につきましては銘柄毎に異なります。

上記の報酬率等は、今後変更となる場合があります。

ファンドの信託報酬率に投資先ファンドに係る報酬率を加えた、受益者が実質的に負担する信託報酬率の概算値は、最大年率2.1384%（税抜1.98%）程度となります。ただし、この値はあくまでも目安であり、ファンドの実際の投資信託証券の組入状況により変動します。

(4)【その他の手数料等】

信託財産に関する租税および受託会社の立替えた立替金の利息は、受益者の負担とし、信託財産中から支払います。信託事務の処理等に要する諸費用（監査費用、法律・税務顧問への報酬、印刷等費用（有価証券届出書、有価証券報告書、投資信託約款、目論見書、運用報告書その他法令により必要とされる書類の作成、届出、交付に係る費用）、公告費用、格付費用、受益権の管理事務に関する費用を含みます。）は、受益者の負担とし、信託財産中から支払うことができ

ます。委託会社は、係る諸費用の支払いをファンドのために行い、その金額を合理的に見積もった結果、信託財産の純資産総額の年率0.054%（税抜0.05%）相当を上限とした額を、係る諸費用の合計額とみなして、ファンドより受領します。ただし、委託会社は、信託財産の規模等を考慮して、随時係る諸費用の年率を見直し、前記の額を上限としてこれを変更することができます。また、当該諸費用は、ファンドの計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に応じて計上され、毎計算期末または信託終了のとき、信託財産中から委託会社に対して支払われます。

ファンドの組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、当該売買委託手数料に係る消費税等相当額および外国における資産の保管等に要する費用等（これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）が、そのつど信託財産から支払われます。

ファンドにおいて資金借入れを行った場合、当該借入金の利息はファンドから支払われます。

投資先ファンドにおいて、信託財産に課される税金、弁護士への報酬、監査費用、有価証券等の売買に係る手数料および借入金の利息等の費用が当該投資先ファンドの信託財産から支払われることがあります。

当該手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

（５）【課税上の取扱い】

ファンドは課税上、株式投資信託として取扱われます。受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時における差益（法人の受益者の場合は、個別元本超過額）が課税の対象となります。

なお、収益分配金のうちの元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

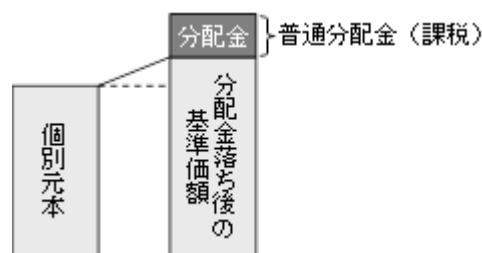
公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。

< 収益分配金の課税 >

追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱い（配当所得）となる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払い戻しに相当する部分）の区分があります。受益者が収益分配金を受取る際、

当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。

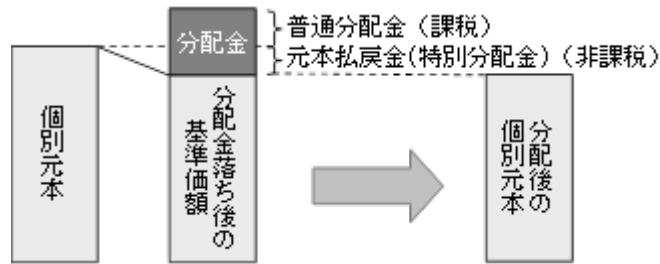
< イメージ図 >



当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

<イメージ図>



<個別元本について>

個別元本とは、受益者毎の信託時の受益権の価額等(申込手数料および当該手数料に係る消費税等相当額は含まれません。)をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。

ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合には販売会社毎に個別元本の算出が行われます。また、同一販売会社であっても複数口座で同一ファンドを取得する場合は当該口座毎に、「一般コース」と「自動けいぞく投資コース」の両コースで取得する場合はコース別に、個別元本の算出が行われる場合があります。

受益者が元本払戻金(特別分配金)を受取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります(元本払戻金(特別分配金)については、前記の「収益分配金の課税」を参照ください)。

<解約時および償還時の課税>

個人の受益者の場合、解約時および償還時における差益が課税対象(譲渡所得とみなされます。)となります。

法人の受益者の場合、解約時および償還時の個別元本超過額が課税対象となります。

<個人の受益者に対する課税>

収益分配金のうち課税扱い(配当所得)となる普通分配金における源泉徴収の税率は、以下のとおりとなります(原則として、確定申告は不要です。なお、確定申告を行うことにより申告分離課税または総合課税(配当控除の適用はありません。))を選択することもできます)。

解約時および償還時における差益(譲渡所得とみなして課税されます。)に係る税率は、以下のとおりとなります(特定口座(源泉徴収選択口座)を利用している場合は、原則として、確定申告は不要となります)。

期間	税率
平成26年1月1日から 平成49年12月31日まで	20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%)
平成50年1月1日以降	20% (所得税15%および地方税5%)

<法人の受益者に対する課税>

法人の受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については、以下の税率で源泉徴収され法人の受取額となります(地方税の源泉徴収はありません)。なお、ファンドは、益金不算入制度の適用はありません。

期間	税率
平成26年1月1日から 平成49年12月31日まで	15.315% (所得税15%および復興特別所得税0.315%)
平成50年1月1日以降	15% (所得税15%)

少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」をご利用の場合

NISAは、平成26年1月1日以降の非課税制度です。NISAをご利用の場合、毎年、年間100万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

上記は、平成27年3月末日現在のものですので、税制が改正された場合等には、税率が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

5【運用状況】

以下の運用状況は平成27年2月27日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1)【投資状況】

資産の種類	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	日本	10,745,432,638	67.18
	ルクセンブルグ	1,970,773,098	12.32
	スイス	637,325,672	3.98
	小計	13,353,531,408	83.49
投資証券	ルクセンブルグ	1,267,774,234	7.93
コール・ローン等、その他資産(負債控除後)		1,373,592,897	8.59
合計(純資産総額)		15,994,898,539	100.00

(2)【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位銘柄明細

順位	国・地域	種類	銘柄名	数量または額面総額	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	日本	投資信託受益証券	ビクテ円インカム・セレクト・ファンド(適格機関投資家専用)	6,233,691,212	1.0154	6,330,034,326	1.0198	6,357,118,297	39.74
2	ルクセンブルグ	投資証券	ビクテ・ショートターム・マネー・マーケットUSDクラスI	78,824.2326	16,082.42	1,267,684,494	16,083.55	1,267,774,234	7.93
3	日本	投資信託受益証券	ビクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド(適格機関投資家専用)	846,614,819	1.3835	1,171,293,193	1.4119	1,195,335,462	7.47
4	日本	投資信託受益証券	ビクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド(適格機関投資家専用)為替ヘッジコース	1,221,935,248	0.9701	1,185,419,086	0.9772	1,194,075,124	7.47
5	日本	投資信託受益証券	ビクテ・バイオ医薬品ファンド(適格機関投資家専用)	365,253,946	2.0955	765,389,643	2.1915	800,454,022	5.00
6	日本	投資信託受益証券	ビクテ日本ナンバーワン・ファンド(適格機関投資家専用)	623,458,988	1.2305	767,166,284	1.2837	800,334,302	5.00
7	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	ビクテ・グローバル・セレクション・ファンド 新興国ハイインカム株式ファンドクラスPA分配型	77,882.0348	10,118.53	788,052,450	10,182	792,994,878	4.96
8	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	ビクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスP分配型	79,884.2851	9,762.74	779,890,153	9,819	784,383,795	4.90
9	スイス	投資信託受益証券	ビクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド フィジカル・ゴールド クラスI dy JPY	44,887.3686	14,485.12	650,199,044	14,198.33	637,325,672	3.98

10	日本	投資信託 受益証券	ビクテ優良財政国債債券ファンド(適格機関投資家専用)	391,691,688	1.0104	395,779,154	1.0164	398,115,431	2.49
11	ルクセンブルグ	投資信託 受益証券	ビクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス(H P J P Y) J P Y分配型	48,080.4725	8,125.94	390,699,515	8,182	393,394,425	2.46

b 種類別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	83.49
投資証券	7.93
合計	91.41

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

平成27年2月末日および同日前1年以内における各月末ならびに下記特定期間末日の純資産の推移は次のとおりです。

期別	純資産総額(百万円)		1万口当たり純資産額(円)	
	分配落ち	分配付き	分配落ち	分配付き
第1特定期間末(平成24年8月15日)	1,172	1,176	9,718	9,748
第2特定期間末(平成25年2月15日)	4,226	4,238	10,282	10,312
第3特定期間末(平成25年8月15日)	8,499	8,525	9,771	9,801
第4特定期間末(平成26年2月17日)	11,600	11,636	9,802	9,832
第5特定期間末(平成26年8月15日)	13,147	13,186	9,943	9,973
第6特定期間末(平成27年2月16日)	15,525	15,571	10,102	10,132
平成26年 2月末日	12,003		9,887	
3月末日	12,538		9,797	
4月末日	12,743		9,826	
5月末日	13,039		9,956	
6月末日	13,010		10,024	
7月末日	13,190		10,010	
8月末日	13,378		10,041	
9月末日	13,582		10,050	
10月末日	13,964		9,987	
11月末日	14,350		10,261	
12月末日	14,737		10,115	
平成27年 1月末日	15,376		10,156	
2月末日	15,994		10,186	

(注)純資産総額は百万円未満切捨て。分配付きは、各期間末に行われた分配の額を加算しております。

【分配の推移】

期	期間	1万口当たりの分配金(円)
第1特定期間	平成24年2月29日～平成24年8月15日	150円
第2特定期間	平成24年8月16日～平成25年2月15日	180円
第3特定期間	平成25年2月16日～平成25年8月15日	180円
第4特定期間	平成25年8月16日～平成26年2月17日	180円
第5特定期間	平成26年2月18日～平成26年8月15日	180円
第6特定期間	平成26年8月16日～平成27年2月16日	180円

【収益率の推移】

期	期間	収益率(%)
第1特定期間	平成24年2月29日～平成24年8月15日	1.32
第2特定期間	平成24年8月16日～平成25年2月15日	7.66
第3特定期間	平成25年2月16日～平成25年8月15日	3.22
第4特定期間	平成25年8月16日～平成26年2月17日	2.16
第5特定期間	平成26年2月18日～平成26年8月15日	3.27
第6特定期間	平成26年8月16日～平成27年2月16日	3.41

(注)収益率の計算方法：(特定期間末の基準価額(当該期間の分配金を加算した額) - 前特定期間末の基準価額(分配落ち)) ÷ 前特定期間末の基準価額(分配落ち) × 100

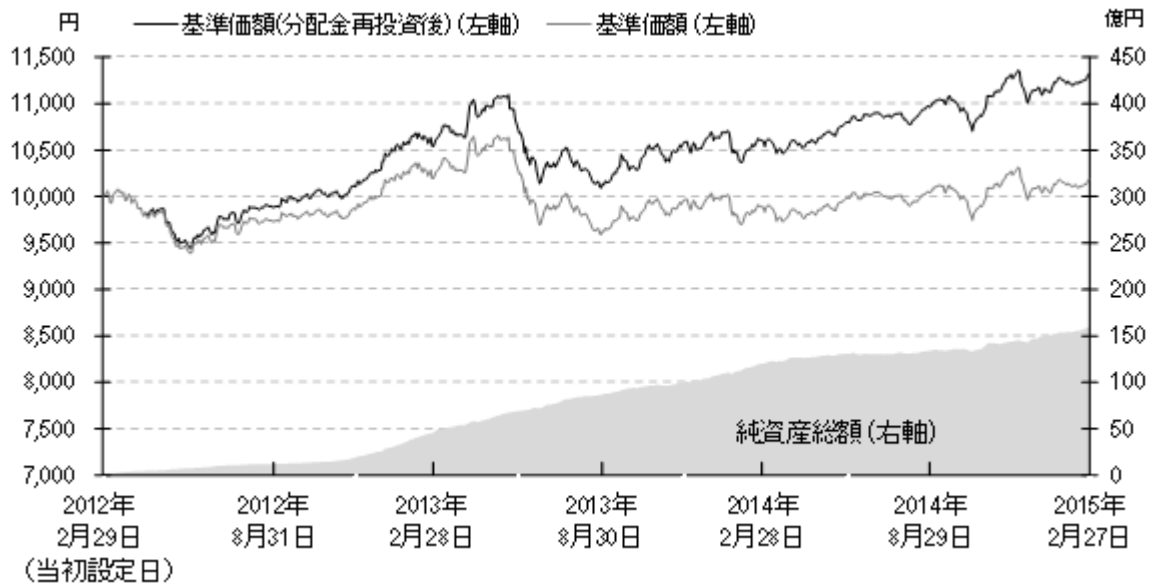
(4)【設定及び解約の実績】

期	設定口数(口)	解約口数(口)
第1特定期間	1,211,523,372	4,766,341
第2特定期間	3,280,174,572	376,074,202
第3特定期間	5,184,597,581	597,350,168
第4特定期間	3,853,098,180	716,095,688
第5特定期間	2,962,315,544	1,575,291,803
第6特定期間	4,203,190,436	2,056,738,501

(注)設定口数には、当初募集口数を含みます。

<参考情報：運用実績> (2015年2月27日現在)

基準価額・純資産の推移



基準価額および基準価額(分配金再投資後)は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

基準価額(分配金再投資後)は、購入時手数料等を考慮せず、税引前分配金を再投資した場合の評価額を表します。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
第1期～ 第31期(計)	900 円
第32期 14年10月	30 円
第33期 14年11月	30 円
第34期 14年12月	30 円
第35期 15年1月	30 円
第36期 15年2月	30 円
直近1年間 累計	360 円
設定来 累計	1,050 円

主要な資産の状況

[資産別構成比]

投資対象資産		為替ヘッジ の有無	投資先ファンド名	構成比
短期金融商品等	短期金融商品等(米ドル)	なし	ショートタームMMF USD	7.9%
債券	優良先進国債(円)	あり	円インカム・セレクト・ファンド	39.7%
	新興国債(円)	あり	ハイインカム・ソブリン・ファンド為替ヘッジコース	7.5%
	優良財政国債債券	一部あり	優良財政国債債券ファンド	2.5%

- ・取得申込者は販売会社に、取得申込みと同時にまたはあらかじめ、自己のために開設されたファンドの受益権の振替を行うための振替機関等の口座を示すものとし、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載または記録が行われます。なお、販売会社は、当該取得申込みの代金の支払いと引き換えに、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載または記録を行うことができます。委託会社は、追加信託により分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載または記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行うものとします。振替機関等は、委託会社から振替機関への通知があった場合、社振法の規定にしたがい、その備える振替口座簿への新たな記載または記録を行います。受託会社は、追加信託により生じた受益権については追加信託のつど、振替機関の定める方法により、振替機関へ当該受益権に係る信託を設定した旨の通知を行います。
- ・金融商品取引所および商品市場等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、受益権の取得申込みの受け付けを中止することおよびすでに受け付けた取得申込みの受け付けを取消すことがあります。

< 申込単位 >

- ・販売会社が定める1円または1口(当初元本1口=1円)の整数倍の単位とします。
ただし、「自動けいぞく投資コース」を選択した受益者が収益分配金を再投資する場合は1口単位とします。
詳しくは、販売会社にてご確認ください。
- ・自動購入サービス契約 を利用してのご購入の場合は、当該契約に定める単位にて申込みいただく場合があります。
当該契約または規定については、同様の権利義務関係を規定する名称の異なる契約または規定を使用することがあり、この場合、当該別の名称に読み替えるものとします。また、「自動購入サービス」等の取扱いの有無については、販売会社にてご確認ください。

< 申込価額 >

- ・取得申込受付日の翌営業日の基準価額とします。

< 申込手数料 >

- ・2.7%(税抜2.5%)の手数料率を上限として、販売会社が独自に定める率を取得申込受付日の翌営業日の基準価額に乗じて得た額とします(申込手数料には、消費税等相当額が加算されます)。
上記は1口当たりの申込手数料です。申込手数料の総額は、これに申込口数を乗じて得た額となります。

< 払込期日、払込取扱場所 >

- ・申込代金は、取得申込みを行った販売会社の定める日までに当該販売会社へお支払いください。

2【換金(解約)手続等】

< 換金手続き(解約請求) >

- ・受益者は、自己に帰属する受益権につき、委託会社に販売会社が定める1口の整数倍の単位をもって解約の実行を請求することができます。なお、販売会社へのお申込みにあたっては1円の整数倍の単位でお申込みできる場合があります。詳しくは、販売会社にてご確認ください。ただし、ルクセンブルクの銀行またはロンドンの銀行の休業日および当該休業日の2営業日前の日においては、解約請求の受け付けは行いません。
- ・解約請求の受け付けは原則として午後3時までとします(解約請求の受け付けに係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の請求分とします)。これら受付時間を過ぎてからの請求は翌営業日の取扱いとします。
- ・解約請求を行う受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して当該受益者の請求に係るファンドの信託契約の一部解約を委託会社が行うのと引き換えに、当該一部解約に係る受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。解約請求を受益者がするときは、振替受益権をもって行うものとします。
- ・金融商品取引所および商品市場等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、解約請求の受け付けを中止することおよびすでに受け付けた解約請求の受け付けを取消すことがあります。解約請求の受け付けが中止された場合には、受益者は当該受付中止以前に行った当日の解約請求を撤回できます。ただし、受益者がその解約請求を撤回しない場合には、当該受益権の解約価額は、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に解約請求を受け付けたものとして後記の解約価額に準じて計算された価額とします。

< 解約価額 >

- ・解約請求受付日の翌営業日の基準価額とします。

- ・基準価額については、委託会社(ピクテ投信投資顧問株式会社 電話番号0120-56-1805(受付時間:委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで) ホームページおよび携帯サイト<http://www.pictet.co.jp>)または販売会社に問い合わせることにより知ることができます。また、原則として計算日の翌日付の日本経済新聞朝刊に掲載されます(略称「ノアリザーブ」)。

<解約手数料>

- ・ありません。

<信託財産留保額>

- ・ありません。

<解約代金のお支払い>

- ・解約代金は、原則として解約請求受付日から起算して7営業日目から販売会社の本・支店等で支払われます。

<大口解約の制限>

- ・信託財産の資金管理を円滑に行うため、1日1件10億円を超える解約はできません。また、別途、大口解約には制限を設ける場合があります。

3【資産管理等の概要】

(1)【資産の評価】

基準価額の算出方法

基準価額とは、信託財産に属する資産を法令および一般社団法人投資信託協会規則にしたがって時価または一部償却原価法により評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額(以下「純資産総額」といいます。)を計算日における受益権口数で除した金額をいいます。なお、外貨建資産(外国通貨表示の有価証券(以下「外貨建有価証券」といいます。)、預金その他の資産をいいます。以下同じ。)の円換算については、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。予約為替の評価は、原則として、わが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算します。なお、便宜上、基準価額は1万口あたりに換算した価額で表示しています。

ファンドの主要投資対象である外国投資信託証券については原則として計算時において知りうる直近の日の1口当たりの純資産価格で、内国投資信託証券については原則として計算日における基準価額で、上場投資信託証券については原則として金融商品取引所における計算時において知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについてはそれに準ずる価額)に基づいて評価します。

基準価額の算出頻度

原則として、委託会社の毎営業日に計算されます。

基準価額の照会方法

基準価額は、委託会社(ピクテ投信投資顧問株式会社 電話番号0120-56-1805(受付時間:委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで) ホームページおよび携帯サイト<http://www.pictet.co.jp>)または販売会社に問い合わせることにより知ることができます。

また、基準価額は、原則として計算日の翌日付の日本経済新聞朝刊に掲載されます(略称「ノアリザーブ」)。

(2)【保管】

該当事項はありません。

(3)【信託期間】

信託期間は、平成24年2月29日(当初設定日)から無期限です。

ただし、後記の「(5)その他 ファンドの償還」に記載の条件に該当する場合には、信託を終了させる場合があります。

(4)【計算期間】

ファンドの計算期間は、毎月16日から翌月15日までとすることを原則とします。ただし、第1計算期間は信託契約締結日より平成24年3月15日までとします。

なお、各計算期間終了日に該当する日(以下「該当日」といいます。)が休業日のとき、各計算期間終了日は該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。ただし、最終計算期間の終了日は信託期間の終了日とします。

(5)【その他】

ファンドの償還

- a 委託会社は、信託期間終了前に、ファンドの信託契約の一部を解約することにより受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合またはファンドの信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるときもしくはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意のうえ、ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において、委託会社は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届出ます。
- b 委託会社は、aの事項について、書面による決議(以下「書面決議」といいます。)を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびにファンドの信託契約の解約の理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、ファンドの信託契約に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発送します。
- c bの書面決議において、受益者(委託会社およびファンドの信託財産にファンドの受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託会社を除きます。以下cにおいて同じ。)は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- d bの書面決議は議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- e bからdまでの規定は、委託会社がファンドの信託契約の解約について提案をした場合において、当該提案につき、ファンドの信託契約に係るすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。また、信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、bからdまでに規定するファンドの信託契約の解約の手続きを行うことが困難な場合には適用しません。
- f 委託会社は、監督官庁よりファンドの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令にしたがい、ファンドの信託契約を解約し信託を終了させます。
- g 委託会社が監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託会社は、ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させます。ただし、監督官庁がファンドの信託契約に関する委託会社の業務を他の投資信託委託会社に引き継ぐことを命じたときは、ファンドは、後記「投資信託約款の変更等」に記載の書面決議が否決となる場合を除き、当該投資信託委託会社と受託会社との間において存続します。
- h 受託会社は、委託会社の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託会社はその任務に違反して信託財産に著しい損害を与えたことその他重要な事由があるときは、委託会社または受益者は、裁判所に受託会社の解任を申立てることができます。受託会社が辞任した場合、または裁判所が受託会社を解任した場合、委託会社は、後記「投資信託約款の変更等」に記載の規定にしたがい、新受託会社を選任します。なお、受益者は、前記によって行う場合を除き、受託会社を解任することはできないものとします。委託会社が新受託会社を選任できないときは、委託会社はファンドの信託契約を解約し、信託を終了させます。

投資信託約款の変更等

- a 委託会社は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意のうえ、ファンドの投資信託約款を変更することまたはファンドと他のファンドとの併合(投資信託及び投資法人に関する法律第16条第2号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をいいます。以下同じ。)を行うことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨およびその内容を監督官庁に届出ます。なお、ファンドの投資信託約款は本規定に定める以外の方法によって変更することができないものとします。
- b 委託会社は、aの事項(aの変更事項にあっては、その内容が重大なものに該当する場合に限り、aの併合事項にあっては、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものに該当する場合を除きます。以下「重大な約款の変更等」といいます。)について、書面決議を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な約款の変更等の内容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、ファンドの投資信託約款に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発送します。
- c bの書面決議において、受益者(委託会社およびファンドの信託財産にファンドの受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託会社を除きます。以下cにおいて同じ。)は受益権の口数に応じて、議決権を有し、こ

れを行使することができます。なお、知っている受益者が議決権を行使しないときは、当該知っている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。

d bの書面決議は議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。

e 書面決議の効力は、ファンドのすべての受益者に対してその効力を生じます。

f bからeまでの規定は、委託会社が重大な約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、ファンドの投資信託約款に係るすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。

g aからfまでの規定にかかわらず、ファンドにおいて併合の書面決議が可決された場合にあっては、当該併合に係る一または複数の他の投資信託において当該併合の書面決議が否決された場合は、当該他の投資信託との併合を行うことはできません。

反対者の買取請求の不適用

ファンドは、受益者からの換金請求に対して、投資信託契約の一部を解約することにより応じることができるため、受益者の保護に欠けるおそれがないものとして、書面決議において反対した受益者からの買取請求は受けません。

公告

委託会社が受益者に対してする公告は、日本経済新聞に掲載します。

運用報告書の作成

a 委託会社は、毎年2月、8月の決算時および償還時に、運用経過、信託財産の内容、有価証券売買状況、費用明細などのうち重要な事項を記載した交付運用報告書(投資信託及び投資法人に関する法律第14条第4項に定める運用報告書をいいます。)を作成し、かつファンドに係る知っている受益者に交付します。また、電子交付を選択された場合には、所定の方法により交付します。

b 委託会社は、運用報告書(全体版)(投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書をいいます。)を作成し、委託会社のホームページ(<http://www.pictet.co.jp>)に掲載します。ただし、受益者から運用報告書(全体版)の交付の請求があった場合には、これを交付します。

委託会社の事業の譲渡および承継に伴う取扱い

委託会社は、事業の全部または一部を譲渡することがあり、これに伴い、ファンドの信託契約に関する事業を譲渡することがあります。また、委託会社は、分割により事業の全部または一部を承継させることがあり、これに伴い、ファンドの信託契約に関する事業を承継させることがあります。

関係法人との契約の更改

委託会社と販売会社との間で締結された募集・販売等に関する契約の有効期間は、期間満了3ヵ月前までに両者いずれからも何ら意思表示のないときは、自動的に1年間更新されるものとし、自動延長後の取扱いについてもこれと同様とします。

4【受益者の権利等】

ファンドの受益権は、その取得口数に応じて、取得申込者に帰属します。この受益権は、信託の日時を異にすることにより差異を生ずることはありません。

受益者の有する主な権利は次のとおりです。

(1) 収益分配金の請求権

受益者は、委託会社の決定した収益分配金を持分にに応じて委託会社に請求する権利を有します。

収益分配金は、決算日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(当該収益分配金に係る決算日以前において一部解約が行われた受益権に係る受益者を除きます。また、当該収益分配金に係る計算期間の末日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者として)に、原則として決算日から起算して5営業日目までにお支払いします。

「自動けいぞく投資コース」を申込みの場合は、収益分配金は税引後無手数料で再投資されますが、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

収益分配金の請求権は、支払開始日から5年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託会社から交付を受けた金銭は委託会社に帰属します。

(2) 償還金に対する請求権

受益者は、償還金を持分にに応じて委託会社に請求する権利を有します。

償還金は、信託終了後1ヵ月以内の委託会社の指定する日(原則として償還日(償還日が休業日の場合は翌営業日)から起算して5営業日目までの日)から受益者に支払われます。

償還金の請求権は、支払開始日から10年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託会社から交付を受けた金銭は委託会社に帰属します。

(3) 受益権の一部解約の実行請求権

受益者は、受益権の一部解約の実行を、委託会社に請求する権利を有します。

一部解約代金は、原則として解約請求受付日から起算して7営業日目から支払われます。

第3【ファンドの経理状況】

(1)ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づき作成しております。

なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)ファンドの計算期間は6か月未満であるため、財務諸表は6か月毎に作成しております。

(3)ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当特定期間(平成26年8月16日から平成27年2月16日まで)の財務諸表について、あらた監査法人による監査を受けております。

1【財務諸表】

ビクテ・アセット・アロケーション・ファンド（毎月分配型）

(1)【貸借対照表】

（単位：円）

	前期 [平成26年8月15日現在]	当期 [平成27年2月16日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	5,036,531,294	687,117,390
投資信託受益証券	8,163,276,661	12,949,001,754
投資証券	-	1,231,807,469
未収入金	6,000,000	767,699,431
未収配当金	26,518,145	-
未収利息	8,279	941
流動資産合計	13,232,334,379	15,635,626,985
資産合計	13,232,334,379	15,635,626,985
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	39,666,393	46,105,748
未払解約金	28,424,330	43,120,089
未払受託者報酬	360,314	435,077
未払委託者報酬	16,214,019	19,578,385
その他未払費用	600,509	725,116
流動負債合計	85,265,565	109,964,415
負債合計	85,265,565	109,964,415
純資産の部		
元本等		
元本	13,222,131,047	15,368,582,982
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	75,062,233	157,079,588
（分配準備積立金）	261,284,850	157,435,129
元本等合計	13,147,068,814	15,525,662,570
純資産合計	13,147,068,814	15,525,662,570
負債純資産合計	13,232,334,379	15,635,626,985

(2)【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	前期		当期	
	自	平成26年 2月18日 至 平成26年 8月15日	自	平成26年 8月16日 至 平成27年 2月16日
営業収益				
受取配当金		313,378,499		250,732,056
受取利息		421,936		553,430
有価証券売買等損益		196,603,123		335,912,440
為替差損益		-		518,353
営業収益合計		510,403,558		586,679,573
営業費用				
受託者報酬		2,012,891		2,329,657
委託者報酬		90,579,608		104,834,226
その他費用		3,354,742		3,885,647
営業費用合計		95,947,241		111,049,530
営業利益又は営業損失()		414,456,317		475,630,043
経常利益又は経常損失()		414,456,317		475,630,043
当期純利益又は当期純損失()		414,456,317		475,630,043
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		8,316,032		20,960,534
期首剰余金又は期首欠損金()		234,521,108		75,062,233
剰余金増加額又は欠損金減少額		17,169,649		46,162,037
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		16,557,125		8,643,428
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		612,524		37,518,609
剰余金減少額又は欠損金増加額		30,664,615		12,340,298
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		8,875,043
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		30,664,615		3,465,255
分配金		233,186,444		256,349,427
期末剰余金又は期末欠損金()		75,062,233		157,079,588

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券及び投資証券 移動平均法に基づき、投資信託受益証券及び投資証券の基準価額で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約 為替予約の評価は、原則として、わが国における特定期間末日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条、61条に基づいて、外貨建取引の記録、及び外貨の売買を処理しております。 特定期間期末の取扱い 信託約款第31条により、平成27年2月15日が休日のため、当特定期間期末を平成27年2月16日としております。このため当特定期間は185日となっております。

(貸借対照表に関する注記)

	前期 平成26年8月15日現在	当期 平成27年2月16日現在
1. 元本の推移		
期首元本額	11,835,107,306円	13,222,131,047円
期中追加設定元本額	2,962,315,544円	4,203,190,436円
期中一部解約元本額	1,575,291,803円	2,056,738,501円
2. 受益権の総数	13,222,131,047口	15,368,582,982口
3. 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は75,062,233円であります。	

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 平成26年2月18日 至 平成26年8月15日		当期 自 平成26年8月16日 至 平成27年2月16日	
分配金の計算過程		分配金の計算過程	
第25期 (平成26年2月18日から平成26年3月17日まで)		第31期 (平成26年8月16日から平成26年9月16日まで)	
費用控除後の配当等収益額	A 29,367,681円	費用控除後の配当等収益額	A 36,690,025円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B 0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B 0円
収益調整金額	C 933,186,525円	収益調整金額	C 1,050,706,083円
分配準備積立金額	D 275,375,024円	分配準備積立金額	D 252,728,707円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D 1,237,929,230円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D 1,340,124,815円
当ファンドの期末残存口数	F 12,514,524,350口	当ファンドの期末残存口数	F 13,311,975,171口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000 989.18円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000 1,006.69円
10,000口当たり分配金額	H 30.00円	10,000口当たり分配金額	H 30.00円
収益分配金金額	I=F×H/10,000 37,543,573円	収益分配金金額	I=F×H/10,000 39,935,925円
第26期 (平成26年3月18日から平成26年4月15日まで)		第32期 (平成26年9月17日から平成26年10月15日まで)	
費用控除後の配当等収益額	A 45,159,284円	費用控除後の配当等収益額	A 24,096,834円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	974,256,506円	収益調整金額	C	1,083,606,199円
分配準備積立金額	D	264,308,423円	分配準備積立金額	D	244,038,910円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,283,724,213円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,351,741,943円
当ファンドの期末残存口数	F	12,910,908,561口	当ファンドの期末残存口数	F	13,591,881,927口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	994.26円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	994.50円
10,000口当たり分配金額	H	30.00円	10,000口当たり分配金額	H	30.00円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	38,732,725円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	40,775,645円
第27期 (平成26年4月16日から平成26年5月15日まで)			第33期 (平成26年10月16日から平成26年11月17日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	50,883,427円	費用控除後の配当等収益額	A	39,528,756円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	991,380,995円	収益調整金額	C	1,126,592,526円
分配準備積立金額	D	267,500,357円	分配準備積立金額	D	221,200,123円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,309,764,779円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,387,321,405円
当ファンドの期末残存口数	F	13,053,363,021口	当ファンドの期末残存口数	F	13,971,576,823口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,003.37円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	992.94円
10,000口当たり分配金額	H	30.00円	10,000口当たり分配金額	H	30.00円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	39,160,089円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	41,914,730円
第28期 (平成26年5月16日から平成26年6月16日まで)			第34期 (平成26年11月18日から平成26年12月15日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	58,059,396円	費用控除後の配当等収益額	A	27,072,963円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	995,515,333円	収益調整金額	C	1,161,923,194円
分配準備積立金額	D	270,237,974円	分配準備積立金額	D	212,204,954円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,323,812,703円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,401,201,111円
当ファンドの期末残存口数	F	12,999,843,559口	当ファンドの期末残存口数	F	14,265,031,669口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,018.32円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	982.25円
10,000口当たり分配金額	H	30.00円	10,000口当たり分配金額	H	30.00円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	38,999,530円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	42,795,095円
第29期 (平成26年6月17日から平成26年7月15日まで)			第35期 (平成26年12月16日から平成27年1月15日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	47,055,884円	費用控除後の配当等収益額	A	18,391,482円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,006,771,208円	収益調整金額	C	1,228,420,353円
分配準備積立金額	D	281,093,784円	分配準備積立金額	D	194,476,815円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,334,920,876円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,441,288,650円
当ファンドの期末残存口数	F	13,028,044,794口	当ファンドの期末残存口数	F	14,940,761,472口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,024.63円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	964.66円
10,000口当たり分配金額	H	30.00円	10,000口当たり分配金額	H	30.00円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	39,084,134円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	44,822,284円
第30期 (平成26年7月16日から平成26年8月15日まで)			第36期 (平成27年1月16日から平成27年2月16日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	18,723,166円	費用控除後の配当等収益額	A	39,394,394円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,033,019,720円	収益調整金額	C	1,272,620,260円
分配準備積立金額	D	282,228,077円	分配準備積立金額	D	164,146,483円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,333,970,963円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,476,161,137円
当ファンドの期末残存口数	F	13,222,131,047口	当ファンドの期末残存口数	F	15,368,582,982口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	1,008.88円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	960.49円
10,000口当たり分配金額	H	30.00円	10,000口当たり分配金額	H	30.00円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	39,666,393円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	46,105,748円

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	前期 自 平成26年 2月18日 至 平成26年 8月15日	当期 自 平成26年 8月16日 至 平成27年 2月16日
1. 金融商品に対する取組方針	ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	ファンドが投資を行っている主な金融商品は投資信託受益証券であります。当該投資信託受益証券には、保有または取引を行っている金融商品の評価により価格が変動するリスクがあります。当該投資信託受益証券が保有または取引を行っている金融商品は株式、公社債、金、親投資信託受益証券、及び為替予約取引であります。当該金融商品には、金融商品市場における相場、金利または為替の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。	ファンドが投資を行っている主な金融商品は投資信託受益証券、投資証券、為替予約取引であります。当該投資信託受益証券、投資証券には、保有または取引を行っている金融商品の評価により価格が変動するリスクがあります。当該投資信託受益証券、投資証券が保有または取引を行っている金融商品は株式、公社債、金、親投資信託受益証券、及び為替予約取引であります。当該金融商品には、金融商品市場における相場、金利または為替の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。為替予約取引は、外貨建有価証券等の買付代金の支払い及び保有する外貨建有価証券等の売却代金、償還金、利金・配当金等の受取りのため、また外貨建資産の為替変動リスクを回避する目的で行っています。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。	同左

金融商品の時価等に関する事項

	前期 自 平成26年 2月18日 至 平成26年 8月15日	当期 自 平成26年 8月16日 至 平成27年 2月16日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額は ありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左
4. 金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還され ます。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

前期(平成26年 8月15日現在)

(単位：円)

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	5,406,435
合計	5,406,435

当期(平成27年 2月16日現在)

(単位：円)

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	88,364,776
投資証券	236,703
合計	88,601,479

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	前期 (平成26年 8 月15日現在)	当期 (平成27年 2 月16日現在)
1 口当たり純資産額	0.9943円	1.0102円
(1 万口当たり純資産額)	(9,943円)	(10,102円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(4)【附属明細表】

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	券面総額(口)	評価額	備考
投資信託 受益証券	円	ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド (適格機関投資家専用)為替ヘッジコース	1,186,765,249	1,151,280,968	
		ピクテ円インカム・セレクト・ファンド (適格機関投資家専用)	6,019,424,054	6,112,725,126	
		ピクテ・バイオ医薬品ファンド(適格機関投資家専用)	378,656,498	793,474,691	
		ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド (適格機関投資家専用)	847,985,890	1,173,103,680	
		ピクテ日本ナンバーワン・ファンド (適格機関投資家専用)	648,705,448	798,232,053	
		ピクテ優良財政国債券ファンド(適格機関投資家専用)	381,480,586	385,409,836	
		ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ ファンド クラスP分配型	77,838.8809	759,940,994	
		ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド 新興国ハイインカム株式ファンド クラスPA分配型	77,954.0042	788,738,614	
		ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス(HP JPY) JPY分配型	46,281.3827	376,082,515	
		ピクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド フィジカル・ゴールド クラスI dy JPY	42,067.1251	610,013,277	
投資信託受益証券小計			9,463,261,866.3929	12,949,001,754	
投資証券	米ドル	ピクテ ショートターム・マネー・マーケットUSD クラスI	77,032.8597	10,387,110.80	
	米ドル小計		77,032.8597	10,387,110.80 (1,231,807,469)	
投資証券小計			77,032.8597	1,231,807,469 (1,231,807,469)	
合計			9,463,338,899.2526	14,180,809,223 (1,231,807,469)	

(注)

- 各通貨毎の小計欄における()内の金額は、邦貨換算額であります。
- 合計欄における()内の金額は、外貨建有価証券の邦貨換算の合計額であり内数で表示してあります。

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入投資証券時価比率	合計額に対する比率
米ドル	投資証券 1 銘柄	100.0%	100.0%

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

<参考情報>

ファンドは、ルクセンブルグ籍の外国証券投資信託である「ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド 新興国ハイインカム株式ファンド」のクラスPA分配型受益証券、「ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド」のクラスP分配型受益証券および「ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド」のクラス(HP JPY) JPY分配型受益証券、ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人である「ピクテ ショートターム・マネー・マーケットUSD」のクラスI投資証券、スイス籍の外国投資信託である「ピクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド フィジカル・ゴールド」のクラスI dy JPY受益証券ならびに内国証券投資信託である「ピクテ円インカム・セレクト・ファンド (適格機関投資家専用)」、「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド(適格機関投資家専用)」、「ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド(適格機関投資家専用)為替ヘッジコース」、「ピクテ・バイオ医薬品ファンド(適格機関投資家専用)」、「ピクテ日本ナンバーワン・ファンド(適格機関投資家専用)」および「ピクテ優良財政国債債券ファンド(適格機関投資家専用)」の各受益証券を投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」および「投資証券」は上記の外国証券投資信託および内国証券投資信託の受益証券または外国証券投資法人の投資証券です。これら証券投資信託および外国証券投資法人の状況は次のとおりです。なお、記載された情報は監査対象外です。

上記ルクセンブルグ籍外国証券投資信託の状況

当投資信託は、ルクセンブルグの法律に基づき設立された外国証券投資信託であります。当投資信託は、2014年6月30日付で、ルクセンブルグにおいて一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した中間財務書類が作成されております。中間計算期間末のため独立監査人による財務書類の監査は受けておりません。以下の「純資産計算書」、「運用計算書および純資産変動計算書」ならびに「投資有価証券およびその他の純資産明細表」等は、原文の中間財務書類から委託会社が抜粋・翻訳したものであり、各サブファンドにつきすべてのクラスが対象となっております。

純資産計算書
2014年6月30日現在

	新興国 ハイインカム株式 ファンド (単位：円)	グローバル・ ユーティリティーズ・ エクイティ・ファンド (単位：円)	グローバル・ ユーティリティーズ・ エクイティ・ カレンシー・ ヘッジド・ファンド (単位：米ドル)
資産			
投資有価証券取得原価	354,111,146,035.00	686,158,873,019.00	78,853,359.72
投資に係る未実現純利益	42,098,893,175.00	172,279,031,129.00	9,331,046.63
投資有価証券時価評価額(注1)	396,210,039,210.00	858,437,904,148.00	88,184,406.35
現金預金	24,409,009,327.86	6,817,430,812.00	6,873,849.70
預金	0.00	22,110,000,000.00	1,400,000.00
未収利息、純額	0.00	882,197.00	132.73

為替予約契約に係る未実現純利益(注6)	0.00	0.00	6,752,673.82
	420,619,048,537.86	887,366,217,157.00	103,211,062.60
負債			
当座借越	52,686.86	536,337,924.00	10,598,167.94
未払投資顧問報酬および管理報酬(注3)	137,105,411.00	254,575,200.00	26,962.54
未払年次税(注2)	11,568,184.00	22,050,131.00	2,304.37
その他の未払報酬(注4)	138,906,161.00	179,438,881.00	19,258.60
	287,632,442.86	992,402,136.00	10,646,693.45
2014年6月30日現在純資産合計	420,331,416,095.00	886,373,815,021.00	92,564,369.15
2013年12月31日現在純資産合計	374,418,960,001.00	866,586,765,553.00	127,782,417.56
2012年12月31日現在純資産合計	435,193,882,458.00	523,230,167,940.00	100,885,191.30

運用計算書および純資産変動計算書

2014年6月30日に終了した期間

	新興国 ハイインカム株式 ファンド	グローバル・ ユーティリティーズ・ エクイティ・ファンド	グローバル・ ユーティリティーズ・ エクイティ・ カレンシー・ ヘッジド・ファンド
	(単位：円)	(単位：円)	(単位：米ドル)
期首現在純資産額	374,418,960,001.00	866,586,765,553.00	127,782,417.56
収益			
配当金、純額	8,908,377,937.00	23,144,212,883.00	2,809,080.42
預金利息	1,917,067.00	3,547,154.00	1,145.01
	8,910,295,004.00	23,147,760,037.00	2,810,225.43
費用			
管理報酬および投資顧問報酬(注3)	746,123,752.00	1,513,049,368.00	194,765.08
保管報酬、銀行手数料および利息	456,423,141.00	643,109,671.00	84,872.61
管理事務費用、サービス報酬、監査費用およびその他の費用	233,985,721.00	435,473,277.00	58,511.93
年次税(注2)	21,564,948.00	43,569,588.00	3,213.09
取引費用(注1)	664,677,210.00	761,325,077.00	580,846.97
	2,122,774,772.00	3,396,526,981.00	922,209.68
投資純利益	6,787,520,232.00	19,751,233,056.00	1,888,015.75
投資対象売却に係る実現純利益/(損失)	7,483,997,335.00	30,679,229,244.00	2,344,512.17
為替予約取引に係る実現純利益/(損失)	7,293,395.00	0.00	(3,438,074.50)
外国為替に係る実現損失	(657,720,141.00)	(517,041,734.94)	(309,837.40)
実現純利益	13,621,090,821.00	49,913,420,565.06	484,616.02
以下に係る未実現純評価利益/(損失)の変動:			
- 投資有価証券	(8,481,001,658.00)	24,071,501,308.00	3,920,361.29
- 為替予約取引	0.00	0.00	9,757,066.93
運用による純資産の増加/(減少)	5,140,089,163.00	73,984,921,873.06	14,162,044.24
受益証券発行手取額	115,498,285,847.00	66,266,781,449.00	39,858,042.32
受益証券買戻費用	(25,922,910,813.00)	(75,076,421,422.00)	(79,944,791.13)
分配金支払(注7)	(48,803,008,103.00)	(45,388,232,432.06)	(15,850,065.71)
再評価差額*	0.00	0.00	6,556,721.87
期末現在純資産額	420,331,416,095.00	886,373,815,021.00	92,564,369.15

* 上記の差額は、2013年12月31日と2014年6月30日におけるサブファンドの通貨以外の通貨建の株式をサブファンドの通貨へ換算したことに関連する項目への為替相場の変動の影響によるものです。

投資有価証券およびその他の純資産明細表

2014年6月30日現在

新興国ハイインカム株式ファンド

銘柄	数量	時価(注1)	純資産に 対する 比率(%)
・公認の金融商品取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券			
株式			
バミューダ			
SKYWORTH DIGITAL HOLDINGS	33,020,000.00	1,597,981,919.00	0.38
TEXWINCA HOLDINGS	5,110,000.00	513,304,638.00	0.12
		2,111,286,557.00	0.50
ブラジル			
AES TIETE PFD	1,681,000.00	1,482,952,213.00	0.35
AMBEV	5,252,660.00	3,764,823,345.00	0.90
BANCO BRADESCO PFD	1,829,000.00	2,751,174,979.00	0.65
BANCO DO BRASIL	2,039,280.00	2,354,088,625.00	0.56
BANCO ESTADO RIO GRANDE S.A. PFD 'B'	1,249,803.00	607,012,722.00	0.14
BANCO SANTANDER	4,367,400.00	3,019,312,591.00	0.72
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	1,668,900.00	2,483,360,112.00	0.59
BMF BOVESPA	11,280,200.00	6,078,114,331.00	1.45
BRADESPAR PFD	2,522,900.00	2,328,260,748.00	0.55
BRASIL INSURANCE PARTICIPACOES E ADMINISTRACAO	1,216,000.00	597,338,290.00	0.14
CEMIG MINAS GERAIS PFD	2,283,675.00	1,705,411,428.00	0.41
CIA DE CONCESSOES RODOVIARIAS	2,586,500.00	2,155,071,702.00	0.51
ELETROBRAS 'B' PFD	1,762,300.00	842,081,051.00	0.20
ITAUSA INVESTIMENTOS ITAU PFD	16,977,152.00	6,794,167,410.00	1.62
MARCOPOLO PFD	10,556,600.00	2,122,104,849.00	0.50
NATURA COSMETICOS	919,300.00	1,599,893,561.00	0.38
PETROBRAS PFD	6,230,200.00	4,954,916,881.00	1.18
SOUZA CRUZ S.A.	1,825,200.00	1,938,268,774.00	0.46
TELEFONICA BRASIL PFD	3,572,000.00	7,475,965,450.00	1.78
TRACTEBEL ENERGIA	1,072,500.00	1,650,422,171.00	0.39
TRANSMISSORA ALIANCA ENERGIA ELEC.	1,887,300.00	1,711,171,182.00	0.41
VALE	876,600.00	1,172,744,890.00	0.28
VALE PFD 'A'	5,479,000.00	6,598,256,991.00	1.57
VALID SOLUCOES	1,180,900.00	2,099,369,211.00	0.50
		68,286,283,507.00	16.24
ケイマン諸島			
BOSIDENG INTERNATIONAL HOLDINGS	44,382,000.00	673,376,454.00	0.16
CHINA HONGQIAO GROUP	13,506,000.00	983,954,483.00	0.23
CHINA LUMENA NEW MATERIALS	108,372,000.00	885,911,162.00	0.21
KWG PROPERTY	16,588,000.00	961,149,227.00	0.23
LEE & MAN PAPER MANUFACTURING	19,079,000.00	1,028,124,935.00	0.24
NAGACORP	17,904,000.00	1,599,424,856.00	0.38
SHIMAO PROPERTY HOLDINGS	4,855,500.00	904,350,985.00	0.22
SOHO CHINA	12,336,500.00	985,884,960.00	0.23
XINYI GLASS HOLDINGS	34,896,000.00	2,076,730,365.00	0.49
		10,098,907,427.00	2.39
チリ			
AGUAS ANDINAS 'A'	23,690,076.00	1,507,664,943.00	0.36

BANCO DE CHILE	170,997,099.00	2,317,089,576.00	0.55
		3,824,754,519.00	0.91
<i>中国</i>			
AGRICULTURAL BANK OF CHINA 'H'	105,673,000.00	4,726,973,973.00	1.12
BANK OF CHINA 'H'	147,883,100.00	6,711,832,175.00	1.60
CHINA CONSTRUCTION BANK 'H'	82,115,000.00	6,293,803,524.00	1.50
CHINA MINSENG BANKING 'H'	17,757,000.00	1,630,421,054.00	0.39
CHINA MINSHENG BANKING -PROV- 'H'	3,551,400.00	326,084,211.00	0.08
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL 'H'	84,532,000.00	8,170,688,445.00	1.94
CHINA SHENHUA ENERGY 'H'	7,295,500.00	2,137,450,905.00	0.51
CHONGGING RURAL COMMERCIAL BANK 'H'	14,868,000.00	696,191,389.00	0.17
DAQIN RAILWAY 'A'	9,966,967.00	1,027,499,255.00	0.24
FUYAO GLASS INDUSTRIES 'A'	8,240,387.00	1,130,878,716.00	0.27
GREAT WALL MOTOR 'H'	6,976,500.00	2,627,986,648.00	0.63
GREE ELECTRICAL APPLIANCES 'A'	1,454,545.00	699,844,569.00	0.17
HUANENG POWER INTERNATIONAL 'H'	17,632,000.00	2,017,914,208.00	0.48
INDUST. & COMMER. BANK OF CHINA 'H'	173,925,590.00	11,146,862,226.00	2.64
JIANGSU YANGHE BREWERY 'A'	856,459.00	710,120,026.00	0.17
KWEICHOW MOUTAI CO LTD 'A'	285,887.00	663,148,383.00	0.16
PETROCHINA 'H'	66,542,000.00	8,520,628,095.00	2.03
ZHEJIANG EXPRESSWAY 'H'	15,652,000.00	1,607,061,748.00	0.38
		60,845,389,550.00	14.48
<i>コロンビア</i>			
ECOPETROL	9,374,085.00	1,723,821,412.00	0.41
		1,723,821,412.00	0.41
<i>キプロス</i>			
GLOBALTRANS INVESTMENT GDR -SPONS.- -S-	1,102,991.00	1,282,525,895.00	0.31
		1,282,525,895.00	0.31
<i>チェコ共和国</i>			
CESKE ENERGETICKE ZAVODY	917,507.00	2,788,630,017.00	0.66
KOMERCNI BANKA	69,693.00	1,623,100,418.00	0.39
		4,411,730,435.00	1.05
<i>香港</i>			
CHINA MOBILE	5,554,500.00	5,463,310,449.00	1.30
CHINA RESOURCES POWER HOLDINGS	5,886,000.00	1,693,698,125.00	0.40
CNOOC	36,787,000.00	6,697,715,186.00	1.59
SHANGHAI INDUSTRIAL HOLDINGS	2,490,000.00	768,607,146.00	0.18
SHENZHEN INVESTMENT LTD	19,649,698.00	637,383,224.00	0.15
SJM HOLDINGS	8,691,000.00	2,207,557,597.00	0.53
		17,468,271,727.00	4.15
<i>ハンガリー</i>			
OTP BANK	1,190,222.00	2,299,891,252.00	0.55
		2,299,891,252.00	0.55
<i>インド</i>			
COAL INDIA	3,938,517.00	2,556,943,174.00	0.61
OIL & NATURAL GAS CORP	2,065,628.00	1,480,034,239.00	0.35
		4,036,977,413.00	0.96
<i>インドネシア</i>			
INDO TAMBANGRAY	4,342,500.00	1,002,602,676.00	0.24
PERUSAHAAN GAS NEGARA 'B'	41,066,100.00	1,957,733,626.00	0.47

TELEKOMUNIKASI INDONESIA 'B'	168,793,000.00	3,557,923,647.00	0.85
TELKOM INDONESIA ADR -SPONS.- 'B'	617,143.00	2,602,614,792.00	0.62
		9,120,874,741.00	2.18
アイルランド			
DRAGON OIL	1,604,209.00	1,688,124,370.00	0.40
		1,688,124,370.00	0.40
カザフスタン			
KAZMUNAIGAS EXPLORATION GDR -SPONS.- REG.S	1,470,842.00	2,367,812,324.00	0.56
KCELL GDR -SPONS.- REG.S	1,286,124.00	1,941,369,919.00	0.46
		4,309,182,243.00	1.02
マレーシア			
BOUSTEAD HOLDINGS BERHAD	3,478,173.00	567,717,366.00	0.14
BRITISH AMERICAN TOBACCO MALAYSIA	575,200.00	1,190,188,559.00	0.28
BURSA MALAYSIA	4,459,400.00	1,092,518,016.00	0.26
MALAYAN BANKING BHD	14,938,034.00	4,635,935,853.00	1.10
MAXIS	6,492,900.00	1,383,671,334.00	0.33
UMW HOLDINGS	5,186,600.00	1,788,116,665.00	0.43
		10,658,147,793.00	2.54
メキシコ			
BOLSA MEXICANA DE VALORES 'A'	6,995,500.00	1,493,101,547.00	0.36
FIBRA UNO	9,101,100.00	3,206,038,217.00	0.76
GRUPO FINANCIERO SANTANDER MEXICO ADR -SPONS.-	2,432,028.00	3,261,813,837.00	0.78
MACQUARIE MEXICO REAL ESTATE S.12	8,328,988.00	1,705,569,106.00	0.41
		9,666,522,707.00	2.31
ナイジェリア			
GUARANTY TRUST BANK	84,141,004.00	1,516,243,839.00	0.36
ZENITH BANK	102,889,146.00	1,604,316,625.00	0.38
ZENITH BANK GDR -SPONS.- REG.S	15,000.00	11,404,685.00	0.00
		3,131,965,149.00	0.74
フィリピン			
GLOBE TELECOM	312,080.00	1,159,664,314.00	0.28
PHILIPPINE LONG DISTANCE TELEPHONE	383,275.00	2,659,729,427.00	0.63
		3,819,393,741.00	0.91
ポーランド			
BANK PEKAO	351,245.00	2,017,563,787.00	0.48
ENERGA	4,059,535.00	2,779,535,349.00	0.66
KGHM POLSKA MIEDZ	771,630.00	3,192,312,795.00	0.76
ORANGE POLSKA	2,415,074.00	782,600,185.00	0.19
PZU - POWSZECHNY ZAKLAD UBEZPIECZEN	499,080.00	7,310,045,390.00	1.74
		16,082,057,506.00	3.83
カタール			
COMMERCIAL BANK OF QATAR	822,038.00	1,416,902,898.00	0.34
DOHA BANK	892,875.00	1,347,558,094.00	0.32
INDUSTRIES OF QATAR	765,270.00	3,601,297,009.00	0.86
		6,365,758,001.00	1.52
ロシア			
AEROFLOT	7,580,136.00	1,273,728,925.00	0.30
ALROSA	21,387,999.00	2,618,587,975.00	0.62
EON RUSSIA	247,142,814.00	2,100,785,978.00	0.50
GAZPROM	10,604,874.00	4,672,270,619.00	1.11

JSFC SISTEMA	21,532,402.00	2,949,920,850.00	0.70
LUKOIL HOLDING ADR -SPONS.-	1,300,404.00	7,880,703,049.00	1.87
MEGAFON GDR -SPONS.- REG.S	1,605,336.00	5,149,121,926.00	1.23
MOBILE TELESYSTEMS	7,328,583.00	6,597,952,940.00	1.57
MOBILE TELESYSTEMS ADR -SPONS.-	580,096.00	1,151,445,307.00	0.27
MOSCOW EXCHANGE	8,273,016.00	1,664,781,799.00	0.40
PHOSAGRO GDR -SPONS.- REG-S	513,500.00	645,495,009.00	0.15
SBERBANK PFD	7,239,070.00	1,490,191,875.00	0.35
SURGUTNEFTEGAZ OIL PFD	54,451,137.00	4,491,389,040.00	1.07
		42,686,375,292.00	10.14
南アフリカ			
FIRSTRAND	15,820,757.00	6,127,886,385.00	1.46
GROWTHPOINT PROPERTIES	9,562,130.00	2,259,679,913.00	0.54
IMPERIAL HOLDINGS	484,524.00	934,239,335.00	0.22
KUMBA IRON ORE	795,407.00	2,557,460,935.00	0.61
LIFE HEALTHCARE GROUP HOLDINGS	3,279,732.00	1,312,324,702.00	0.31
MTN GROUP	3,513,213.00	7,508,619,745.00	1.79
NAMPAK	4,177,025.00	1,466,280,315.00	0.35
NEDBANK GROUP	1,177,085.00	2,560,700,564.00	0.61
WOOLWORTHS HOLDINGS	3,147,861.00	2,347,728,855.00	0.56
		27,074,920,749.00	6.45
韓国			
DAISHIN SECURITIES	1,222,460.00	1,064,367,066.00	0.25
KT & G	228,966.00	2,053,198,917.00	0.49
SK TELECOM	210,044.00	4,977,123,523.00	1.18
		8,094,689,506.00	1.92
台湾			
ASUSTEK COMPUTER	1,524,000.00	1,723,055,616.00	0.41
CHICONY ELECTRONICS	8,740,210.00	2,391,811,801.00	0.57
CHINA STEEL CHEMICAL	1,848,000.00	1,214,096,008.00	0.29
CHUNGHWA TELECOM	12,315,577.00	4,022,535,920.00	0.96
CORETRONIC	13,347,116.00	1,515,841,009.00	0.36
DELTA ELECTRONICS INDUSTRIAL	7,879,150.00	5,818,469,000.00	1.38
FAR EASTERN NEW CENTURY	13,532,920.00	1,477,211,183.00	0.35
FAR EASTONE TELECOMMUNICATION	10,729,000.00	2,477,069,849.00	0.59
LITE-ON TECHNOLOGY	9,479,947.00	1,604,505,341.00	0.38
MEDIA TEK	1,700,000.00	2,914,810,965.00	0.69
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT	36,276,140.00	3,060,677,405.00	0.73
QUANTA COMPUTER	23,534,550.00	6,951,767,620.00	1.65
RADIANT OPTO-ELECTRONICS	6,636,510.00	2,884,163,111.00	0.69
SILICONWARE PRECISION INDUSTRIES	15,361,804.00	2,558,299,149.00	0.61
SIMPLO TECHNOLOGY	4,392,000.00	2,758,697,967.00	0.66
TAIWAN CEMENT	7,237,393.00	1,110,684,435.00	0.26
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	20,937,804.00	8,992,734,065.00	2.14
UNITED MICROELECTRONICS	20,767,000.00	1,054,107,857.00	0.25
WISTRON	23,523,480.00	2,176,397,268.00	0.52
		56,706,935,569.00	13.49
タイ			
BANGKOK BANK PCL FGN	2,121,800.00	1,282,432,666.00	0.31
PTT GLOBAL CHEMICAL PUBLIC FGN	21,005,900.00	4,428,883,168.00	1.05

QUALITY HOUSES PUBLIC FGN	73,221,850.00	809,642,164.00	0.19
SHIN CORPORATION PUBLIC UNIT -NVDR-	8,500,143.00	1,944,836,151.00	0.46
SUPALAI -NVDR-	12,618,274.00	863,163,817.00	0.21
TISCO FINANCIAL GROUP -NVDR-	8,159,855.00	1,044,997,991.00	0.25
		10,373,955,957.00	2.47
トルコ			
ARCELIK	1,232,953.00	759,016,917.00	0.18
KOZA ALTIN IZLETMELERI	1,114,550.00	1,281,834,105.00	0.30
TOFAS TURK OTOMOBIL FABRIKASI	1,285,875.00	810,005,388.00	0.19
TURK TELEKOM	2,708,453.00	791,020,884.00	0.19
TURK TRAKTOR VE ZIRAAT MAKINELERI	405,774.00	1,314,828,818.00	0.31
TURKCELL ILETISIM HIZMET	1,913,695.00	1,205,485,184.00	0.29
		6,162,191,296.00	1.46
アラブ首長国連邦			
ABU DHABI COMMERCIAL BANK	4,700,000.00	915,874,632.00	0.22
AIR ARABIA	24,201,603.00	828,322,177.00	0.20
		1,744,196,809.00	0.42
合計		394,075,131,123.00	93.75
その他の譲渡可能な有価証券			
株式			
ブラジル			
AMBEV -SUBSCRIPTION RECEIPTS-	10,294.00	7,359,156.00	0.00
		7,359,156.00	0.00
コロンビア			
BANCOLOMBIA PFD	841,226.00	1,247,539,731.00	0.30
		1,247,539,731.00	0.30
メキシコ			
PROLOGIS PROPERTY MEXICO (IPO)	4,093,100.00	880,009,200.00	0.21
		880,009,200.00	0.21
合計		2,134,908,087.00	0.51
投資有価証券合計		396,210,039,210.00	94.26
現金預金		24,409,009,327.86	5.81
当座借越		(52,686.86)	0.00
その他の純負債		(287,579,756.00)	(0.07)
純資産合計		420,331,416,095.00	100.00

グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド

銘柄	数量	時価(注1)	純資産に 対する 比率(%)
公認の金融商品取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券			
株式			
オーストラリア			
APA GROUP	5,301,353.00	3,479,943,254.00	0.39
DUET GROUP QUADRUPLE STAPLED	16,999,926.00	3,919,481,452.00	0.44
		7,399,424,706.00	0.83
ブラジル			
CEMIG MINAS GERAIS PFD	9,380,396.00	7,005,127,496.00	0.79
OI	58,890,652.00	5,742,253,123.00	0.65
OI PFD	142,987,148.00	13,083,252,071.00	1.48

SABESP	3,200,504.00	3,471,242,693.00	0.39
TRACTEBEL ENERGIA	3,958,220.00	6,091,127,315.00	0.69
		35,393,002,698.00	4.00
<i>カナダ</i>			
CENOVUS ENERGY	3,064,343.00	9,994,453,380.00	1.13
ENBRIDGE	4,486,544.00	21,534,526,665.00	2.43
TRANSALTA	5,341,517.00	6,577,412,906.00	0.74
TRANSCANADA	3,942,287.00	19,066,187,858.00	2.15
		57,172,580,809.00	6.45
<i>フィンランド</i>			
FORTUM	2,377,518.00	6,453,217,594.00	0.73
		6,453,217,594.00	0.73
<i>フランス</i>			
ELECTRICITE DE FRANCE	2,125,361.00	6,807,238,448.00	0.77
EUTELSAT COMMUNICATIONS	2,428,772.00	8,527,004,969.00	0.96
GDF SUEZ	11,629,714.00	32,354,894,937.00	3.65
VINCI	1,589,459.00	12,062,643,075.00	1.36
VIVENDI	3,452,067.00	8,593,390,755.00	0.97
		68,345,172,184.00	7.71
<i>ドイツ</i>			
DEUTSCHE TELEKOM REG.	9,156,283.00	16,310,702,110.00	1.84
E.ON	5,747,897.00	11,973,479,610.00	1.35
		28,284,181,720.00	3.19
<i>香港</i>			
CHEUNG KONG INFRASTRUCTURE HOLDING	5,911,000.00	4,132,394,139.00	0.47
POWER ASSETS HOLDING	13,067,364.00	11,579,514,647.00	1.31
		15,711,908,786.00	1.78
<i>インドネシア</i>			
PERUSAHAAN GAS NEGARA 'B'	237,808,057.00	11,336,962,352.00	1.28
TELEKOMUNIKASI INDONESIA 'B'	272,447,800.00	5,742,823,874.00	0.65
		17,079,786,226.00	1.93
<i>イスラエル</i>			
BEZEQ ISRAEL TELECOMMUNICATION	36,592,340.00	6,958,101,645.00	0.79
		6,958,101,645.00	0.79
<i>イタリア</i>			
ENEL SPA	49,970,034.00	29,643,993,784.00	3.34
SNAM	15,800,096.00	9,674,972,647.00	1.09
TERNA RETE ELETTRICA NAZIONALE	16,879,200.00	9,055,460,268.00	1.02
		48,374,426,699.00	5.45
<i>日本</i>			
NIPPON TELEGRAPH & TELEPHONE	5,728,825.00	36,194,716,350.00	4.08
NTT DOCOMO	13,437,034.00	23,272,942,888.00	2.63
		59,467,659,238.00	6.71
<i>オランダ</i>			
KONINKLIJKE KPN NV	33,819,089.00	12,320,339,955.00	1.39
		12,320,339,955.00	1.39
<i>フィリピン</i>			
PHILIPPINE LONG DISTANCE TELEPHONE	674,940.00	4,683,733,036.00	0.53
		4,683,733,036.00	0.53
<i>ポルトガル</i>			

EDP - ENERGIAS DE Portugal	18,127,560.00	9,170,682,004.00	1.03
PORTUGAL TELECOM	22,446,220.00	8,400,880,448.00	0.95
		17,571,562,452.00	1.98
ロシア			
MEGAFON GDR -SPONS.- REG.S	4,365.00	14,000,756.00	0.00
		14,000,756.00	0.00
シンガポール			
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	25,507,000.00	7,974,386,238.00	0.90
		7,974,386,238.00	0.90
南アフリカ			
MTN GROUP	4,593,732.00	9,817,960,596.00	1.11
		9,817,960,596.00	1.11
スペイン			
GAS NATURAL SDG	2,166,121.00	6,931,790,753.00	0.78
IBERDROLA	5,985,740.00	4,630,489,035.00	0.52
TELEFONICA	6,689,362.00	11,643,072,302.00	1.31
		23,205,352,090.00	2.61
スウェーデン			
TELE2 'B'	5,753,989.00	6,806,438,330.00	0.77
		6,806,438,330.00	0.77
スイス			
SWISSCOM	67,303.00	3,966,321,747.00	0.45
		3,966,321,747.00	0.45
トルコ			
TURKCELL ILETISIM HIZMET	6,809,963.00	4,289,769,007.00	0.48
		4,289,769,007.00	0.48
イギリス			
CENTRICA	9,958,060.00	5,366,602,390.00	0.61
INMARSAT	3,682,144.00	4,802,155,513.00	0.54
NATIONAL GRID	15,295,484.00	22,217,181,934.00	2.51
SCOTTISH & SOUTHERN ENERGY	1,634,254.00	4,426,218,662.00	0.50
VODAFONE GROUP	95,664,302.00	32,230,408,225.00	3.64
		69,042,566,724.00	7.80
アメリカ合衆国			
ALLIANT ENERGY	996,038.00	6,067,487,181.00	0.68
AMEREN CORPORATION	1,708,004.00	7,038,501,203.00	0.79
AMERICAN ELECTRIC POWER	2,983,529.00	16,795,335,857.00	1.89
AMERICAN WATER WORKS	1,195,422.00	5,938,107,834.00	0.67
CENTERPOINT ENERGY	3,028,567.00	7,856,664,854.00	0.89
DOMINION RESOURCES	3,111,760.00	22,340,494,000.00	2.52
DTE ENERGY	872,130.00	6,870,508,649.00	0.78
DUKE ENERGY	3,281,976.00	24,520,744,074.00	2.77
EDISON INTERNATIONAL	1,799,419.00	10,543,647,941.00	1.19
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS LP	683,647.00	5,400,915,026.00	0.61
EXELON	5,005,732.00	18,466,322,070.00	2.08
FIRSTENERGY	1,855,292.00	6,436,103,700.00	0.73
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	509,806.00	4,337,117,354.00	0.49
NEXTERA ENERGY	2,396,939.00	24,626,998,879.00	2.78
NISOURCE	3,172,286.00	12,619,207,719.00	1.42
NORTHEAST UTILITIES	2,277,599.00	10,819,577,537.00	1.22

ONE GAS	534,608.00	1,990,614,382.00	0.22
ONEOK	876,700.00	6,002,647,198.00	0.68
PG & E	1,347,857.00	6,506,747,672.00	0.73
PINNACLE WEST CAPITAL	721,486.00	4,162,432,940.00	0.47
PLAINS ALL AMERICA PIPELINE	1,684,965.00	10,125,811,420.00	1.14
PLAINS GP 'A'	7,794,090.00	24,604,513,398.00	2.78
PPL	4,674,832.00	16,691,144,450.00	1.88
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GROUP	3,214,407.00	13,148,468,191.00	1.48
SEMPRA ENERGY	1,360,046.00	14,367,914,972.00	1.62
SPECTRA ENERGY	3,381,612.00	14,487,185,616.00	1.63
VERIZON COMMUNICATIONS	6,415,067.00	31,918,061,446.00	3.60
WISCONSIN ENERGY	1,703,399.00	8,053,889,848.00	0.91
XCEL ENERGY	1,660,717.00	5,368,845,501.00	0.61
		348,106,010,912.00	39.26
株式合計		858,437,904,148.00	96.85
権利			
フランス			
GDF SUEZ -STRIP VVPR-	618,940.00	0.00	0.00
		0.00	0.00
権利合計		0.00	0.00
投資有価証券合計		858,437,904,148.00	96.85
現金預金		6,817,430,812.00	0.77
預金		22,110,000,000.00	2.49
当座借越		(536,337,924.00)	(0.06)
その他の純負債		(455,182,015.00)	(0.05)
純資産合計		886,373,815,021.00	100.00

ビクテ・グローバル・セレクション・ファンド
グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

銘柄	数量	時価(注1)	純資産に 対する 比率(%)
公認の金融商品取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券			
株式			
オーストラリア			
APA GROUP	51,990.00	336,646.81	0.36
DUET GROUP QUADRUPLE STAPLED	170,056.00	386,761.10	0.42
		723,407.91	0.78
ブラジル			
CEMIG MINAS GERAIS PFD	96,992.00	714,496.38	0.77
OI	665,434.00	640,044.55	0.69
OI PFD	1,600,266.00	1,444,375.56	1.56
SABESP	34,700.00	371,249.03	0.40
TRACTEBEL ENERGIA	43,000.00	652,732.82	0.71
		3,822,898.34	4.13
カナダ			
CENOVUS ENERGY	33,111.00	1,065,278.62	1.15
ENBRIDGE	47,462.00	2,247,184.23	2.43
TRANSALTA	55,673.00	676,245.46	0.73
TRANSCANADA	40,729.00	1,943,070.78	2.10

		5,931,779.09	6.41
フィンランド			
FORTUM	24,960.00	668,291.86	0.72
		668,291.86	0.72
フランス			
ELECTRICITE DE FRANCE	22,215.00	701,865.13	0.76
EUTELSAT COMMUNICATIONS	24,992.00	865,525.51	0.94
GDF SUEZ	126,325.00	3,466,804.56	3.74
VINCI	16,518.00	1,236,572.84	1.34
VIVENDI	35,149.00	863,112.52	0.93
		7,133,880.56	7.71
ドイツ			
DEUTSCHE TELEKOM REG.	80,379.00	1,412,424.17	1.53
E.ON	67,825.00	1,393,703.20	1.51
		2,806,127.37	3.04
香港			
CHEUNG KONG INFRASTRUCTURE HOLDING	68,000.00	468,941.79	0.51
POWER ASSETS HOLDING	132,500.00	1,158,210.49	1.25
		1,627,152.28	1.76
インドネシア			
PERUSAHAAN GAS NEGARA 'B'	2,572,200.00	1,209,606.52	1.31
TELEKOMUNIKASI INDONESIA 'B'	3,171,200.00	659,378.94	0.71
		1,868,985.46	2.02
イスラエル			
BEZEQ ISRAEL TELECOMMUNICATION	378,135.00	709,278.46	0.77
		709,278.46	0.77
イタリア			
ENEL SPA	516,249.00	3,021,032.41	3.26
SNAM	165,092.00	997,206.60	1.08
TERNA RETE ELETTRICA NAZIONALE	178,582.00	945,073.19	1.02
		4,963,312.20	5.36
日本			
NIPPON TELEGRAPH & TELEPHONE	56,700.00	3,533,718.31	3.81
NTT DOCOMO	131,800.00	2,251,814.15	2.43
		5,785,532.46	6.24
オランダ			
KONINKLIJKE KPN NV	353,883.00	1,271,714.38	1.37
		1,271,714.38	1.37
フィリピン			
PHILIPPINE LONG DISTANCE TELEPHONE	6,750.00	462,061.78	0.50
		462,061.78	0.50
ポルトガル			
EDP - ENERGIAS DE Portugal	189,517.00	945,756.97	1.02
PORTUGAL TELECOM	267,563.00	987,817.55	1.07
		1,933,574.52	2.09
ロシア			
MEGAFON GDR -SPONS.- REG.S	969.00	30,659.16	0.03
		30,659.16	0.03
シンガポール			
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	257,000.00	792,574.79	0.86

		792,574.79	0.86
南アフリカ			
MTN GROUP	47,163.00	994,320.26	1.07
		994,320.26	1.07
スペイン			
GAS NATURAL SDG	22,565.00	712,306.92	0.77
IBERDROLA	62,369.00	475,934.17	0.51
TELEFONICA	68,706.00	1,179,632.29	1.27
		2,367,873.38	2.55
スウェーデン			
TELE2 'B'	62,412.00	728,262.99	0.79
		728,262.99	0.79
スイス			
SWISSCOM	848.00	492,967.87	0.53
		492,967.87	0.53
トルコ			
TURKCELL ILETISIM HIZMET	74,347.00	461,978.59	0.50
		461,978.59	0.50
イギリス			
CENTRICA	103,160.00	548,409.99	0.59
INMARSAT	38,495.00	495,232.48	0.54
NATIONAL GRID	159,173.00	2,280,680.72	2.46
SCOTTISH & SOUTHERN ENERGY	17,274.00	461,504.10	0.50
VODAFONE GROUP	1,003,638.00	3,335,510.70	3.60
		7,121,337.99	7.69
アメリカ合衆国			
ALLIANT ENERGY	10,212.00	613,639.08	0.66
AMEREN CORPORATION	17,669.00	718,244.85	0.78
AMERICAN ELECTRIC POWER	31,053.00	1,724,373.09	1.86
AMERICAN WATER WORKS	12,406.00	607,894.00	0.66
CENTERPOINT ENERGY	31,365.00	802,630.35	0.87
DOMINION RESOURCES	32,150.00	2,276,863.00	2.46
DTE ENERGY	8,953.00	695,737.63	0.75
DUKE ENERGY	33,870.00	2,496,219.00	2.70
EDISON INTERNATIONAL	18,600.00	1,075,080.00	1.16
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS LP	6,847.00	533,586.71	0.58
EXELON	54,310.00	1,976,340.90	2.14
FIRSTENERGY	19,503.00	667,392.66	0.72
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	5,106.00	428,495.52	0.46
NEXTERA ENERGY	24,716.00	2,504,966.60	2.71
NISOURCE	32,829.00	1,288,209.96	1.39
NORTHEAST UTILITIES	23,768.00	1,113,768.48	1.20
ONE GAS	5,225.00	191,914.25	0.21
ONEOK	9,046.00	610,966.84	0.66
PG & E	14,014.00	667,346.68	0.72
PINNACLE WEST CAPITAL	7,491.00	426,312.81	0.46
PLAINS ALL AMERICA PIPELINE	16,403.00	972,369.84	1.05
PLAINS GP 'A'	73,734.00	2,296,076.76	2.48
PPL	49,546.00	1,745,010.12	1.89
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GROUP	34,242.00	1,381,664.70	1.49

SEMPRA ENERGY	14,240.00	1,483,950.40	1.60
SPECTRA ENERGY	34,974.00	1,478,001.24	1.60
VERIZON COMMUNICATIONS	68,384.00	3,356,286.72	3.63
WISCONSIN ENERGY	17,493.00	815,873.52	0.88
XCEL ENERGY	16,846.00	537,218.94	0.58
		35,486,434.65	38.35
投資有価証券合計		88,184,406.35	95.27
現金預金		6,873,849.70	7.43
預金		1,400,000.00	1.51
当座借越		(10,598,167.94)	(11.45)
その他の純資産		6,704,281.04	7.24
純資産合計		92,564,369.15	100.00

中間財務書類に対する注記(2014年6月30日現在)(抜粋)

注1 - 重要な会計方針の要約

a) 一般事項

当中間財務書類は、ルクセンブルグにおいて一般に公正妥当と認められる会計原則および同国において適用される法定の報告要件にしたがい表示されています。

ファンドの目論見書において規定されているとおり、各クラスの受益証券の純資産価格は各取引日において管理会社により算定されます。各サブファンドの取引日は以下のとおりです。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド 新興国ハイインカム株式ファンド、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド
グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド：ルクセンブルグ、英国および日本の銀行営業日である日

b) 各サブファンドの外国通貨換算

サブファンドの基準通貨以外の通貨建ての現金預金、その他の純資産および投資有価証券の時価評価額は、当期末現在の実勢為替レートでサブファンドの基準通貨に換算されます。

サブファンドの基準通貨以外の通貨建ての収益および費用は、支払日の実勢為替レートでサブファンドの基準通貨に換算されます。

発生する為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算書に含まれています。

c) 投資有価証券の評価

(1) 金融商品取引所に上場されている有価証券または他の規制ある市場で取引されている有価証券は、係る取引所または市場における入手可能な最終の価格で評価されます。有価証券が複数の金融商品取引所または市場で取引されている場合には、係る有価証券の主要市場である金融商品取引所または市場における入手可能な最終の価格により決定されます。

(2) 金融商品取引所に上場されていない有価証券または他の規制ある市場で取引されていない有価証券は、入手可能な直近の取引値で評価されます。

(3) 取引値が入手できない有価証券または(1)および/または(2)に記載される価格が公正な市場価格を反映していない有価証券は、管理会社の取締役会により合理的に予想される売却価格に基づき、慎重かつ誠実な立場から評価されます。

(4) 短期流動資産は、償却原価法で評価されます。

(5) オープンエンド型投資信託の受益証券/投資証券は直近の取得可能な1口当たり純資産価格に基づき評価されます。当該価格が公正価値を表していない場合、取締役会が公正かつ慎重に価格を決定します。

(6) 規制市場、EU域外の金融商品取引所または他の規制のある市場において上場または取引されていない、残存期間が12ヵ月以内の短期金融商品は、額面に経過利息を加えた額で評価され、合計評価額は償却原価法で処理されます。

(7) 手元現金または現金預金、要求払債券および手形ならびに未収金、前払費用、宣言されたまたは発生済みであるが未受領の配当金および利息は、額面価額が入手可能でないと考えられる場合を除き、額面価額で評価されます。額面価額が入手可能でないと考えられる場合には、係る評価額は、これらの資産の実質価額を反映するために管理会社の取締役会が判断した金額を控除することにより決定されます。

d) 投資有価証券に係る実現純損益

有価証券売却に係る実現損益は、平均原価に基づき計算されます。

e) 組入る有価証券の取得原価

サブファンドの基準通貨以外の通貨建ての有価証券の取得原価は、取得日の実勢為替レートで計算されます。

f) 収益

一般的に配当金は、落ち日に源泉徴収後の金額で計上されます。利息は、発生基準で計上されます。

g) 為替予約取引の評価

未決済の為替予約取引から発生する未実現純損益は、評価日において同日現在適用される先渡為替価格を基準に決定されます。

h) 取引費用

取引費用は、投資有価証券の購入および売却に関連する各サブファンドにより生じた費用を表します。

これらの費用は、仲介手数料、銀行手数料、税金、預託報酬およびその他の取引費用を含み、2014年6月30日に終了する期間の運用計算書および純資産変動計算書に含まれます。

注2 - 税金

a) 年次税

ルクセンブルグにおける現行法規にしたがい、ファンドは、いかなる所得税も課せられません。ファンドは、その純資産に対して、四半期毎に支払われ、各四半期末現在の純資産に基づいて計算される年次税(年率0.05%)を課せられます。係る税金は、機関投資家に受益者が限定されるクラス受益証券に帰属する純資産に関しては、0.01%の料率まで減じられます。ルクセンブルグにおける他の契約型投資信託の受益証券/投資証券に投資される純資産額については、本年次税を免除されます。ただし、係る受益証券/投資証券が既に本年次税を課せられている場合に限りです。

b) その他の税金

いくつかのアジア諸国(中国、インドネシア、韓国等)における近時の課税状況、特に譲渡益課税について不確実性が増しており、結果として関連するサブファンドに対して追加的に税金が課される可能性があります。場合によっては数年単位で遡及的に徴税される可能性があり、関連するサブファンドの純資産価格に大きな影響を与えることも考えられます。

注3 - 管理報酬および投資顧問報酬

管理会社は、各サブファンドの資産から、各サブファンド/クラスに帰属する平均純資産額を基準に以下の比例料率で計算される報酬を受領する権利を有します。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド:

クラスP分配型受益証券: 年率0.35%

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド 新興国ハイインカム株式ファンド:

クラスP分配型受益証券: 年率0.40%

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド:

クラス(H P J P Y) J P Y 分配型受益証券: 年率0.35%

投資顧問会社への報酬は、管理会社により負担されます。

注4 - その他の未払報酬

2014年6月30日現在、その他の未払報酬には、主に保管報酬、管理事務報酬、販売会社報酬および代行協会員報酬が含まれています。

注5 - 申込手数料および買戻手数料

販売会社に対する申込手数料が、一口当たり純資産額の最高3%で計算され、請求されます。

以下の受益証券には、申込手数料は課せられません。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスP分配型受益証券、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド 新興国ハイインカム株式ファンド クラスP分配型受益証券、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド すべてのクラスの受益証券

各サブファンドの受益証券は、1口当たり純資産額で買戻されます。買戻手数料は課せられません。

一定の状況下において、管理会社は、ファンドの目論見書に定義される「解約留保金」を課することができます。その場合、解約留保金は、受益証券1口当たり純資産額の2%を超過してはなりません。

注6 - 為替予約取引

2014年6月30日現在、以下の為替予約取引が未決済でした。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

	購入	売却	満期日
AUD	18,251,452.40 USD	17,125,657.63	2014/07/31
BRL	270,953,388.00 USD	112,014,804.22	2014/09/02
CAD	11,518,827.34 USD	10,559,709.35	2014/07/02
CHF	825,869.95 USD	927,684.40	2014/07/02
EUR	27,791,647.41 USD	38,022,323.89	2014/07/02

GBP	9,547,214.62 USD	16,008,089.82	2014/07/02
HKD	23,520,131.51 USD	3,033,401.24	2014/07/02
IDR	35,594,622,181.00 USD	2,978,719.44	2014/07/02
ILS	3,740,431.83 USD	1,080,560.90	2014/07/02
JPY	4,000,000.00 AUD	41,892.71	2014/07/02
JPY	4,221,954,303.00 USD	41,483,358.77	2014/07/31
MXN	34,482,150.96 USD	2,643,728.51	2014/07/31
MYR	1,525,232.00 USD	465,957.81	2014/07/02
PHP	31,566,541.00 USD	715,127.46	2014/07/02
SEK	18,278,784.84 USD	2,793,359.02	2014/07/02
SGD	1,667,512.57 USD	1,328,598.86	2014/07/02
THB	29,350,907.00 USD	896,343.99	2014/07/02
TRY	2,675,812.67 USD	1,228,442.38	2014/07/31
USD	1,629,909.16 AUD	1,829,012.84	2014/09/02
USD	83,668,638.49 BRL	190,181,651.00	2014/09/02
USD	15,714,187.02 CAD	17,310,778.22	2014/09/02
USD	1,416,411.31 CHF	1,264,999.63	2014/09/02
USD	57,438,204.24 EUR	42,061,382.94	2014/09/02
USD	22,670,338.21 GBP	13,597,124.97	2014/09/02
USD	4,599,027.29 HKD	35,688,508.75	2014/09/02
USD	4,821,986.95 IDR	59,544,353,657.00	2014/09/02
USD	1,578,927.89 ILS	5,497,242.66	2014/09/02
USD	18,025,117.18 JPY	1,843,937,464.00	2014/09/02
USD	413,777.06 MYR	1,396,570.00	2014/07/02
USD	1,158,582.20 PHP	51,991,809.00	2014/09/02
USD	3,454,910.50 SEK	22,553,067.17	2014/09/02
USD	1,990,236.49 SGD	2,518,443.34	2014/09/02
USD	879,556.21 THB	29,352,263.00	2014/07/02
USD	1,209,825.83 TRY	2,767,857.08	2014/09/02
USD	3,093,215.70 ZAR	34,465,493.03	2014/09/02
ZAR	55,436,890.40 USD	5,162,682.97	2014/07/31

2014年6月30日現在のこれらの契約に係る未実現純利益は、6,752,673.82米ドルであり、純資産計算書に含まれています。

注7 - 分配金の支払

2014年1月1日から2014年6月30日までの期間中、以下の分配金が支払われました。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスP分配型受益証券

2014年1月 1口当たり83円
 2014年2月 1口当たり83円
 2014年3月 1口当たり83円
 2014年4月 1口当たり83円
 2014年5月 1口当たり83円
 2014年6月 1口当たり83円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド 新興国ハイインカム株式ファンド クラスP分配型受益証券

2014年1月 1口当たり85円
 2014年2月 1口当たり85円
 2014年3月 1口当たり85円
 2014年4月 1口当たり85円
 2014年5月 1口当たり85円
 2014年6月 1口当たり85円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス(HP JPY) JPY分配型受益証券

2014年1月	1口当たり80円
2014年2月	1口当たり80円
2014年3月	1口当たり80円
2014年4月	1口当たり80円
2014年5月	1口当たり80円
2014年6月	1口当たり80円

「ピクテ ショートターム・マネー・マーケットUSD」の状況

当投資法人は、ルクセンブルグの法律に基づき設立された外国証券投資法人であります。当投資法人は、2014年9月30日付けで、ルクセンブルグにおいて一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務書類が作成されており、独立監査人による財務書類の監査を受けております。以下の「純資産計算書」、「運用計算書および純資産変動計算書」ならびに「投資有価証券およびその他の純資産明細表」等は、原文の財務書類から委託会社が抜粋・翻訳したものであり、「ピクテ ショートターム・マネー・マーケットUSD クラスI」を含むすべてのクラスが対象となっております。

ピクテ ショートターム・マネー・マーケットUSD

純資産計算書
2014年9月30日現在

(単位：米ドル)

資産	
投資有価証券取得原価	1,686,834,972.11
投資に係る未実現純利益 / 損失	-55,777,482.18
投資有価証券時価評価額(注1)	1,631,057,489.93
未収利息、純額	7,255,779.75
為替予約取引に係る未実現純利益(注7)	44,796,483.56
	1,683,109,753.24
負債	
当座借越	167,560,794.84
未払管理報酬および投資顧問報酬(注3)	141,187.55
スワップに係る未払利息	24,419.11
スワップに係る未実現純損失(注8)	12,140.36
未払年次税(注2)	38,603.49
その他の未払報酬(注5)	228,303.44
	168,005,448.79
2014年9月30日現在純資産合計	1,515,104,304.45
2013年9月30日現在純資産合計	1,503,494,398.56
2012年9月30日現在純資産合計	1,271,617,742.45

運用計算書および純資産変動計算書
2014年9月30日に終了した期間

(単位：米ドル)

期首現在純資産額		1,503,494,398.56
収益		
債券利息、純額		16,993,811.01
預金利息		33,495.12
		17,027,306.13
費用		
管理報酬および投資顧問報酬(注3)		1,858,941.32
保管報酬、銀行手数料および利息		325,243.65
サービス報酬(注4)		454,851.60
取引費用(注1)		12,264.17
専門家報酬、監査費用およびその他の費用		494,718.84
年次税(注2)		158,720.17

スワップに係る未払利息	35,047.71
	3,339,787.46
投資純利益	13,687,518.67
投資有価証券売却に係る実現純利益 / 損失	-573,107.49
為替予約取引に係る実現純利益 / 損失	857,285.80
外国為替に係る純利益 / 損失	-3,756,213.64
先渡取引に係る実現純利益 / 損失	-1,272.50
実現純利益 / 損失	10,214,210.84
以下に係る未実現純評価利益 / 損失の変動:	
- 投資有価証券	-74,215,367.21
- 為替予約取引	66,714,650.43
- スワップ	-7,151.05
運用による利益 / 損失	2,706,343.01
投資証券発行手取額	2,150,566,805.24
投資証券買戻費用	-2,141,622,113.55
分配金支払(注9)	-41,128.81
期末現在純資産額	1,515,104,304.45

投資有価証券およびその他の純資産明細表

2014年9月30日現在

(単位:米ドル)

銘柄	通貨	額面	時価(注1)	純資産 に対する 比率(%)
・公認の金融商品取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券				
債券				
オーストラリア				
FRN COMWTH BANK OF AUSTRALIA 12/15 '153' -SR-S	USD	1,900,000.00	1,913,936.50	0.13
7.00% VW FINANCIAL SERVICES AUSTRALIA 11/15 -SR-	AUD	19,570,000.00	17,273,786.45	1.14
7.50% LLOYDS TSB BANK 11/14 'DIP' -SR-	AUD	31,430,000.00	27,416,543.52	1.81
			46,604,266.47	3.08
カナダ				
FRN BANK OF MONTREAL 13/15 'B' -SR-	USD	3,361,000.00	3,367,822.83	0.22
FRN ROYAL BANK OF CANADA 13/15 '465'SR	USD	2,820,000.00	2,821,635.60	0.19
			6,189,458.43	0.41
デンマーク				
2.00% DENMARK 10/14 -SR-	DKK	200,000,000.00	34,172,759.60	2.26
2.00% NYKREDIT REALKREDIT 11/14 '12H' -SR-	DKK	67,500,000.00	11,504,831.90	0.76
2.00% REALKREDIT DANMARK 09/15 '10S' -SR-	DKK	85,000,000.00	14,556,309.60	0.96
			60,233,901.10	3.98
フランス				
FRN BNP PARIBAS 11/14 T807 -SR-	USD	23,678,000.00	23,820,896.73	1.57
FRN BPCE 13/14 -SR-	EUR	8,000,000.00	10,149,961.19	0.67
2.875% TOTAL CAPITAL 10/15 S.60 -SR-S	USD	1,742,000.00	1,761,048.77	0.12
6.75% SOCIETE GENERALE 10/14 -SR-	AUD	20,558,000.00	17,961,174.97	1.19
			53,693,081.66	3.55
ドイツ				
FRN ERSTE ABWICKLUNGSANSTALT 12/14 -SR-S	USD	4,000,000.00	4,000,632.00	0.26
FRN K.F.W. 12/15 -SR-	USD	1,000,000.00	1,000,020.00	0.07
FRN NORDRHEIN-WESTFALEN 13/15 -SR-S	USD	8,900,000.00	8,902,581.00	0.59
			13,903,233.00	0.92
アイルランド				

2.875% G.E. CAPITAL EUROPEAN FUNDING 10/14 -SR-	EUR	3,974,000.00	5,051,673.12	0.33
			5,051,673.12	0.33
日本				
1.30% JAPAN N° 269 05/15 -SR-	JPY	2,800,000,000.00	25,754,506.58	1.70
			25,754,506.58	1.70
オランダ				
4.125% ING GROEP 11/15 53 -SR-S	EUR	7,000,000.00	9,042,486.83	0.60
			9,042,486.83	0.60
ノルウェー				
FRN KOMMUNALBANK 12/15 '4054' -SR- 144A	USD	30,000,000.00	30,032,850.00	1.98
			30,032,850.00	1.98
シンガポール				
1.375% SINGAPORE 09/14 -SR-	SGD	19,000,000.00	14,913,126.12	0.98
1.625% OVERSEA-CHINESE 12/15 -SR-S	USD	3,500,000.00	3,518,357.50	0.23
			18,431,483.62	1.21
韓国				
FRN KOREA FINANCE 13/14 '42' -SR-	USD	10,000,000.00	10,004,200.00	0.66
5.00% NATIONAL AGRICULTURAL COOP. FED. 09/14 -SR- 144A	USD	400,000.00	400,000.00	0.03
5.00% NATIONAL AGRICULTURE COOP. FED. 09/14 -SR-S	USD	22,648,000.00	22,650,604.52	1.49
5.125% KOREA EXPRESSWAY 05/15 -SR-S	USD	21,000,000.00	21,576,660.00	1.42
5.875% EXPORT-IMPORT BANK OF KOREA 09/15	USD	19,789,000.00	20,084,251.88	1.33
			74,715,716.40	4.93
イギリス				
4.375% LLOYDS TSB BANK 10/15 T1 -SR-S	USD	1,025,000.00	1,036,305.75	0.07
4.65% SUB. NATIONWIDE BUILDING SOCIETY 10/15 -SR-S	USD	13,230,000.00	13,440,753.90	0.89
5.50% STANDARD CHARTERED 09/14 S.38 -SR-	USD	7,880,000.00	7,931,298.80	0.52
			22,408,358.45	1.48
アメリカ合衆国				
FRN G.E. CAPITAL CORP 13/15 'A' -SR-	USD	2,000,000.00	2,002,230.00	0.13
FRN JP MORGAN 13/15 T.214 -SR-	USD	17,000,000.00	17,042,500.00	1.12
4.00% G.E. CAPITAL CORP 10/14 -SR-S	NOK	22,340,000.00	3,464,456.91	0.23
5.25% JP MORGAN CHASE & CO 07/15 -SR-S	EUR	10,000,000.00	12,871,976.63	0.85
5.375% AMERICAN EXPRESS CREDIT 09/14 -SR-S	GBP	19,750,000.00	32,084,981.74	2.12
			67,466,145.28	4.45
合計			433,527,160.94	28.62
. その他の譲渡性のある有価証券				
債券				
アメリカ合衆国				
FRN CD CREDIT SUISSE NY 13/15 -SR-	USD	19,500,000.00	19,512,187.50	1.29
			19,512,187.50	1.29
合計			19,512,187.50	1.29
. 短期金融商品				
オーストラリア				
C. PAP. BANK OF CHINA SYDNEY 12/01/15	USD	22,000,000.00	21,963,601.00	1.45
C. PAP. CHINA CONSTRUCTION BANK (AUSTRALIA) 30/09/14	EUR	1,500,000.00	1,902,975.00	0.13
C. PAP. ICBC SYDNEY 09/03/15	EUR	14,000,000.00	17,743,200.36	1.17
C. PAP. ICBC SYDNEY 31/03/15 -S-	USD	12,000,000.00	11,971,083.60	0.79
C. PAP. SUNCORP METWAY 27/01/15	USD	4,000,000.00	3,995,531.20	0.26
CD CHINA CONSTRUCTION BANK SYDNEY 03/11/14 -SR-	HKD	70,000,000.00	9,016,093.24	0.60
			66,592,484.40	4.40

オーストリア

C. PAP. BUNDESIMMOBILIEN 14/10/14	EUR	12,000,000.00	15,223,510.75	1.00
C. PAP. BUNDESIMMOBILIEN 14/11/14	EUR	20,000,000.00	25,371,061.50	1.67
C. PAP. BUNDESIMMOBILIEN 21/05/15	EUR	15,000,000.00	19,000,910.41	1.25
C. PAP. KA FINANZ 18/12/14	EUR	10,000,000.00	12,686,075.00	0.84
C. PAP. KA FINANZ 20/01/15	EUR	10,000,000.00	12,685,732.47	0.84
CD OESTERREICH KONTROLLBANK 30/09/14	EUR	10,000,000.00	12,686,500.00	0.84
			97,653,790.13	6.44

ベルギー

C. PAP. COMMUNAUTE FRANCAISE DE BELGIQUE 04/12/14	EUR	4,000,000.00	5,073,209.56	0.33
C. PAP. LVMH FINANCE BELGIQUE 01/12/14	EUR	14,000,000.00	17,759,279.49	1.17
C. PAP. LVMH FINANCE BELGIQUE 13/11/14	EUR	6,500,000.00	8,245,632.10	0.54
C. PAP. SNCB HOLDING 10/10/14	EUR	23,500,000.00	29,812,809.91	1.97
			60,890,931.06	4.01

デンマーク

TBI DENMARK 01/12/14 '182D' -SR-	DKK	100,000,000.00	17,046,581.60	1.13
			17,046,581.60	1.13

フィンランド

C. PAP. POHJOLA BANK 05/11/14	USD	15,000,000.00	14,996,812.50	0.99
			14,996,812.50	0.99

フランス

TBI FRANCE (BTF) 24/12/14 -SR-	EUR	15,000,000.00	19,031,367.53	1.26
C. PAP. AUCHAN 01/10/14	EUR	15,000,000.00	19,029,750.00	1.26
C. PAP. RATP 03/10/14	EUR	40,000,000.00	50,746,000.00	3.34
C. PAP. RTE EDF TRANSPORT 29/10/14	EUR	10,000,000.00	12,686,573.58	0.84
C. PAP. SCHNEIDER ELECTRIC 01/10/14	EUR	16,000,000.00	20,298,400.00	1.34
C. PAP. SCHNEIDER ELECTRIC 15/12/14	EUR	5,000,000.00	6,342,371.46	0.42
C. PAP. SUEZ ENVIRONNEMENT 12/01/15	EUR	10,000,000.00	12,680,990.25	0.84
C. PAP. SUEZ ENVIRONNEMENT 28/10/14	EUR	10,000,000.00	12,685,677.91	0.84
C. PAP. SUEZ ENVIRONNEMENT 28/11/14	EUR	10,000,000.00	12,683,527.55	0.84
CD BFCM 12/03/15	EUR	12,000,000.00	15,218,971.01	1.00
CD BNP PARIBAS 12/11/14	EUR	7,500,000.00	9,514,785.56	0.63
CD BPCE 22/01/15	EUR	13,500,000.00	17,126,225.23	1.13
CD SOCIETE GENERALE 31/10/14	EUR	8,000,000.00	10,148,852.90	0.67
			218,193,492.98	14.41

ドイツ

C. PAP. DEUTSCHE BOERSE 29/10/14	EUR	10,000,000.00	12,686,251.34	0.84
C. PAP. DGZ DEKABANK DEUTSCHE 21/11/14	EUR	4,000,000.00	5,074,567.52	0.33
C. PAP. DZ BANK 06/10/14	EUR	20,000,000.00	25,372,961.94	1.67
C. PAP. VOLKSWAGEN BANK GMBH 21/11/14	EUR	3,500,000.00	4,439,569.00	0.29
			47,573,349.80	3.13

香港

C. PAP. OCBC HONG KONG 27/02/15	HKD	30,000,000.00	3,858,094.57	0.25
CD AGRICULTURAL BANK OF CHINA HONG KONG 10/03/15	USD	20,000,000.00	19,916,996.00	1.31
CD AGRICULTURAL BANK OF CHINA HONG KONG 26/03/15	USD	9,000,000.00	8,958,792.60	0.59
CD BANK OF EAST ASIA 04/11/14	USD	10,000,000.00	9,995,834.00	0.66
CD BANK OF EAST ASIA 09/02/15	USD	6,500,000.00	6,487,006.50	0.43
CD OCBC BANK HONG KONG 02/03/15	HKD	80,000,000.00	10,287,937.95	0.68
CD OCBC BANK HONG KONG 07/10/14	HKD	200,000,000.00	25,757,440.77	1.70
CD SHINHAN BANK HONG KONG 06/01/15	USD	8,000,000.00	7,992,048.00	0.53

CD SHINHAN BANK HONG KONG 12/01/15	USD	5,000,000.00	4,994,268.00	0.33
CD SHINHAN BANK HONG KONG 23/02/15	USD	5,000,000.00	4,990,337.50	0.33
			103,238,755.89	6.81
日本				
TBI JAPAN N° 463 06/10/14 -SR-	JPY	3,000,000,000.00	27,434,745.12	1.81
TBI JAPAN N° 468 27/10/14 -SR-	JPY	800,000,000.00	7,315,924.72	0.48
TBI JAPAN N° 472 02/10/14 -SR-	JPY	5,000,000,000.00	45,724,575.20	3.01
TBI JAPAN N° 473 17/11/14 -SR-	JPY	3,000,000,000.00	27,434,580.51	1.81
TBI JAPAN N° 475 25/11/14 -SR-	JPY	2,000,000,000.00	18,289,720.34	1.21
C. PAP. CHINA CONSTRUCTION BANK TOKYO 17/03/15	EUR	11,500,000.00	14,538,715.30	0.96
CD NORINCHUKIN BANK LONDON 15/10/14	EUR	13,500,000.00	17,126,516.39	1.13
CD SUMITOMO MITSUI TRUST BANK 16/10/14	EUR	7,000,000.00	8,880,588.19	0.59
			166,745,365.77	11.00
ルクセンブルグ				
C. PAP. DZ PRIVATBANK 15/10/14	EUR	3,000,000.00	3,805,945.81	0.25
			3,805,945.81	0.25
オランダ				
C. PAP. AEGON 10/12/14	EUR	11,000,000.00	13,952,725.99	0.92
C. PAP. AEGON 11/12/14	EUR	8,500,000.00	10,781,619.55	0.71
C. PAP. AIRBUS GROUP FINANCE 02/10/14	EUR	15,000,000.00	19,029,746.19	1.26
C. PAP. EADS FINANCE 22/10/14	EUR	23,000,000.00	29,178,809.94	1.93
C. PAP. VOLKSWAGEN FINANCIAL SERVICES 20/02/15	EUR	4,000,000.00	5,071,974.91	0.33
CD ABN AMRO BANK 10/11/14	EUR	15,000,000.00	19,029,466.46	1.26
			97,044,343.04	6.41
スウェーデン				
C. PAP. NORDEA BANK 24/11/14	NOK	170,000,000.00	26,281,160.45	1.73
			26,281,160.45	1.73
スイス				
TBI SWITZERLAND 09/07/15 S.A '8078' -SR-	CHF	15,000,000.00	15,785,628.94	1.04
TBI SWITZERLAND 20/11/14 S.6 '8071' -SR-	CHF	10,000,000.00	10,518,438.16	0.69
TBI SWITZERLAND 27/11/14 S.3 '8085' -SR-	CHF	10,000,000.00	10,518,575.94	0.69
			36,822,643.04	2.42
イギリス				
C. PAP. AVIVA 09/03/15	EUR	7,000,000.00	8,875,257.19	0.59
C. PAP. AVIVA 12/12/14	EUR	3,000,000.00	3,805,690.81	0.25
C. PAP. AVIVA 22/12/14	EUR	10,500,000.00	13,319,716.71	0.88
C. PAP. CCBL FUNDING 10/03/15	EUR	5,500,000.00	6,953,701.23	0.46
C. PAP. DEUTSCHE BANK LONDON 05/03/15	EUR	11,000,000.00	13,939,366.73	0.92
C. PAP. DEUTSCHE BANK LONDON 09/03/15	EUR	10,000,000.00	12,671,640.30	0.84
C. PAP. DIAGEO FINANCE 01/10/14	EUR	8,000,000.00	10,149,200.00	0.67
C. PAP. DIAGEO FINANCE 04/11/14 REG.S	EUR	20,000,000.00	25,372,007.92	1.67
C. PAP. INDUSTRIAL BANK OF KOREA HONG KONG 14/01/15	USD	7,000,000.00	6,993,821.80	0.46
C. PAP. MITSUBISHI CORP FINANCE 12/11/14	EUR	10,000,000.00	12,685,387.39	0.84
CD BANK OF CHINA (LONDON) 03/11/14	GBP	5,000,000.00	8,114,972.90	0.54
CD BARCLAYS BANK 05/11/14	EUR	15,000,000.00	19,026,010.65	1.26
CD BARCLAYS BANK 31/12/14	EUR	8,000,000.00	10,143,815.85	0.67
CD MITSUBISHI UFJ TRUST & BANKING UK 07/10/14	EUR	6,000,000.00	7,611,898.48	0.50
CD MITSUBISHI UFJ TRUST & BANKING UK 28/11/14	EUR	16,000,000.00	20,298,241.67	1.34
CD MIZUHO CORPORATE BANK LONDON 10/12/14	EUR	5,000,000.00	6,343,265.86	0.42
CD QATAR NATIONAL BANK (UK) 05/11/14 II	EUR	18,000,000.00	22,835,515.03	1.51

CD SHINHAN BANK LONDON 07/11/14	USD	5,000,000.00	4,998,403.00	0.33
CD SHINHAN BANK LONDON 30/12/14	USD	7,000,000.00	6,994,571.50	0.46
			221,132,485.02	14.61
合計			1,178,018,141.49	77.74
投資有価証券合計			1,631,057,489.93	107.65
当座借越			-167,560,794.84	-11.06
その他の純資産			51,607,609.36	3.41
純資産合計			1,515,104,304.45	100.00

財務書類に対する注記(2014年9月30日現在)(抜粋)

注1 - 重要な会計方針の要約

a) 一般事項

当財務書類は、ルクセンブルグにおいて投資信託に関し一般的に採用される会計原則および適用される法定の報告要件にしたがい作成されています。

b) 創立費

創立費は、5年を最大とする期間にわたり償却されます。

c) 各サブファンドの外国通貨換算

サブファンドの基準通貨以外の通貨建ての現金預金、その他の純資産および投資有価証券の時価評価額は、期末現在の実勢為替レートでサブファンドの基準通貨に換算されます。

サブファンドの基準通貨以外の通貨建ての収益および費用は、支払日に適用される為替レートでサブファンドの基準通貨に換算されます。

発生する為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算書に含まれています。

d) 各サブファンドの資産の評価

1. 公認の金融商品取引所または他の規制ある市場に上場されている有価証券は、相場が反映されている直近の知りうる価格で評価されます。

2. 上記の金融商品取引所または規制ある市場に上場されていない有価証券および直近の知りうる価格が相場を反映していない有価証券は予想される売却価格に基づき、取締役会により慎重かつ誠実に評価されます。

3. 金融商品取引所または規制ある市場に上場されていない企業の評価は、直近の年次財務諸表、当該証券の評価に影響を与える事実その他の方法に基づき取締役会により誠実に提案される評価方法で行われます。評価方法の選択は取得データの妥当性によります。また、監査が行われない中間財務諸表に基づき補正されることがあります。評価価格が可能性の高い売却価格を反映していないと取締役会が判断した場合、可能性の高い売却価格に基づき、慎重かつ誠実に評価されます。

4. 金融商品取引所または他の規制ある市場で取引される先渡契約(先物および先渡)およびオプション契約は、終値もしくは当該取引所または市場により公表される決済価格で評価されます。金融商品取引所または他の規制ある市場で取引されていない先渡契約およびオプション契約は、各契約毎に設定された統一基準を遵守しつつ、取締役会により誠実に決定された規定にしたがった清算価格で評価されます。

5. オープンエンド型投資信託の受益証券/投資証券は以下により評価されます。

直近の取得可能な1口当たり純資産価格

推定される直近の1口当たり純資産価格

6. 未決済の為替予約取引から発生する未実現損益は、評価日において同日現在適用される先渡為替価格を基準に決定され、純資産計算書に含まれます。

7. 現預金、一覧払手形、未収入金、前払費用、未収配当金・利息は額面で評価されます。ただし、受取金額の不確性が高い場合は、取締役会が実態を反映していると判断する額を減じて評価されます。

取締役会が必要と認める場合、特定の証券を慎重かつ誠実に評価することが委任される評価委員会を設置することがあります。

取締役会は上記の基準を用いることが不可能または不適切であるサブファンドの資産において他の適切な評価原則を適用する権限を有します。

e) 特定のサブファンドにおける特有の評価

ショートターム・マネー・マーケットにおいて、未上場の有価証券は「モデル評価」方式で評価されます。この計算ではリスクフリー・レートとの利回り格差が考慮されます。市場の相場がある有価証券は「時価評価」方式で評価されません。

f) 投資有価証券に係る実現純損益

有価証券売却に係る実現損益は、平均原価に基づき計算されます。

g) 組入有価証券の取得原価

サブファンドの基準通貨以外の通貨建ての有価証券の取得原価は、取得日の実勢為替レートで計算されます。

h) 収益

配当金は落ち日に計上され、利息は、発生主義で計上されます。

i) 期末の純資産価額

2014年9月30日付の各サブファンドの正式な純資産価額(取得申込と買戻しに使用される)および財務書類に表示されている純資産価額は、同日における直近の入手可能な組入資産の価格による評価に基づき決定されました。

米国および欧州の市場で取引されているサブファンドの資産について、純資産の計算時において考慮される直近の価格は、2014年9月29日の最終取引価格でした。

j) 取引費用

取引費用は、投資有価証券の購入および売却に関連する各サブファンドにより生じた費用を表します。

これらの費用は、仲介手数料に加え、銀行手数料、税金、預託報酬およびその他の取引費用を含み、かつ、運用計算書および純資産変動計算書に含められ、2014年9月30日に終了する年度を対象とします。

注2 - 年次税

ルクセンブルグにおける現行法規にしたがい、ファンドには、利子・配当収益または売買益に対するいかなるルクセンブルグの所得税またはその他の税は課せられません。しかしながら、ファンドの純資産には、四半期毎に支払われ、各四半期末現在の純資産に基づいて計算される年率0.05%の年次税が課せられます。ただし、本年次税は機関投資家に受益者が限定されるクラス投資証券ならびに短期金融商品および預金に投資するサブファンドに帰属する純資産に関しては、0.01%の料率まで減じられます。

ルクセンブルグにおける他の投資信託の受益証券/投資証券に投資される純資産額については、本年次税を免除されません。これは、係る受益証券/投資証券が既に本年次税を課せられている場合に限りです。

注3 - 管理報酬および投資顧問報酬

ファンドは管理業務を管理会社に委託しており、管理会社は各サブファンドの運用を一以上の投資顧問会社に委任しています。

ファンドの最新の目論見書の付属文書に規定されているとおり、管理会社の事前承認を条件に、投資顧問会社は特定のサブファンドの管理の全部または一部を行わせるために一以上の副投資顧問会社(ビクテ・グループであるかは問わない)を任命することができます。

管理会社はビクテ・グループ内外の一以上の投資助言会社からファンドのための投資機会について助言を受けることができます。

管理会社は、投資顧問会社、投資助言会社および販売会社に報酬を支払う目的で各サブファンドから管理報酬を受け取ります。当該報酬は各サブファンド毎、各クラス毎に課せられ、その純資産総額に対して比例料率で算出されます。

2014年9月30日に終了する年度に適用される報酬率の上限は以下のとおりです。

	クラス I / I S (上限)	クラス J (上限)	クラス P (上限)	クラス R (上限)	クラス Z (上限)
ビクテ ショートターム・マネー・マーケット USD	0.15%	0.10%	0.30%	0.60%	0.00%

注4 - サービス報酬

各サブファンドの平均純資産価額に基づき計算される年間のサービス報酬は、管理会社との契約に基づき、ファンドに提供されるサービスの対価として、年四回、または毎月払われます。この報酬は、管理会社によりその名義書換事務代行、管理事務代行、支払事務代行の業務を行うファンドパートナー・ソリューションズ(ヨーロッパ)エス・エイへの対価として支払われます。2014年9月30日に終了する年度に適用される報酬率の上限は以下の通りです。

ヘッジなし証券(上限) ヘッジ証券(上限)

ビクテ ショートターム・マネー・マーケット USD	0.10%	-
---------------------------	-------	---

注5 - その他の未払報酬

2014年9月30日現在、その他の未払報酬には、主に管理事務報酬、保管報酬およびサービス報酬が含まれています。

注6 - 申込手数料、買戻手数料ならびに転換手数料

各サブファンド(またはサブクラス)の投資証券の発行価格は、申込日の翌計算日における当該サブファンドの各投資証券(または各サブクラスの投資証券)の純資産額です。

当該サブファンドの1口当たり純資産額の5%以下の仲介手数料が仲介業者ならびに販売業者の報酬として発行価格に加算されます。これらの手数料はサブクラスによって異なります。

各サブファンド(またはサブクラス)の投資証券の買戻価格は、申込日の翌計算日における当該サブファンドの各投資証券(または各サブクラスの投資証券)の純資産額です。

当金額は仲介業者ならびに販売業者に支払われる1口当たり純資産額の3%以下の仲介手数料により減額される場合があります。当手数料はサブクラスによって異なります。

取締役会には一定の場合に1口当たり純資産の最大2%の「解約留保金」を発行価格、買戻価格および転換価格に適用する権限があります。解約留保金は当該評価日におけるすべての受益者に等しく課されます。

取締役会は直近の目論見書の「純資産額の計算」の章に記載のとおり純資産額の修正を行う権限を有しています。

注7 - 為替予約取引

下記の同一の通貨ペアにかかる為替予約取引は合算されています。満期日までの年限が最長の取引のみが表示されています。

2014年9月30日現在、以下の為替予約取引が未決済でした。

ピクテ ショートターム・マネー・マーケットUSD

	購入		売却	満期日
EUR	34,198,742.28	USD	43,488,481.84	2014/10/02
USD	38,400,909.93	AUD	41,506,782.50	2015/01/28
USD	39,004,414.85	CHF	35,000,000.00	2015/07/09
USD	71,073,981.34	DKK	390,700,000.00	2015/01/02
USD	862,410,200.92	EUR	652,911,284.28	2015/05/21
USD	8,503,344.50	GBP	5,000,000.00	2014/11/03
USD	49,068,514.51	HKD	380,390,273.97	2015/03/02
USD	153,310,979.04	JPY	16,618,200,000.00	2015/03/20
USD	30,363,165.86	NOK	193,233,600.00	2014/11/24

2014年9月30日現在のこれらの契約に係る未実現純利益は、44,796,483.56米ドルであり、純資産計算書に含まれていません。

注8 - スワップ取引

2014年9月30日現在、以下の金利スワップが未決済でした。

ピクテ ショートターム・マネー・マーケットUSD

通貨	額面価格	支払利率	受取利率(半年毎)	利払開始日	満期日
USD	3,975,000.00	0.11%	Federal Funds Effective Rate US	2014/02/03	2015/01/27
USD	10,215,000.00	0.10%	Federal Funds Effective Rate US	2014/01/31	2014/11/12
USD	10,760,000.00	0.09%	Federal Funds Effective Rate US	2014/02/05	2014/10/31
USD	10,955,000.00	0.11%	Federal Funds Effective Rate US	2014/03/20	2015/02/25
USD	12,350,000.00	0.11%	Federal Funds Effective Rate US	2013/11/15	2014/10/01
USD	14,220,000.00	0.12%	Federal Funds Effective Rate US	2014/06/20	2015/01/14
USD	16,790,000.00	0.18%	Federal Funds Effective Rate US	2014/07/10	2015/07/09
USD	20,435,000.00	0.10%	Federal Funds Effective Rate US	2014/01/31	2014/11/05
USD	20,435,000.00	0.10%	Federal Funds Effective Rate US	2014/01/31	2014/11/10
USD	20,460,000.00	0.13%	Federal Funds Effective Rate US	2014/05/21	2015/05/21
USD	21,960,000.00	0.12%	Federal Funds Effective Rate US	2014/08/18	2015/05/20

2014年9月30日現在のこれらの金利スワップ取引に係る未実現純損失は、12,140.36米ドルであり、純資産計算書に含まれていません。

注9 - 分配金支払

2013年12月3日、投資主集會にて分配金は以下のように決定されました。

ピクテ ショートターム・マネー・マーケットUSD クラスPdy投資証券 1口当たり0.41米ドル
分配金は2013年12月4日を落ち日、2013年12月11日を支払日として支払われました。

注10 - 店頭デリバティブ取引における担保

店頭デリバティブ(CFD、オプション、スワップおよびCDS)取引において、各サブファンドは取引の相手方から担保金を受取ります。

2014年9月30日現在、各サブファンドは以下の金額を担保金として受取っています。

サブファンド	通貨	担保金額
ピクテ ショートターム・マネー・マーケットUSD	USD	52,950,000.00米ドル

「ピクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド フィジカル・ゴールド」の状況

当投資信託は、スイスの法律に基づき設立された外国投資信託であります。当投資信託は、2014年9月30日付で、スイスにおいて一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務書類が作成されており、独立監査人による財務書類の監査を受けております。以下の「純資産計算書(時価)」、「損益計算書」および「資産明細表」等は、原文の財務書類から委託会社が抜粋・翻訳したものであり、「ピクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド フィジカル・ゴールド クラスI dy JPY 受益証券」を含むすべてのクラスが対象となっております。

ピクテ(CH)プレシャス・メタル・ファンド フィジカル・ゴールド

純資産計算書(時価)

	2014年9月30日 (単位：米ドル)	2013年9月30日 (単位：米ドル)
銀行預入：		
- 預金	1,082,735.54	0.00
貴金属	415,089,480.79	488,413,740.94
その他の資産	0.00	487,176.00
総資産	416,172,216.33	488,900,916.94
控除：		
- 当座借越	0.00	2,624,722.62
- その他の負債	542,092.22	158,771.62
純資産	415,630,124.11	486,117,422.70

損益計算書

	自 2013年10月1日 至 2014年9月30日 (単位：米ドル)	自 2012年10月1日 至 2013年9月30日 (単位：米ドル)
受益証券発行に係る受取当期利益	-158,350.88	-369,720.09
収益合計	-158,350.88	-369,720.09
費用：		
支払利息	366.35	1,531.49
監査報酬	12,554.37	10,800.00
管理報酬(1)		
- I dy 受益証券	163,702.15	291,006.30
- P dy 受益証券	680,952.41	1,686,243.57
- R dy 受益証券	456,044.75	580,642.57
管理事務報酬(2)	89,046.32	178,659.23
保管受託銀行報酬(3)	222,615.82	446,647.89
その他の費用	39,429.40	36,851.47
受益証券買戻しに係る支払当期利益	-192,133.16	-1,566,987.89
費用合計	1,472,578.41	1,665,394.63
純利益	-1,630,929.29	-2,035,114.72
実現純売却損	-7,606,054.53	-20,411,593.72
実現利益	-9,236,983.82	-22,446,708.44
未実現売却損(変動)	-32,419,385.66	-266,812,032.10
総利益	-41,656,369.48	-289,258,740.54

実際の報酬率

(1)I dy受益証券:純資産価額の0.15%

(1)P dy受益証券:純資産価額の0.30%

(1)R dy受益証券:純資産価額の0.45%

(1)Z dy受益証券:報酬はピクテ・グループの関係会社より投資家に対して直接請求されます。

(2)純資産価額の0.02%

(3)純資産価額の0.05%

資産明細表

項目	2013年 9月30日 現在合計	購入	売却	2014年 9月30日 現在合計	通貨	時価 (単位:米ドル)	総資産に 対する 比率(%)
銀行預入							
- 預金							
CHF					CHF	131.35	0.00
EUR					EUR	3,227.86	0.00
JPY					JPY	0.01	0.00
USD					USD	1,079,376.32	0.26
預金合計						1,082,735.54	0.26
銀行預金合計						1,082,735.54	0.26
貴金属							
アメリカ合衆国							
GR. OR (BARRE 12.5KG 995 OU MIEUX)	10,982,262	0	989,190	9,993,072	USD	390,842,850.05	93.91
GR. OR (LINGOT 1 KG 999.9)	469,953	2,178,791	2,028,806	619,938	USD	24,246,630.74	5.83
						415,089,480.79	99.74
貴金属合計						415,089,480.79	99.74
金融派生商品							
為替予約取引							
FX-SW. CHF/USD, 19.11.13-20.11.13	0	-998,854	-998,854		0 USD		
FX-SW. CHF/USD, 19.11.13-20.11.13	0	910,599	910,599		0 CHF	0.00	0.00
FX-SW. CHF/USD, 10.12.13-11.12.13	0	-330,136	-330,136		0 USD		
FX-SW. CHF/USD, 10.12.13-11.12.13	0	293,674	293,674		0 CHF	0.00	0.00
FX-SW. USD/EUR, 12.08.14-13.08.14	0	-700,000	-700,000		0 EUR		
FX-SW. USD/EUR, 12.08.14-13.08.14	0	936,482	936,482		0 USD	0.00	0.00
FX-SW. CHF/USD, 23.09.14-24.09.14	0	-475,903	-475,903		0 USD		
FX-SW. CHF/USD, 23.09.14-24.09.14	0	446,935	446,935		0 CHF	0.00	0.00
為替予約取引合計						0.00	0.00

財務書類に対する注記(2014年9月30日現在)(抜粋)

純資産価額の計算

サブファンドの純資産価額およびその各クラスの受益証券は、時価で計算されます。

証券取引所またはその他の規制された公の市場で取引される資産は、取引が行われている主要な市場の価格で評価されます。

価格が取得できない場合、当該資産は、評価時点での最良の売却価格で評価されます。

オープンエンドの投資信託は、買戻価格または純資産価格で評価されます。

銀行預金は、その総額に利息を加えた価額で評価されます。

金は15時(グリニッジ標準時)のロンドン市場のフィキシング価格で評価されます。

サブファンドの各クラスの一口当たり純資産価額は、当該クラスが帰属するサブファンドの資産を時価評価したものから、当該サブファンドの負債を控除し、当該クラスの口数で除した価額となります。

スウィング

約款16.8条の規定にしたがい、スウィング・シングル・プライシング方式で考慮される費用調整が行われます。

スウィング・シングル・プライシング方式は、調整費用を含むことによる「スワングNAV」を計算することでもあります。受益証券の発行および買戻しの資金流出入の合計により、調整額が決定されます。

当該調整は、投資家による受益証券の買付けまたは買戻しに伴う特定の取引日における取引費用により生じます。特定の評価日において受益証券の発行が買戻しを上回る場合、管理会社は取引費用分を純資産価額に加算し、調整を行います(「スワングNAV」)。特定の評価日において受益証券の買戻しが発行を上回る場合、管理会社は取引費用分を純資産価額から減じ、調整を行います(「スワングNAV」)。取引費用は定率で決定され、平均取引費用を反映します。これらは定期的に見直されず。

取引がない場合、発表される純資産価額は取引費用が含まれないため、評価額での純資産価額となります。

「ビクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド(適格機関投資家専用)為替ヘッジコース」の状況

当投資信託は、国内の法律に基づき設定された内国証券投資信託であります。当投資信託は平成26年12月10日に特定期間が終了し、国内において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成されており、独立監査人による財務諸表の監査を受けております。

(1)貸借対照表

(単位：円)

	前期 [平成26年6月10日現在]	当期 [平成26年12月10日現在]
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	4,909,592,576	4,934,733,851
派生商品評価勘定	31,256,092	-
未収入金	22,332,925	4,181,803
流動資産合計	4,963,181,593	4,938,915,654
資産合計	4,963,181,593	4,938,915,654
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	5,387,742	417,778,597
未払金	-	416,339
未払収益分配金	19,592,602	18,256,016
未払解約金	10,741,282	4,181,803
未払受託者報酬	87,968	78,823
未払委託者報酬	2,551,042	2,285,875
その他未払費用	58,489	62,032
流動負債合計	38,419,125	443,059,485
負債合計	38,419,125	443,059,485
純資産の部		
元本等		
元本	4,898,150,689	4,564,004,109
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	26,611,779	68,147,940
(分配準備積立金)	164,217,793	32,922,505
元本等合計	4,924,762,468	4,495,856,169
純資産合計	4,924,762,468	4,495,856,169
負債純資産合計	4,963,181,593	4,938,915,654

(2)損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 平成25年12月11日 至 平成26年6月10日	当期 自 平成26年6月11日 至 平成26年12月10日

営業収益		
有価証券売買等損益	355,707,848	422,991,213
為替差損益	11,624,343	437,100,407
営業収益合計	367,332,191	14,109,194
営業費用		
受託者報酬	429,748	292,262
委託者報酬	12,462,706	8,475,561
その他費用	358,271	349,731
営業費用合計	13,250,725	9,117,554
営業利益又は営業損失()	354,081,466	23,226,748
経常利益又は経常損失()	354,081,466	23,226,748
当期純利益又は当期純損失()	354,081,466	23,226,748
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	4,533,089	6,565,703
期首剰余金又は期首欠損金()	128,113,459	26,611,779
剰余金増加額又は欠損金減少額	58,752,125	10,947,915
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	58,752,125	6,435,508
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	4,512,407
剰余金減少額又は欠損金増加額	150,065,512	20,842,857
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	6,228,294
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	150,065,512	14,614,563
分配金	103,509,752	68,203,732
期末剰余金又は期末欠損金()	26,611,779	68,147,940

(3)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約 為替予約の評価は、原則として、わが国における特定期間末日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条、61条に基づいて、外貨建取引の記録、及び外貨の売買を処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

	前期 平成26年6月10日現在	当期 平成26年12月10日現在
1. 元本の推移		
期首元本額	2,673,877,372円	4,898,150,689円
期中追加設定元本額	4,631,697,136円	3,989,254,594円
期中一部解約元本額	2,407,423,819円	4,323,401,174円
2. 受益権の総数	4,898,150,689口	4,564,004,109口
3. 元本の欠損		貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は68,147,940円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 平成25年12月11日 至 平成26年 6月10日	当期 自 平成26年 6月11日 至 平成26年12月10日																																																																																																																																																																																																												
<p>1. 主要投資対象である親投資信託受益証券において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用 当該親投資信託受益証券に係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.50%以内の額</p>	<p>1. 主要投資対象である親投資信託受益証券において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用 同左</p>																																																																																																																																																																																																												
<p>2. 分配金の計算過程</p> <p>第23期 (平成25年12月11日から平成26年 1月10日まで)</p> <table border="0"> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>12,908,677円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>202,449,065円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>15,455,391円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>230,813,133円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,420,388,560口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>953.60円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40.00円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>9,681,554円</td> </tr> </table> <p>第24期 (平成26年 1月11日から平成26年 2月10日まで)</p> <table border="0"> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,038,348円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>215,125,029円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>15,895,322円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>242,058,699円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,516,027,346口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>962.05円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40.00円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>10,064,109円</td> </tr> </table> <p>第25期 (平成26年 2月11日から平成26年 3月10日まで)</p> <table border="0"> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>19,217,260円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>471,000,190円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>16,573,498円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>506,790,948円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>5,241,252,363口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>966.92円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40.00円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>20,965,009円</td> </tr> </table> <p>第26期 (平成26年 3月11日から平成26年 4月10日まで)</p> <table border="0"> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>23,562,978円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>33,603,049円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>488,339,625円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>14,552,566円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>560,058,218円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>5,419,120,727口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>1,033.47円</td> </tr> </table>	費用控除後の配当等収益額	A	12,908,677円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	202,449,065円	分配準備積立金額	D	15,455,391円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	230,813,133円	当ファンドの期末残存口数	F	2,420,388,560口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	953.60円	10,000口当たり分配金額	H	40.00円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,681,554円	費用控除後の配当等収益額	A	11,038,348円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	215,125,029円	分配準備積立金額	D	15,895,322円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	242,058,699円	当ファンドの期末残存口数	F	2,516,027,346口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	962.05円	10,000口当たり分配金額	H	40.00円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,064,109円	費用控除後の配当等収益額	A	19,217,260円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	471,000,190円	分配準備積立金額	D	16,573,498円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	506,790,948円	当ファンドの期末残存口数	F	5,241,252,363口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	966.92円	10,000口当たり分配金額	H	40.00円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	20,965,009円	費用控除後の配当等収益額	A	23,562,978円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	33,603,049円	収益調整金額	C	488,339,625円	分配準備積立金額	D	14,552,566円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	560,058,218円	当ファンドの期末残存口数	F	5,419,120,727口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,033.47円	<p>2. 分配金の計算過程</p> <p>第29期 (平成26年 6月11日から平成26年 7月10日まで)</p> <table border="0"> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,945,960円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>294,781,092円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>105,841,900円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>414,568,952円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,123,388,098口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>1,327.29円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40.00円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>12,493,552円</td> </tr> </table> <p>第30期 (平成26年 7月11日から平成26年 8月11日まで)</p> <table border="0"> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>6,334,021円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>130,898,697円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>50,503,301円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>187,736,019円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,376,999,134口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>1,363.34円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40.00円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>5,507,996円</td> </tr> </table> <p>第31期 (平成26年 8月12日から平成26年 9月10日まで)</p> <table border="0"> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>4,755,788円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>145,835,235円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>34,614,339円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>185,205,362円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,347,849,309口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>1,374.06円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40.00円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>5,391,397円</td> </tr> </table> <p>第32期 (平成26年 9月11日から平成26年10月10日まで)</p> <table border="0"> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>8,295,501円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>275,439,474円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>33,218,609円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>316,953,584円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,300,096,028口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>1,377.99円</td> </tr> </table>	費用控除後の配当等収益額	A	13,945,960円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	294,781,092円	分配準備積立金額	D	105,841,900円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	414,568,952円	当ファンドの期末残存口数	F	3,123,388,098口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,327.29円	10,000口当たり分配金額	H	40.00円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	12,493,552円	費用控除後の配当等収益額	A	6,334,021円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	130,898,697円	分配準備積立金額	D	50,503,301円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	187,736,019円	当ファンドの期末残存口数	F	1,376,999,134口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,363.34円	10,000口当たり分配金額	H	40.00円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,507,996円	費用控除後の配当等収益額	A	4,755,788円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	145,835,235円	分配準備積立金額	D	34,614,339円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	185,205,362円	当ファンドの期末残存口数	F	1,347,849,309口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,374.06円	10,000口当たり分配金額	H	40.00円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,391,397円	費用控除後の配当等収益額	A	8,295,501円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	275,439,474円	分配準備積立金額	D	33,218,609円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	316,953,584円	当ファンドの期末残存口数	F	2,300,096,028口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,377.99円
費用控除後の配当等収益額	A	12,908,677円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																											
収益調整金額	C	202,449,065円																																																																																																																																																																																																											
分配準備積立金額	D	15,455,391円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	230,813,133円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,420,388,560口																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	953.60円																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40.00円																																																																																																																																																																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,681,554円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	11,038,348円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																											
収益調整金額	C	215,125,029円																																																																																																																																																																																																											
分配準備積立金額	D	15,895,322円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	242,058,699円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,516,027,346口																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	962.05円																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40.00円																																																																																																																																																																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,064,109円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	19,217,260円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																											
収益調整金額	C	471,000,190円																																																																																																																																																																																																											
分配準備積立金額	D	16,573,498円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	506,790,948円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	5,241,252,363口																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	966.92円																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40.00円																																																																																																																																																																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	20,965,009円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	23,562,978円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	33,603,049円																																																																																																																																																																																																											
収益調整金額	C	488,339,625円																																																																																																																																																																																																											
分配準備積立金額	D	14,552,566円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	560,058,218円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	5,419,120,727口																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,033.47円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	13,945,960円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																											
収益調整金額	C	294,781,092円																																																																																																																																																																																																											
分配準備積立金額	D	105,841,900円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	414,568,952円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,123,388,098口																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,327.29円																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40.00円																																																																																																																																																																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	12,493,552円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	6,334,021円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																											
収益調整金額	C	130,898,697円																																																																																																																																																																																																											
分配準備積立金額	D	50,503,301円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	187,736,019円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,376,999,134口																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,363.34円																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40.00円																																																																																																																																																																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,507,996円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	4,755,788円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																											
収益調整金額	C	145,835,235円																																																																																																																																																																																																											
分配準備積立金額	D	34,614,339円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	185,205,362円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,347,849,309口																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,374.06円																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり分配金額	H	40.00円																																																																																																																																																																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,391,397円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	8,295,501円																																																																																																																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																											
収益調整金額	C	275,439,474円																																																																																																																																																																																																											
分配準備積立金額	D	33,218,609円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	316,953,584円																																																																																																																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,300,096,028口																																																																																																																																																																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,377.99円																																																																																																																																																																																																											

10,000口当たり分配金額	H	40.00円	10,000口当たり分配金額	H	40.00円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	21,676,482円	収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	9,200,384円
第27期 (平成26年4月11日から平成26年5月12日まで)			第33期 (平成26年10月11日から平成26年11月10日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	24,971,843円	費用控除後の配当等収益額	A	16,826,243円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	81,859,447円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	486,399,597円	収益調整金額	C	553,972,995円
分配準備積立金額	D	48,894,129円	分配準備積立金額	D	31,523,637円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	642,125,016円	当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	602,322,875円
当ファンドの期末残存口数	F	5,382,499,134口	当ファンドの期末残存口数	F	4,338,596,781口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	1,192.95円	10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	1,388.27円
10,000口当たり分配金額	H	40.00円	10,000口当たり分配金額	H	40.00円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	21,529,996円	収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	17,354,387円
第28期 (平成26年5月13日から平成26年6月10日まで)			第34期 (平成26年11月11日から平成26年12月10日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	20,993,278円	費用控除後の配当等収益額	A	20,530,339円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	52,141,534円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	457,403,980円	収益調整金額	C	585,165,757円
分配準備積立金額	D	110,675,583円	分配準備積立金額	D	30,648,182円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	641,214,375円	当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	636,344,278円
当ファンドの期末残存口数	F	4,898,150,689口	当ファンドの期末残存口数	F	4,564,004,109口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	1,309.07円	10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	1,394.25円
10,000口当たり分配金額	H	40.00円	10,000口当たり分配金額	H	40.00円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	19,592,602円	収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	18,256,016円

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	前期	当期
	自 平成25年12月11日 至 平成26年6月10日	自 平成26年6月11日 至 平成26年12月10日
1. 金融商品に対する取組方針	ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	ファンドが投資を行っている主な金融商品は親投資信託受益証券、為替予約取引であります。 当該親投資信託受益証券には、保有または取引を行っている金融商品の評価により価格が変動するリスクがあります。 当該親投資信託受益証券が保有または取引を行っている金融商品は国債証券、特殊債券、社債券、為替予約取引、先物取引であり、当該金融商品には、金融商品市場における金利または為替の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。 為替予約取引は、実質組入外貨建資産の為替変動リスクを回避する目的で行っています。	同左

3. 金融商品に係るリスク管理体制	法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。	同左
-------------------	--	----

金融商品の時価等に関する事項

	前期 自 平成25年12月11日 至 平成26年 6月10日	当期 自 平成26年 6月11日 至 平成26年12月10日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	同左
4. 金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還されず。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

前期(平成26年 6月10日現在)

(単位：円)

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	99,741,040
合計	99,741,040

当期(平成26年12月10日現在)

(単位：円)

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	165,227,247
合計	165,227,247

(デリバティブ取引等に関する注記)

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

通貨関連

前期(平成26年6月10日現在)

区分	種類	契約額等(円)	うち1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引 以外の取引	為替予約取引				
	売建	4,683,795,544	-	4,657,927,194	25,868,350
	米ドル	4,683,795,544	-	4,657,927,194	25,868,350
合計		4,683,795,544	-	4,657,927,194	25,868,350

当期(平成26年12月10日現在)

区分	種類	契約額等(円)	うち1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引 以外の取引	為替予約取引				
	売建	4,074,922,499	-	4,492,701,096	417,778,597
	米ドル	4,074,922,499	-	4,492,701,096	417,778,597
合計		4,074,922,499	-	4,492,701,096	417,778,597

(注)時価の算定方法

・為替予約取引

1. 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

(1) 予約為替の受渡日(以下、当該日という。)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該予約為替は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。

(2) 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている対顧客先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値を元に算出したレートにより評価しております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。

2. 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値により評価しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	前期 (平成26年6月10日現在)	当期 (平成26年12月10日現在)
1口当たり純資産額	1.0054円	0.9851円
(1万口当たり純資産額)	(10,054円)	(9,851円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種類	銘柄	券面総額(口)	評価額(円)	備考
親投資信託 受益証券	ピクテ・エマージング・ソブリン債券ファンド・マザーファンド	1,849,947,086	4,934,733,851	
合計		1,849,947,086	4,934,733,851	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。

(参考)

ファンドは、「ピクテ・エマージング・ソブリン債券ファンド・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同受益証券です。

なお、同投資信託受益証券の状況は以下の通りです。以下に記載した情報は監査対象外であります。

ピクテ・エマージング・ソブリン債券ファンド・マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

	[平成26年6月10日現在]	[平成26年12月10日現在]
資産の部		
流動資産		
預金	606,762,706	166,713,981
コール・ローン	901,343,051	1,468,095,072
国債証券	15,015,446,595	14,773,378,448
特殊債券	503,569,383	413,253,592
社債券	1,571,293,362	1,314,223,539
派生商品評価勘定	-	996,736
未収入金	50,195,156	207,705,103
未収利息	288,550,796	261,873,850
前払費用	8,088,605	13,755,032
差入委託証拠金	271,827,145	326,726,385
流動資産合計	19,217,076,799	18,946,721,738
資産合計	19,217,076,799	18,946,721,738
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	10,571,038	373,317
未払金	-	83,303,042
未払解約金	59,942,877	40,061,661
流動負債合計	70,513,915	123,738,020
負債合計	70,513,915	123,738,020
純資産の部		
元本等		
元本	8,304,686,814	7,056,516,001
剰余金		

剰余金又は欠損金()	10,841,876,070	11,766,467,717
元本等合計	19,146,562,884	18,822,983,718
純資産合計	19,146,562,884	18,822,983,718
負債純資産合計	19,217,076,799	18,946,721,738

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>国債証券、特殊債券、及び社債券</p> <p>個別法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(但し、売気配相場は使用しない)、または価格情報会社の提供する価額等で評価しております。</p>
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	<p>為替予約 為替予約の評価は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。 先物取引 個別法に基づき、原則として、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場によっております。</p>
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>外貨建取引等の処理基準 「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条、61条に基づいて、外貨建取引の記録、及び外貨の売買を処理しております。</p>

(貸借対照表に関する注記)

	平成26年6月10日現在	平成26年12月10日現在
1. 元本の推移		
期首相当日現在元本額	8,843,206,616円	8,304,686,814円
期中追加設定元本額	2,121,128,273円	1,719,968,970円
期中一部解約元本額	2,659,648,075円	2,968,139,783円
期末元本額	8,304,686,814円	7,056,516,001円
元本の内訳		
ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド(毎月決算型)為替ヘッジなしコース	3,545,960,686円	2,980,582,467円
ピクテ・NSPB・エマージング・ソブリン・ファンド(3ヵ月分配型)	210,631,763円	194,532,304円
ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド(毎月決算型)為替ヘッジコース	171,860,562円	136,983,783円
ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド(適格機関投資家専用)	2,246,720,649円	1,894,470,361円
ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド(適格機関投資家専用)為替ヘッジコース	2,129,513,154円	1,849,947,086円
2. 受益権の総数	8,304,686,814口	7,056,516,001口

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	自 平成25年12月11日 至 平成26年6月10日	自 平成26年6月11日 至 平成26年12月10日
1. 金融商品に対する取組方針	<p>ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。</p>	同左

2. 金融商品の内容及びそのリスク	<p>ファンドが投資を行っている主な金融商品は国債証券、特殊債券、社債券、為替予約取引、先物取引であります。当該金融商品には、金融商品市場における金利または為替の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。</p> <p>為替予約取引は、外貨建有価証券等の買付代金の支払い及び保有する外貨建有価証券等の売却代金、償還金、利金・配当金等の受取りのため、また外貨建資産の為替変動リスクを回避する目的で行っています。先物取引は信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、安定的な利益の確保を図る目的で行っています。</p>	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。</p>	同左

金融商品の時価等に関する事項

	自 平成25年12月11日 至 平成26年 6月10日	自 平成26年 6月11日 至 平成26年12月10日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	<p>(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。</p> <p>(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1)有価証券 同左</p> <p>(2)デリバティブ取引 同左</p> <p>(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>	同左
4. 金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還されません。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

(平成26年6月10日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
国債証券	148,396,364
特殊債券	7,267,488
社債券	36,661,315
合計	192,325,167

(平成26年12月10日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
国債証券	227,636,321
特殊債券	107,275
社債券	90,314,665
合計	317,843,711

(注)当計算期間の損益に含まれた評価差額は、親投資信託の期首日から本報告書における開示対象ファンドの期末日までの期間に対応する金額であります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

債券関連

(平成26年6月10日現在)

区分	種類	契約額等(円)	うち1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引	債券先物取引				
	買建	1,193,926,404	-	1,183,355,366	10,571,038
合計		1,193,926,404	-	1,183,355,366	10,571,038

(平成26年12月10日現在)

区分	種類	契約額等(円)	うち1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引	債券先物取引				
	買建	1,980,475,089	-	1,981,098,508	623,419
合計		1,980,475,089	-	1,981,098,508	623,419

(注)時価の算定方法

・先物取引

1. 債券先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 債券先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	(平成26年6月10日現在)	(平成26年12月10日現在)
1口当たり純資産額	2.3055円	2.6675円
(1万口当たり純資産額)	(23,055円)	(26,675円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

附属明細表

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
国債証券	米ドル	10.375% REP OF COLOMBIA 33/01/28	1,650,000.00	2,584,395.00	
		11.875% REP OF TURKEY 30/01/15	3,450,000.00	6,126,510.00	
		11% FED REP OF BRAZIL 40/08/17	12,760,000.00	13,623,852.00	
		12.25% FED REP OF BRAZIL 30/03/06	500,000.00	914,100.00	
		12.75% FED REP OF BRAZIL 20/01/15	500,000.00	726,500.00	
		3.125% REP OF CHILE 25/03/27	700,000.00	694,120.00	
		4.125% REP OF URUGUAY 45/11/20	3,080,000.00	2,723,952.00	
		4.25% FED REP OF BRAZIL 25/01/07	1,200,000.00	1,189,080.00	
		4.375% BANCO CENTRAL COS 25/04/30	1,300,000.00	1,169,350.00	
		4.375% REP OF SLOVAK 22/05/21	700,000.00	762,720.00	
		4.375% ROMANIA 23/08/22	200,000.00	211,920.00	
		4.5% REP OF URUGUAY 24/08/14	400,000.00	422,280.00	
		4.625% REP OF PARAGUAY 23/01/25	200,000.00	202,750.00	
		4.665% SOUTH AFRICA 24/01/17	200,000.00	206,840.00	
		4.8% REP OF VIETNAM 24/11/19	3,343,000.00	3,433,595.30	
		4.875% REP OF SERBIA 20/02/25	1,180,000.00	1,195,340.00	
		4.875% ROMANIA 24/01/22	460,000.00	507,288.00	
		4.875% RUSSIA 23/09/16	1,800,000.00	1,627,740.00	
		4% HUNGARY 19/03/25	1,000,000.00	1,037,500.00	
		4% REP OF COLOMBIA 24/02/26	1,800,000.00	1,820,340.00	
		4% REP OF PANAMA 24/09/22	1,600,000.00	1,638,080.00	
		5.125% REP OF LITHUANIA 17/09/14	5,500,000.00	6,008,750.00	
		5.125% REPUBLIC OF POLAND 21/04/21	3,941,000.00	4,436,777.80	
		5.375% HUNGARY 24/03/25	2,400,000.00	2,634,240.00	
		5.375% SOUTH AFRICA 44/07/24	200,000.00	209,420.00	
		5.5% CROATIA 23/04/04	1,680,000.00	1,764,000.00	
		5.625% BANCO CENTRAL COS 43/04/30	1,000,000.00	848,500.00	
		5.625% REP OF COLOMBIA 44/02/26	200,000.00	221,780.00	
		5.625% REP OF PERU 50/11/18	200,000.00	230,500.00	
		5.625% RUSSIA 42/04/04	600,000.00	522,240.00	
		5.75% HUNGARY 23/11/22	1,000,000.00	1,124,900.00	
		5.75% UTD MEXICAN STS 10/10/12	4,500,000.00	4,747,500.00	

5.8% REP OF IRAQ 28/01/15	1,280,000.00	1,094,528.00	
5.875% DOMINICAN REP 24/04/18	700,000.00	715,050.00	
5.875% REP OF SERBIA 18/12/03	1,520,000.00	1,603,600.00	
5.875% RUSSIA 43/09/16	1,000,000.00	898,400.00	
5.875% SOUTH AFRICA 22/05/30	2,150,000.00	2,417,890.00	
5.875% SOUTH AFRICA 25/09/16	500,000.00	565,250.00	
5.95% BOLIVIA GOVT 23/08/22	200,000.00	214,100.00	
5% FED REP OF BRAZIL 45/01/27	200,000.00	193,320.00	
5% LEBANESE REP 17/10/12	3,200,000.00	3,260,160.00	
6.1% REP OF PARAGUAY 44/08/11	200,000.00	212,400.00	
6.125% ROMANIA 44/01/22	230,000.00	282,325.00	
6.25% SOUTH AFRICA 41/03/08	200,000.00	236,380.00	
6.6% DOMINICAN REP 24/01/28	300,000.00	323,490.00	
6.75% ROMANIA 22/02/07	1,050,000.00	1,268,190.00	
6.875% REP OF GEORGIA 21/04/12	500,000.00	549,500.00	
6.875% REP OF INDONESIA 18/01/17	1,050,000.00	1,190,700.00	
6.875% REP OF PAKISTAN 17/06/01	500,000.00	517,685.00	
6% CROATIA 24/01/26	900,000.00	974,970.00	
6% REPUBLIC OF ARMENIA 20/09/30	300,000.00	301,680.00	
7.125% FED REP OF BRAZIL 37/01/20	190,000.00	237,405.00	
7.375% REP OF COLOMBIA 19/03/18	3,350,000.00	3,949,650.00	
7.4% REP OF SRI LANKA 15/01/22	900,000.00	902,790.00	
7.45% DOMINICAN REP 44/04/30	350,000.00	393,820.00	
7.5% HONDURAS GOVT 24/03/15	340,000.00	361,862.00	
7.5% UTD MEXICAN STS 33/04/08	1,000,000.00	1,380,000.00	
7.625%REP OF EL SALVADOR 41/02/01	500,000.00	542,200.00	
7.65% REP OF VENEZUELA 25/04/21	1,750,000.00	737,625.00	
7.875% REP OF GHANA 23/08/07	1,873,664.00	1,806,399.46	
7.875% REP OF PAKISTAN 36/03/31	8,120,000.00	7,714,000.00	
7.95% REP OF ECUADOR 24/06/20	1,260,000.00	1,206,828.00	
7% REP OF COSTA RICA 44/04/04	800,000.00	810,880.00	
8.25% REP OF COLOMBIA 14/12/22	4,100,000.00	4,106,150.00	
8.25%REP OF EL SALVADOR 32/04/10	1,900,000.00	2,223,000.00	
8.5% REP OF GHANA 17/10/04	685,000.00	718,702.00	
8.5% REP OF INDONESIA 35/10/12	1,200,000.00	1,698,120.00	
8.75% REP OF PERU 33/11/21	1,035,000.00	1,601,559.00	
8.875% FED REP OF BRAZIL 24/04/15	1,500,000.00	2,032,800.00	
8.875% REP OF PANAMA 27/09/30	1,900,000.00	2,747,970.00	
8.95% REP OF BELARUS 18/01/26	310,000.00	320,478.00	
9.04% DOMINICAN REP 18/01/23	306,033.52	330,914.04	
9.25% REP OF VENEZUELA 27/09/15	2,210,000.00	1,019,473.00	
9.375% REP OF VENEZUELA 34/01/13	950,000.00	432,820.00	
9.5% REP OF PHILIPPINES 30/02/02	1,810,000.00	2,940,345.00	
9% REP OF VENEZUELA 23/05/07	80,000.00	36,639.62	
7.774%IVORY COAST 32/12/31	800,000.00	769,040.00	
6.75%REP OF SERBIA 24/11/01	257,470.12	260,044.82	

	米ドル 小計		114,701,167.64	123,667,993.04 (14,773,378,448)
国債証券小計				14,773,378,448 (14,773,378,448)
特殊債券	米ドル	5.75% ESKOM 21/01/26	300,000.00	303,840.00
		6.25% HUNGARIAN DEVELOPM 20/10/21	500,000.00	554,855.00
		6.305% MOZAMBIQUE EMATUM 20/09/11	200,000.00	198,000.00
		6.75% ESKOM HOLDINGS LIM 23/08/06	1,040,000.00	1,095,952.00
		7.39% POWER SECTOR ASSET 24/12/02	1,000,000.00	1,306,700.00
	米ドル 小計		3,040,000.00	3,459,347.00 (413,253,592)
特殊債券小計				413,253,592 (413,253,592)
社債券	米ドル	3.875% BANCO DEL ESTADO 22/02/08	2,000,000.00	2,029,200.00
		3% CODELCO INC 22/07/17	1,600,000.00	1,541,760.00
		4.25% CODELCO INC 42/07/17	500,000.00	456,800.00
		4.25% PETROLEOS MEXICA 25/01/15	200,000.00	197,120.00
		4.375% EMPRESA NACIONAL 24/10/30	600,000.00	589,740.00
		4.625% KAZAGRO NATL MGMT 23/05/24	300,000.00	256,530.00
		4.875% CODELCO INC 44/11/04	200,000.00	199,860.00
		5.25% PETROLEOS DE VENEZ 17/04/12	1,180,000.00	554,659.00
		5.25%BANCO DE COSTA RICA 18/08/12	600,000.00	608,760.00
		5.75% KAZMUNAYGAS NATION 43/04/30	1,380,000.00	1,138,500.00
		6% HRVATSKA ELECTROPRIVR 17/11/09	910,000.00	949,858.00
		6% KAZMUNAYGAS NATIONAL 44/11/07	1,460,000.00	1,197,054.00
		6% PETROLEOS DE VENEZUEL 24/05/16	220,000.00	83,379.99
		7.875% MAJAPAHIT HOLDING 37/06/29	980,000.00	1,198,148.00
	米ドル 小計		12,130,000.00	11,001,368.99 (1,314,223,539)
社債券小計				1,314,223,539 (1,314,223,539)
合計				16,500,855,579 (16,500,855,579)

(注)

- 各通貨毎の小計欄における()内の金額は、邦貨換算額であります。
- 合計欄における()内の金額は、外貨建有価証券の邦貨換算の合計額であり内数で表示してあります。

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入債券時価比率	合計額に対する比率
米ドル	国債証券 78銘柄	89.5%	100.0%
	特殊債券 5銘柄	2.5%	
	社債券 14銘柄	8.0%	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。

「ビクテ円インカム・セレクト・ファンド（適格機関投資家専用）」の状況

当投資信託は、国内の法律に基づき設定された内国証券投資信託であります。当投資信託は平成26年12月10日に特定期間が終了し、国内において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成されており、独立監査人による財務諸表の監査を受けております。

(1)貸借対照表

(単位：円)

	前期 [平成26年6月10日現在]	当期 [平成26年12月10日現在]
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	3,240,031,609	4,197,899,139
流動資産合計	3,240,031,609	4,197,899,139
資産合計	3,240,031,609	4,197,899,139
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	6,629,499	8,299,138
未払受託者報酬	59,896	62,953
未払委託者報酬	1,831,611	1,925,072
その他未払費用	34,738	35,782
流動負債合計	8,555,744	10,322,945
負債合計	8,555,744	10,322,945
純資産の部		
元本等		
元本	3,314,749,628	4,149,569,057
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	83,273,763	38,007,137
(分配準備積立金)	20,392,765	70,785,341
元本等合計	3,231,475,865	4,187,576,194
純資産合計	3,231,475,865	4,187,576,194
負債純資産合計	3,240,031,609	4,197,899,139

(2)損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自平成25年12月11日 至平成26年6月10日	当期 自平成26年6月11日 至平成26年12月10日
営業収益		
有価証券売買等損益	61,894,658	187,067,115
営業収益合計	61,894,658	187,067,115
営業費用		
受託者報酬	356,714	384,465
委託者報酬	10,907,806	11,756,464
その他費用	228,908	224,662
営業費用合計	11,493,428	12,365,591
営業利益又は営業損失()	50,401,230	174,701,524
経常利益又は経常損失()	50,401,230	174,701,524
当期純利益又は当期純損失()	50,401,230	174,701,524
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	7,850,838	6,473,224
期首剰余金又は期首欠損金()	26,010,448	83,273,763

剰余金増加額又は欠損金減少額	127,214,938	88,442,256
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	127,214,938	83,294,367
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	5,147,889
剰余金減少額又は欠損金増加額	177,066,745	90,182,272
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	177,066,745	90,182,272
分配金	49,961,900	45,207,384
期末剰余金又は期末欠損金()	83,273,763	38,007,137

(3)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。
-----------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	前期 平成26年6月10日現在	当期 平成26年12月10日現在
1. 元本の推移		
期首元本額	888,358,477円	3,314,749,628円
期中追加設定元本額	7,038,804,348円	6,871,300,493円
期中一部解約元本額	4,612,413,197円	6,036,481,064円
2. 受益権の総数	3,314,749,628口	4,149,569,057口
3. 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は83,273,763円であります。	

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 平成25年12月11日 至 平成26年6月10日	当期 自 平成26年6月11日 至 平成26年12月10日
1. 主要投資対象である親投資信託受益証券において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用 当該親投資信託受益証券に係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.14%以内の額	1. 主要投資対象である親投資信託受益証券において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用 同左
2. 分配金の計算過程	2. 分配金の計算過程
第23期 (平成25年12月11日から平成26年1月10日まで)	第29期 (平成26年6月11日から平成26年7月10日まで)
費用控除後の配当等収益額 A 5,436,341円	費用控除後の配当等収益額 A 12,089,065円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 B 0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 B 0円
収益調整金額 C 57,892,488円	収益調整金額 C 171,609,519円
分配準備積立金額 D 6,960,140円	分配準備積立金額 D 13,359,016円
当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D 70,288,969円	当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D 197,057,600円
当ファンドの期末残存口数 F 1,511,827,063口	当ファンドの期末残存口数 F 3,499,112,479口
10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000 464.91円	10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000 563.14円
10,000口当たり分配金額 H 20.00円	10,000口当たり分配金額 H 20.00円
収益分配金金額 I=F×H/10,000 3,023,654円	収益分配金金額 I=F×H/10,000 6,998,224円
第24期 (平成26年1月11日から平成26年2月10日まで)	第30期 (平成26年7月11日から平成26年8月11日まで)
費用控除後の配当等収益額 A 11,185,340円	費用控除後の配当等収益額 A 20,641,179円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	30,286,021円
収益調整金額	C	208,972,898円	収益調整金額	C	275,389,243円
分配準備積立金額	D	8,060,085円	分配準備積立金額	D	18,031,830円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	228,218,323円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	344,348,273円
当ファンドの期末残存口数	F	4,757,525,524口	当ファンドの期末残存口数	F	5,333,341,909口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	479.69円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	645.63円
10,000口当たり分配金額	H	20.00円	10,000口当たり分配金額	H	20.00円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	9,515,051円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	10,666,683円
第25期 (平成26年2月11日から平成26年3月10日まで)			第31期 (平成26年8月12日から平成26年9月10日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	13,565,466円	費用控除後の配当等収益額	A	11,802,744円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	7,562,782円
収益調整金額	C	240,394,788円	収益調整金額	C	183,021,873円
分配準備積立金額	D	6,852,236円	分配準備積立金額	D	37,298,089円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	260,812,490円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	239,685,488円
当ファンドの期末残存口数	F	5,325,187,477口	当ファンドの期末残存口数	F	3,517,783,335口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	489.75円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	681.32円
10,000口当たり分配金額	H	20.00円	10,000口当たり分配金額	H	20.00円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	10,650,374円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	7,035,566円
第26期 (平成26年3月11日から平成26年4月10日まで)			第32期 (平成26年9月11日から平成26年10月10日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	18,770,385円	費用控除後の配当等収益額	A	8,466,622円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	7,335,992円
収益調整金額	C	229,161,543円	収益調整金額	C	150,538,316円
分配準備積立金額	D	8,352,769円	分配準備積立金額	D	22,471,193円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	256,284,697円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	188,812,123円
当ファンドの期末残存口数	F	5,038,593,815口	当ファンドの期末残存口数	F	2,596,435,369口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	508.63円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	727.17円
10,000口当たり分配金額	H	20.00円	10,000口当たり分配金額	H	20.00円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	10,077,187円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,192,870円
第27期 (平成26年4月11日から平成26年5月12日まで)			第33期 (平成26年10月11日から平成26年11月10日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	19,818,457円	費用控除後の配当等収益額	A	11,031,563円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	229,596,657円	収益調整金額	C	219,588,235円
分配準備積立金額	D	16,568,144円	分配準備積立金額	D	30,572,853円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	265,983,258円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	261,192,651円
当ファンドの期末残存口数	F	5,033,067,941口	当ファンドの期末残存口数	F	3,507,451,797口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	528.45円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	744.67円
10,000口当たり分配金額	H	20.00円	10,000口当たり分配金額	H	20.00円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	10,066,135円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	7,014,903円
第28期 (平成26年5月13日から平成26年6月10日まで)			第34期 (平成26年11月11日から平成26年12月10日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	10,173,272円	費用控除後の配当等収益額	A	13,855,924円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	30,937,874円
収益調整金額	C	151,871,967円	収益調整金額	C	267,319,655円
分配準備積立金額	D	16,848,992円	分配準備積立金額	D	34,290,681円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	178,894,231円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	346,404,134円
当ファンドの期末残存口数	F	3,314,749,628口	当ファンドの期末残存口数	F	4,149,569,057口

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	539.68円	10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	834.78円
10,000口当たり分配金額	H	20.00円	10,000口当たり分配金額	H	20.00円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	6,629,499円	収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	8,299,138円

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	前期 自 平成25年12月11日 至 平成26年 6月10日	当期 自 平成26年 6月11日 至 平成26年12月10日
1. 金融商品に対する取組方針	ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	ファンドが投資を行っている主な金融商品は、親投資信託受益証券であります。 当該親投資信託受益証券には、保有または取引を行っている金融商品の評価により価格が変動するリスクがあります。 当該親投資信託受益証券が保有または取引を行っている金融商品は国債証券、為替予約取引であり、当該金融商品には、金融商品市場における金利または為替の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。	同左

金融商品の時価等に関する事項

	前期 自 平成25年12月11日 至 平成26年 6月10日	当期 自 平成26年 6月11日 至 平成26年12月10日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
3. 金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還されません。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

前期(平成26年6月10日現在)

(単位：円)

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	13,075,776
合計	13,075,776

当期(平成26年12月10日現在)

(単位：円)

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	54,743,654
合計	54,743,654

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	前期 (平成26年6月10日現在)	当期 (平成26年12月10日現在)
1口当たり純資産額	0.9749円	1.0092円
(1万口当たり純資産額)	(9,749円)	(10,092円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種類	銘柄	券面総額(口)	評価額(円)	備考
親投資信託 受益証券	ピクテ円インカム・セレクト・マザーファンド	3,443,723,658	4,197,899,139	
合計		3,443,723,658	4,197,899,139	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

ファンドは、「ピクテ円インカム・セレクト・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同受益証券です。

なお、同投資信託受益証券の状況は以下の通りです。以下に記載した情報は監査対象外であります。

ピクテ円インカム・セレクト・マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

	[平成26年6月10日現在]	[平成26年12月10日現在]
資産の部		
流動資産		
預金	83,776,050	14,567,688
コール・ローン	47,652,594	240,787,949
国債証券	16,384,169,234	14,588,984,320
派生商品評価勘定	6,039,131	-
未収利息	133,068,626	126,536,934
前払費用	90,989,021	63,822,282
流動資産合計	16,745,694,656	15,034,699,173
資産合計	16,745,694,656	15,034,699,173
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	15,455,125	29,481,968
未払解約金	566,129	10,053,381
流動負債合計	16,021,254	39,535,349
負債合計	16,021,254	39,535,349
純資産の部		
元本等		
元本	14,426,608,005	12,301,213,431
剰余金		
剰余金又は欠損金()	2,303,065,397	2,693,950,393
元本等合計	16,729,673,402	14,995,163,824
純資産合計	16,729,673,402	14,995,163,824
負債純資産合計	16,745,694,656	15,034,699,173

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券 個別法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(但し、売気配相場は使用しない)、または価格情報会社の提供する価額等で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約 為替予約の評価は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条、61条に基づいて、外貨建取引の記録、及び外貨の売買を処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

	平成26年6月10日現在	平成26年12月10日現在
1. 元本の推移		
期首相当日現在元本額	11,948,480,498円	14,426,608,005円
期中追加設定元本額	7,614,923,738円	6,759,945,962円
期中一部解約元本額	5,136,796,231円	8,885,340,536円
期末元本額	14,426,608,005円	12,301,213,431円
元本の内訳		

ピクテ円インカム・セレクト・ファンド(毎月分配型)	4,779,101,488円	3,894,534,049円
ピクテ・ゴールド・インカム・ファンド(毎月分配型)	8,161,294円	8,958,529円
ピクテ円インカム・セレクト・ファンド(1年決算型)	879,588円	1,701,149円
ピクテ円インカム・セレクト・ファンド(適格機関投資家専用)	3,013,982,161円	1,058,859,781円
ピクテ円インカム・セレクト・ファンド(適格機関投資家専用)	2,794,094,179円	3,443,723,658円
ピクテ円インカム・セレクト・ファンド<分配型>(適格機関投資家専用)	2,607,714,861円	3,497,972,489円
ピクテ債券マルチ戦略ファンド(適格機関投資家専用)	1,222,674,434円	395,463,776円
2. 受益権の総数	14,426,608,005口	12,301,213,431口

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	自 平成25年12月11日 至 平成26年6月10日	自 平成26年6月11日 至 平成26年12月10日
1. 金融商品に対する取組方針	ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	ファンドが投資を行っている主な金融商品は国債証券、為替予約取引であります。 当該金融商品には、金融商品市場における金利または為替の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。 為替予約取引は、外貨建有価証券等の買付代金の支払い及び保有する外貨建有価証券等の売却代金、償還金、利金・配当金等の受取りのため、また外貨建資産の為替変動リスクを回避する目的で行っております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。	同左

金融商品の時価等に関する事項

	自 平成25年12月11日 至 平成26年6月10日	自 平成26年6月11日 至 平成26年12月10日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引

	「(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	同左 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	同左
4. 金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還されま	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

(平成26年6月10日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
国債証券	10,274,230
合計	10,274,230

(平成26年12月10日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
国債証券	180,575,262
合計	180,575,262

(注)当計算期間の損益に含まれた評価差額は、親投資信託の期首日から本報告書における開示対象ファンドの期末日までの期間に対応する金額であります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

通貨関連

(平成26年6月10日現在)

区分	種類	契約額等(円)	うち1年超		時価(円)	評価損益(円)
市場取引 以外の取引	為替予約取引					
	買建	17,706,000	-	17,712,504	6,504	
	米ドル	5,572,000	-	5,573,564	1,564	
	ユーロ	7,471,000	-	7,463,810	7,190	
	イギリスポンド	4,663,000	-	4,675,130	12,130	
	売建	16,806,908,393	-	16,816,330,891	9,422,498	
	米ドル	5,599,899,621	-	5,601,501,764	1,602,143	
	ユーロ	5,859,466,286	-	5,853,440,853	6,025,433	
イギリスポンド	5,347,542,486	-	5,361,388,274	13,845,788		

合計	16,824,614,393	-	16,834,043,395	9,415,994
----	----------------	---	----------------	-----------

(平成26年12月10日現在)

区分	種類	契約額等(円)	うち1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引 以外の取引	為替予約取引 売建	14,785,245,932	-	14,814,727,900	29,481,968
	米ドル	5,424,973,646	-	5,427,014,800	2,041,154
	ユーロ	4,987,286,373	-	5,007,002,100	19,715,727
	イギリスポンド	4,372,985,913	-	4,380,711,000	7,725,087
	合計	14,785,245,932	-	14,814,727,900	29,481,968

(注)時価の算定方法

・ 為替予約取引

1. 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

(1) 予約為替の受渡日(以下、当該日という。)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該予約為替は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。

(2) 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている対顧客先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値を元に算出したレートにより評価しております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。

2. 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値により評価しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	(平成26年6月10日現在)	(平成26年12月10日現在)
1口当たり純資産額	1.1596円	1.2190円
(1万口当たり純資産額)	(11,596円)	(12,190円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

附属明細表

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
国債証券	米ドル	11.25% US TREASURY N/B 15/02/15	1,900,000.00	1,938,570.00	
		4.75% US TREASURY N/B 41/02/15	3,750,000.00	5,149,500.00	
		4% US TREASURY N/B 18/08/15	4,630,000.00	5,086,981.00	
		5.375% US TREASURY N/B 31/02/15	220,000.00	303,578.00	
		6.125% US TREASURY N/B 27/11/15	380,000.00	539,030.00	
		7.25% US TREASURY N/B 22/08/15	3,340,000.00	4,601,184.00	

	7.5% US TREASURY N/B 16/11/15	7,140,000.00	8,083,194.00	
	8.75% US TREASURY N/B 17/05/15	5,490,000.00	6,542,982.00	
	8.75% US TREASURY N/B 20/08/15	5,480,000.00	7,561,304.00	
	8.875% US TREASURY N/B 19/02/15	3,670,000.00	4,786,414.00	
米ドル 小計		36,000,000.00	44,592,737.00 (5,327,048,362)	
ユーロ	4.5% IRELAND GOVT 18/10/18	8,740,000.00	10,133,156.00	
	4.5% IRELAND GOVT 20/04/18	10,960,000.00	13,241,872.00	
	5.4% IRELAND GOVT 25/03/13	7,170,000.00	9,815,013.00	
ユーロ 小計		26,870,000.00	33,190,041.00 (4,908,475,163)	
イギリスポンド	3.25% UK TREASURY 44/01/22	990,000.00	1,101,573.00	
	4.25% UK TREASURY 32/06/07	1,450,000.00	1,840,050.00	
	4.25% UK TREASURY 55/12/07	2,370,000.00	3,362,082.00	
	4.5% UK TREASURY 42/12/07	420,000.00	578,466.00	
	4.75% UK TREASURY 20/03/07	2,120,000.00	2,482,308.00	
	4.75% UK TREASURY 38/12/07	2,030,000.00	2,835,301.00	
	5% UK TREASURY 25/03/07	750,000.00	966,525.00	
	6% UK TREASURY 28/12/07	530,000.00	777,457.00	
	8.75% UK TREASURY 17/08/25	2,240,000.00	2,722,496.00	
	8% UK TREASURY 15/12/07	5,570,000.00	5,988,307.00	
	8% UK TREASURY 21/06/07	430,000.00	602,344.00	
イギリスポンド 小計		18,900,000.00	23,256,909.00 (4,353,460,795)	
合計			14,588,984,320 (14,588,984,320)	

(注)

- 各通貨毎の小計欄における()内の金額は、邦貨換算額であります。
- 合計欄における()内の金額は、外貨建有価証券の邦貨換算の合計額であり内数で表示してあります。

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入債券時価比率	合計額に対する比率
米ドル	国債証券 10銘柄	100.0%	36.6%
ユーロ	国債証券 3銘柄	100.0%	33.6%
イギリスポンド	国債証券 11銘柄	100.0%	29.8%

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。

「ビクテ・バイオ医薬品ファンド(適格機関投資家専用)」の状況

当投資信託は、国内の法律に基づき設定された内国証券投資信託であります。当投資信託は平成26年10月14日に特定期間が終了し、国内において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成されており、独立監査人による財務諸表の監査を受けております。

(1) 貸借対照表

	前期 [平成26年4月14日現在]	第11期 [平成26年10月14日現在]
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	386,992,490	425,571,089
流動資産合計	386,992,490	425,571,089
資産合計	386,992,490	425,571,089
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	17,112	54,846
未払委託者報酬	325,109	1,042,018
その他未払費用	28,507	91,350
流動負債合計	370,728	1,188,214
負債合計	370,728	1,188,214
純資産の部		
元本等		
元本	288,353,342	267,688,444
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	98,268,420	156,694,431
(分配準備積立金)	63,471,787	9,452,120
元本等合計	386,621,762	424,382,875
純資産合計	386,621,762	424,382,875
負債純資産合計	386,992,490	425,571,089

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 平成25年10月16日 至 平成26年4月14日	第11期 自 平成26年4月15日 至 平成26年10月14日
営業収益		
有価証券売買等損益	94,979,712	54,402,835
営業収益合計	94,979,712	54,402,835
営業費用		
受託者報酬	97,202	54,846
委託者報酬	1,846,757	1,042,018
その他費用	154,846	91,350
営業費用合計	2,098,805	1,188,214
営業利益又は営業損失()	92,880,907	53,214,621
経常利益又は経常損失()	92,880,907	53,214,621
当期純利益又は当期純損失()	92,880,907	53,214,621
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	28,598,985	49,464,562
期首剰余金又は期首欠損金()	29,768,126	98,268,420
剰余金増加額又は欠損金減少額	234,276,674	160,096,910
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	234,276,674	160,096,910
剰余金減少額又は欠損金増加額	287,256,272	105,420,958
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	287,256,272	105,420,958
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金()	98,268,420	156,694,431

(3)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。
2. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	計算期間期首及び期末の取扱い 信託約款第39条により、平成26年4月13日が休日のため、当計算期間期首を平成26年4月15日とし、平成26年10月13日が休日のため、当計算期間期末を平成26年10月14日としております。このため当計算期間は183日となっております。

(貸借対照表に関する注記)

	前期 平成26年4月14日現在	第11期 平成26年10月14日現在
1. 元本の推移		
期首元本額	251,256,116円	288,353,342円
期中追加設定元本額	754,429,319円	270,240,555円
期中一部解約元本額	717,332,093円	290,905,453円
2. 受益権の総数	288,353,342口	267,688,444口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 平成25年10月16日 至 平成26年4月14日	第11期 自 平成26年4月15日 至 平成26年10月14日
1. 主要投資対象である親投資信託受益証券において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用 当該親投資信託受益証券に係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.45%以内の額	1. 主要投資対象である親投資信託受益証券において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用 同左
2. 分配金の計算過程	2. 分配金の計算過程
第5期 (平成25年10月16日から平成25年11月13日まで)	
費用控除後の配当等収益額 A 102,417円	費用控除後の配当等収益額 A 412,298円
費用控除後・繰越欠損金補填後の B 19,714,389円	費用控除後・繰越欠損金補填後の B 0円
有価証券売買等損益額	有価証券売買等損益額
収益調整金額 C 24,550,224円	収益調整金額 C 147,242,311円
分配準備積立金額 D 8,786,596円	分配準備積立金額 D 9,039,822円
当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D 53,153,626円	当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D 156,694,431円
当ファンドの期末残存口数 F 241,495,574口	当ファンドの期末残存口数 F 267,688,444口
10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000 2,200.99円	10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000 5,853.59円
10,000口当たり分配金額 H 0円	10,000口当たり分配金額 H 0円
収益分配金金額 I=F×H/10,000 0円	収益分配金金額 I=F×H/10,000 0円
第6期 (平成25年11月14日から平成25年12月13日まで)	
費用控除後の配当等収益額 A 0円	
費用控除後・繰越欠損金補填後の B 42,491,507円	
有価証券売買等損益額	
収益調整金額 C 135,544,404円	
分配準備積立金額 D 25,242,092円	
当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D 203,278,003円	
当ファンドの期末残存口数 F 659,546,796口	
10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000 3,082.05円	
10,000口当たり分配金額 H 0円	
収益分配金金額 I=F×H/10,000 0円	

第7期 (平成25年12月14日から平成26年1月14日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	598,095円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	B	46,328,057円
収益調整金額	C	99,849,397円
分配準備積立金額	D	42,455,391円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	189,230,940円
当ファンドの期末残存口数	F	458,108,308口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,130.67円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円
第8期 (平成26年1月15日から平成26年2月13日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	254,339円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	B	37,044,539円
収益調整金額	C	126,356,013円
分配準備積立金額	D	82,530,777円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	246,185,668円
当ファンドの期末残存口数	F	503,706,393口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,887.45円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円
第9期 (平成26年2月14日から平成26年3月13日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	141,722円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	B	22,494,631円
収益調整金額	C	135,629,668円
分配準備積立金額	D	108,668,810円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	266,934,831円
当ファンドの期末残存口数	F	494,673,765口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,396.14円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円
第10期 (平成26年3月14日から平成26年4月14日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	67,078,560円
分配準備積立金額	D	63,471,787円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	130,550,347円
当ファンドの期末残存口数	F	288,353,342口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,527.43円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	前期	第11期
	自 平成25年10月16日	自 平成26年4月15日
	至 平成26年4月14日	至 平成26年10月14日

1. 金融商品に対する取組方針	ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	ファンドが投資を行っている主な金融商品は親投資信託受益証券であります。 当該親投資信託受益証券には、保有または取引を行っている金融商品の評価により価格が変動するリスクがあります。 当該親投資信託受益証券が保有または取引を行っている金融商品は株式、為替予約取引であり、当該金融商品には、金融商品市場における相場または為替の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。	同左

金融商品の時価等に関する事項

	前期 自 平成25年10月16日 至 平成26年 4月14日	第11期 自 平成26年 4月15日 至 平成26年10月14日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
3. 金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還されません。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

前期(平成26年 4月14日現在)

(単位：円)

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	51,897,763
合計	51,897,763

第11期(平成26年10月14日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	4,360,753
合計	4,360,753

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	前期 (平成26年4月14日現在)	第11期 (平成26年10月14日現在)
1口当たり純資産額	1.3408円	1.5854円
(1万口当たり純資産額)	(13,408円)	(15,854円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種類	銘柄	券面総額(口)	評価額(円)	備考
親投資信託 受益証券	ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド	102,475,641	425,571,089	
合計		102,475,641	425,571,089	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

ファンドは、「ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同受益証券です。

なお、同投資信託受益証券の状況は以下の通りです。以下に記載した情報は監査対象外であります。

ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

	[平成26年4月14日現在]	[平成26年10月14日現在]
資産の部		
流動資産		

預金	834,655,553	267,738,225
金銭信託	977,922	667,278
コール・ローン	861,584,945	121,728,625
株式	15,737,446,247	12,007,461,919
派生商品評価勘定	-	1,651,836
未収利息	944	33
流動資産合計	17,434,665,611	12,399,247,916
資産合計	17,434,665,611	12,399,247,916
負債の部		
流動負債		
未払金	834,651,524	-
未払解約金	110,306,818	230,437,807
流動負債合計	944,958,342	230,437,807
負債合計	944,958,342	230,437,807
純資産の部		
元本等		
元本	4,709,440,030	2,930,181,348
剰余金		
剰余金又は欠損金()	11,780,267,239	9,238,628,761
元本等合計	16,489,707,269	12,168,810,109
純資産合計	16,489,707,269	12,168,810,109
負債純資産合計	17,434,665,611	12,399,247,916

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場(最終相場のないものについてはそれに準ずる価額)、または金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約 為替予約の評価は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条、61条に基づいて、外貨建取引の記録、及び外貨の売買を処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

	平成26年4月14日現在	平成26年10月14日現在
1. 元本の推移		
期首相当日現在元本額	6,032,696,196円	4,709,440,030円
期中追加設定元本額	6,456,906,178円	4,098,178,718円
期中一部解約元本額	7,780,162,344円	5,877,437,400円
期末元本額	4,709,440,030円	2,930,181,348円
元本の内訳		
ピクテ・バイオ医薬品ファンド(1年決算型)円コース	299,061,576円	276,013,152円
ピクテ・バイオ医薬品ファンド(毎月決算型)為替ヘッジなしコース	4,299,853,381円	2,551,692,555円
ピクテ・バイオ医薬品ファンド(適格機関投資家専用)	110,525,073円	102,475,641円
2. 受益権の総数	4,709,440,030口	2,930,181,348口

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	自 平成25年10月16日 至 平成26年 4月14日	自 平成26年 4月15日 至 平成26年10月14日
1. 金融商品に対する取組方針	ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	ファンドが投資を行っている主な金融商品は株式、為替予約取引であります。 当該金融商品には、金融商品市場における相場または為替の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。 為替予約取引は、外貨建有価証券等の買付代金の支払い及び保有する外貨建有価証券等の売却代金、償還金、利金・配当金等の受取りのため、また外貨建資産の為替変動リスクを回避する目的で行っています。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。	同左

金融商品の時価等に関する事項

	自 平成25年10月16日 至 平成26年 4月14日	自 平成26年 4月15日 至 平成26年10月14日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左

3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。
4. 金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還されません。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

(平成26年4月14日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	1,594,120,398
合計	1,594,120,398

(平成26年10月14日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	786,841,241
合計	786,841,241

(注)当計算期間の損益に含まれた評価差額は、親投資信託の期首日から本報告書における開示対象ファンドの期末日までの期間に対応する金額であります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

通貨関連

(平成26年4月14日現在)

該当事項はありません。

(平成26年10月14日現在)

区分	種類	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建	220,000,000	-	218,348,164	1,651,836
	米ドル	220,000,000	-	218,348,164	1,651,836
合計		220,000,000	-	218,348,164	1,651,836

(注)時価の算定方法

・為替予約取引

1. 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

(1) 予約為替の受渡日(以下、当該日という。)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該予約為替は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。

(2) 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている対顧客先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値を元に算出したレートにより評価しております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。

2. 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値により評価しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	(平成26年4月14日現在)	(平成26年10月14日現在)
1口当たり純資産額	3.5014円	4.1529円
(1万口当たり純資産額)	(35,014円)	(41,529円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

附属明細表

第1 有価証券明細表

株式

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
米ドル	ACORDA THERAPEUTICS INC	91,500	30.90	2,827,350.00	
	AKORN INC	117,700	33.71	3,967,667.00	
	ALEXION PHARMACEUTICALS INC	25,000	162.77	4,069,250.00	
	ALKERMES PLC	64,300	40.25	2,588,075.00	
	AMAG PHARMACEUTICALS INC	120,300	30.61	3,682,383.00	
	AMGEN INC	83,400	133.56	11,138,904.00	
	BIOGEN IDEC INC	11,400	301.74	3,439,836.00	
	BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	50,900	68.09	3,465,781.00	
	CELGENE CORP	37,900	87.48	3,315,492.00	
	CUBIST PHARMACEUTICALS INC	51,300	60.85	3,121,605.00	
	ENDO INTERNATIONAL PLC	95,900	61.20	5,869,080.00	
	GENOMIC HEALTH INC	79,100	31.49	2,490,859.00	
	GILEAD SCIENCES INC	41,200	101.44	4,179,328.00	
	GRIFOLS SA-ADR	112,072	29.77	3,336,383.44	
	HORIZON PHARMA PLC	153,800	10.96	1,685,648.00	
	IMPAX LABORATORIES INC	13,800	27.11	374,118.00	
	JAZZ PHARMACEUTICALS PLC	22,200	142.72	3,168,384.00	
	LUMINEX CORP	149,600	20.89	3,125,144.00	
	MEDICINES CO	75,800	20.36	1,543,288.00	
	MYLAN INC	76,400	47.64	3,639,696.00	
	MYRIAD GENETICS INC	100,100	37.86	3,789,786.00	
	PDL BIOPHARMA INC	424,600	7.58	3,218,468.00	
	QIAGEN N.V.	201,202	21.49	4,323,830.98	
RAPTOR PHARMACEUTICAL CORP	343,600	9.76	3,353,536.00		
REPLIGEN CORP	190,000	21.28	4,043,200.00		

SALIX PHARMACEUTICALS LTD	24,200	135.27	3,273,534.00	
SHIRE PLC-ADR	22,086	245.98	5,432,714.28	
SINOVAC BIOTECH LTD	266,900	5.01	1,337,169.00	
SUCAMPO PHARMACEUTICALS, INC	170,700	7.20	1,229,040.00	
SUPERNUS PHARMACEUTICALS INC	215,300	7.93	1,707,329.00	
TECHNE CORP	46,100	88.03	4,058,183.00	
UNITED THERAPEUTICS CORP	42,700	122.25	5,220,075.00	
VIVUS INC	36,900	3.26	120,294.00	
米ドル 小計	3,557,960		112,135,430.70 (12,007,461,919)	
合計	3,557,960		12,007,461,919 (12,007,461,919)	

(注)

- 各通貨毎の小計欄における()内の金額は、邦貨換算額であります。
- 合計欄における()内の金額は、外貨建有価証券の邦貨換算の合計額であり内数で表示してあります。

株式以外の有価証券
該当事項はありません。

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入株式時価比率	合計額に対する比率
米ドル	株式 33銘柄	100.0%	100.0%

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。

「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド(適格機関投資家専用)」の状況

当投資信託は、国内の法律に基づき設定された内国証券投資信託であります。当投資信託は平成26年10月10日に計算期間が終了し、国内において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成されており、独立監査人による財務諸表の監査を受けております。

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 [平成26年4月10日現在]	第7期 [平成26年10月10日現在]
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	1,196,778,101	912,128,790
未収入金	-	999,999
流動資産合計	1,196,778,101	913,128,789
資産合計	1,196,778,101	913,128,789
負債の部		
流動負債		
未払解約金	-	999,999
未払受託者報酬	33,641	212,609
未払委託者報酬	639,142	4,039,541
その他未払費用	27,908	155,686

流動負債合計	700,691	5,407,835
負債合計	700,691	5,407,835
純資産の部		
元本等		
元本	1,054,481,614	776,600,926
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	141,595,796	131,120,028
(分配準備積立金)	20,292,159	11,305,045
元本等合計	1,196,077,410	907,720,954
純資産合計	1,196,077,410	907,720,954
負債純資産合計	1,196,778,101	913,128,789

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期		第7期	
	自	平成25年10月4日 至 平成26年4月10日	自	平成26年4月11日 至 平成26年10月10日
営業収益				
受取利息		882		-
有価証券売買等損益		43,102,144		47,242,479
営業収益合計		43,103,026		47,242,479
営業費用				
受託者報酬		172,672		212,609
委託者報酬		3,280,589		4,039,541
その他費用		161,005		155,686
営業費用合計		3,614,266		4,407,836
営業利益又は営業損失()		39,488,760		42,834,643
経常利益又は経常損失()		39,488,760		42,834,643
当期純利益又は当期純損失()		39,488,760		42,834,643
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		59,369,434		40,390,666
期首剰余金又は期首欠損金()		-		141,595,796
剰余金増加額又は欠損金減少額		411,207,912		252,891,814
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		411,207,912		252,891,814
剰余金減少額又は欠損金増加額		368,470,310		265,811,559
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		368,470,310		265,811,559
分配金		-		-
期末剰余金又は期末欠損金()		141,595,796		131,120,028

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。
-----------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	前期	第7期
	平成26年4月10日現在	平成26年10月10日現在
1. 元本の推移		
期首元本額	214,902,991円	1,054,481,614円

期中追加設定元本額	4,456,097,272円	1,463,788,261円
期中一部解約元本額	3,616,518,649円	1,741,668,949円
2. 受益権の総数	1,054,481,614口	776,600,926口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 平成25年10月4日 至 平成26年4月10日	第7期 自 平成26年4月11日 至 平成26年10月10日
1. 主要投資対象である親投資信託受益証券において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用 当該親投資信託受益証券に係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.45%以内の額	1. 主要投資対象である親投資信託受益証券において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用 同左
2. 分配金の計算過程	2. 分配金の計算過程
第1期 (平成25年10月4日から平成25年11月11日まで)	
費用控除後の配当等収益額 A 438,799円	費用控除後の配当等収益額 A 7,304,669円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 B 28,852,677円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 B 0円
収益調整金額 C 11,998,110円	収益調整金額 C 119,814,983円
分配準備積立金額 D 0円	分配準備積立金額 D 4,000,376円
当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D 41,289,586円	当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D 131,120,028円
当ファンドの期末残存口数 F 796,384,808口	当ファンドの期末残存口数 F 776,600,926口
10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000 518.44円	10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000 1,688.35円
10,000口当たり分配金額 H 0円	10,000口当たり分配金額 H 0円
収益分配金金額 I=F×H/10,000 0円	収益分配金金額 I=F×H/10,000 0円
第2期 (平成25年11月12日から平成25年12月10日まで)	
費用控除後の配当等収益額 A 1,334,647円	
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 B 41,149,256円	
収益調整金額 C 29,779,076円	
分配準備積立金額 D 17,758,392円	
当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D 90,021,371円	
当ファンドの期末残存口数 F 793,872,333口	
10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000 1,133.94円	
10,000口当たり分配金額 H 0円	
収益分配金金額 I=F×H/10,000 0円	
第3期 (平成25年12月11日から平成26年1月10日まで)	
費用控除後の配当等収益額 A 2,050,586円	
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 B 23,353,012円	
収益調整金額 C 128,911,721円	
分配準備積立金額 D 38,966,036円	
当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D 193,281,355円	
当ファンドの期末残存口数 F 1,370,624,827口	
10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000 1,410.16円	
10,000口当たり分配金額 H 0円	
収益分配金金額 I=F×H/10,000 0円	
第4期 (平成26年1月11日から平成26年2月10日まで)	
費用控除後の配当等収益額 A 0円	
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 B 0円	

収益調整金額	C	24,634,864円
分配準備積立金額	D	12,247,597円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	36,882,461円
当ファンドの期末残存口数	F	333,338,015口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,106.44円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円
第5期 (平成26年2月11日から平成26年3月10日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	3,817,248円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	14,976,479円
収益調整金額	C	74,959,011円
分配準備積立金額	D	5,968,315円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	99,721,053円
当ファンドの期末残存口数	F	679,660,964口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,467.19円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円
第6期 (平成26年3月11日から平成26年4月10日まで)		
費用控除後の配当等収益額	A	2,225,664円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	134,882,895円
分配準備積立金額	D	18,066,495円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	155,175,054円
当ファンドの期末残存口数	F	1,054,481,614口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	1,471.55円
10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	前期	第7期
	自 平成25年10月4日 至 平成26年4月10日	自 平成26年4月11日 至 平成26年10月10日
1. 金融商品に対する取組方針	ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	ファンドが投資を行っている主な金融商品は親投資信託受益証券であります。 当該親投資信託受益証券には、保有または取引を行っている金融商品の評価により価格が変動するリスクがあります。 当該親投資信託受益証券が保有または取引を行っている金融商品は株式、為替予約取引であり、当該金融商品には、金融商品市場における相場または為替の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。	同左

3. 金融商品に係るリスク管理体制	法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。	同左
-------------------	--	----

金融商品の時価等に関する事項

	前期 自 平成25年10月4日 至 平成26年4月10日	第7期 自 平成26年4月11日 至 平成26年10月10日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額はありませぬ。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
3. 金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還されませぬ。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

前期(平成26年4月10日現在)

(単位：円)

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	9,842,227
合計	9,842,227

第7期(平成26年10月10日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	4,585,123
合計	4,585,123

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	前期 (平成26年4月10日現在)	第7期 (平成26年10月10日現在)
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1.1343円 (11,343円)	1.1688円 (11,688円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種類	銘柄	券面総額(口)	評価額(円)	備考
親投資信託 受益証券	ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド	777,139,636	912,128,790	
合計		777,139,636	912,128,790	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

ファンドは、「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同受益証券です。

なお、同投資信託受益証券の状況は以下の通りです。以下に記載した情報は監査対象外であります。

ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

	[平成26年4月10日現在]	[平成26年10月10日現在]
資産の部		
流動資産		
預金	61,247,556	306,480,600
コール・ローン	167,653,893	48,993,637
株式	10,572,947,432	9,228,188,879
派生商品評価勘定	-	835,614
未収入金	297,464,573	-
未収配当金	29,550,385	14,780,663
未収利息	183	13
流動資産合計	11,128,864,022	9,599,279,406
資産合計	11,128,864,022	9,599,279,406
負債の部		
流動負債		
未払解約金	19,086,874	7,750,557
流動負債合計	19,086,874	7,750,557
負債合計	19,086,874	7,750,557

純資産の部		
元本等		
元本	9,787,219,032	8,171,702,306
剰余金		
剰余金又は欠損金()	1,322,558,116	1,419,826,543
元本等合計	11,109,777,148	9,591,528,849
純資産合計	11,109,777,148	9,591,528,849
負債純資産合計	11,128,864,022	9,599,279,406

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場(最終相場のないものについてはそれに準ずる価額)、または金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約 為替予約の評価は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条、61条に基づいて、外貨建取引の記録、及び外貨の売買を処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

	平成26年4月10日現在	平成26年10月10日現在
1. 元本の推移		
期首相当日現在元本額	10,536,425,451円	9,787,219,032円
期中追加設定元本額	4,700,601,831円	1,511,030,888円
期中一部解約元本額	5,449,808,250円	3,126,547,614円
期末元本額	9,787,219,032円	8,171,702,306円
元本の内訳		
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド(3ヵ月決算型)	8,732,881,880円	7,394,562,670円
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド(適格機関投資家専用)	1,054,337,152円	777,139,636円
2. 受益権の総数	9,787,219,032口	8,171,702,306口

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	自 平成25年10月4日 至 平成26年4月10日	自 平成26年4月11日 至 平成26年10月10日
1. 金融商品に対する取組方針	ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。	同左

2. 金融商品の内容及びそのリスク	ファンドが投資を行っている主な金融商品は株式、為替予約取引であります。 当該金融商品には、金融商品市場における相場または為替の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。 為替予約取引は、外貨建有価証券等の買付代金の支払い及び保有する外貨建有価証券等の売却代金、償還金、利金・配当金等の受取りのため、また外貨建資産の為替変動リスクを回避する目的で行っています。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。	同左

金融商品の時価等に関する事項

	自 平成25年10月4日 至 平成26年4月10日	自 平成26年4月11日 至 平成26年10月10日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。
4. 金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還されます。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

(平成26年4月10日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	1,052,245,521
合計	1,052,245,521

(平成26年10月10日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	22,813,652
合計	22,813,652

(注)当計算期間の損益に含まれた評価差額は、親投資信託の期首日から本報告書における開示対象ファンドの期末日までの期間に対応する金額であります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

通貨関連

(平成26年4月10日現在)

該当事項はありません。

(平成26年10月10日現在)

区分	種類	契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引 以外の取引	為替予約取引				
	売建	215,269,888	-	214,434,274	835,614
	米ドル	130,269,888	-	129,896,311	373,577
	イギリスポンド	85,000,000	-	84,537,963	462,037
合計		215,269,888	-	214,434,274	835,614

(注)時価の算定方法

・為替予約取引

1. 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

(1) 予約為替の受渡日(以下、当該日という。)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該予約為替は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。

(2) 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている対顧客先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値を元に算出したレートにより評価しております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。

2. 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値により評価しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	(平成26年4月10日現在)	(平成26年10月10日現在)
1口当たり純資産額	1.1351円	1.1737円
(1万口当たり純資産額)	(11,351円)	(11,737円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

附属明細表

第1 有価証券明細表
株式

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
円	ファナック	13,600	18,175.00	247,180,000	
	村田製作所	20,600	11,265.00	232,059,000	
	トヨタ自動車	48,900	6,220.00	304,158,000	
円 小計		83,100		783,397,000	
米ドル	EXXON MOBIL CORPORATION	15,881	91.82	1,458,193.42	
	HALLIBURTON CO	33,702	57.28	1,930,450.56	
	SCHLUMBERGER LTD	18,289	94.92	1,735,991.88	
	AGRIUM INC	9,908	85.03	842,477.24	
	ECOLAB INC	9,838	110.66	1,088,673.08	
	LYONDELLBASELL INDU-CL A	8,063	99.18	799,688.34	
	PPG INDUSTRIES INC	4,707	186.03	875,643.21	
	DANAHER CORP	13,040	72.77	948,920.80	
	EMERSON ELECTRIC CO	23,011	59.66	1,372,836.26	
	GENERAL ELECTRIC CO.	76,150	24.78	1,886,997.00	
	JOHNSON CONTROLS INC	19,079	42.28	806,660.12	
	NIKE INC CL-B	22,592	87.23	1,970,700.16	
	MCDONALD'S CORP	9,011	92.72	835,499.92	
	THE WALT DISNEY CO.	15,285	85.71	1,310,077.35	
	TIME WARNER INC	17,532	72.07	1,263,531.24	
	WAL-MART STORES	16,541	77.86	1,287,882.26	
	PEPSICO INC	19,402	93.57	1,815,445.14	
	COLGATE-PALMOLIVE CO	15,588	65.20	1,016,337.60	
	STRYKER CORP	16,096	82.92	1,334,680.32	
	JOHNSON & JOHNSON	19,312	102.08	1,971,368.96	
	LILLY(ELI) & CO	28,149	64.30	1,809,980.70	
	MERCK & CO. INC.	15,369	59.21	909,998.49	
	CITIGROUP INC	48,137	51.14	2,461,726.18	
	JPMORGAN CHASE & CO	44,304	59.08	2,617,480.32	
	AMERICAN EXPRESS COMPANY	25,049	85.89	2,151,458.61	
	BLACKROCK INC	6,713	315.21	2,116,004.73	
	ACCENTURE PLC-CL A	14,614	78.19	1,142,668.66	
	FACEBOOK INC-A	11,183	75.91	848,901.53	
	GOOGLE INC-CL C	4,236	560.88	2,375,887.68	
	MICROSOFT CORP	38,832	45.85	1,780,447.20	
	VISA INC-CLASS A SHARES	6,588	207.71	1,368,393.48	
	AMPHENOL CORP-CL A	8,624	98.68	851,016.32	
	APPLE INC	25,986	101.02	2,625,105.72	
EMC CORPORATION MASS	33,797	28.39	959,496.83		
SAMSUNG ELECTR-GDR REGS 144A	1,650	523.50	863,775.00		

米ドル 小計		696,258		51,434,396.31 (5,544,627,922)
カナダドル	TORONTO-DOMINION BANK	21,424	54.14	1,159,895.36
カナダドル 小計		21,424		1,159,895.36 (111,744,318)
ユーロ	TOTAL SA	33,238	46.29	1,538,587.02
	AIR LIQUIDE	6,596	94.16	621,079.36
	LEGRAND SA	14,912	38.75	577,914.56
	SCHNEIDER ELECTRIC SE	12,693	57.08	724,516.44
	CONTINENTAL AG	4,539	142.30	645,899.70
	VOLKSWAGEN AG	4,588	154.05	706,781.40
	CHRISTIAN DIOR	5,651	131.80	744,801.80
	LVMH MOET HENNESSY LOUI V SA	6,810	127.10	865,551.00
	INTERBREW	12,092	83.57	1,010,528.44
	HENKEL AG & CO KGAA	10,465	71.65	749,817.25
	L'OREAL	7,139	123.50	881,666.50
	AXA	55,681	18.36	1,022,303.16
	SAP SE	19,164	54.50	1,044,438.00
ユーロ 小計		193,568		11,133,884.63 (1,523,783,450)
イギリスポンド	BHP BILLITON PLC	45,568	16.65	758,935.04
	DIAGEO PLC	31,456	17.51	550,951.84
	PRUDENTIAL PLC	106,938	13.91	1,487,507.58
イギリスポンド 小計		183,962		2,797,394.46 (486,299,052)
スイスフラン	THE SWATCH GROUP AG-BR	1,804	445.00	802,780.00
	NESTLE SA-REGISTERED	16,210	68.85	1,116,058.50
	NOVARTIS AG-REG SHS	19,098	85.60	1,634,788.80
	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	6,714	266.50	1,789,281.00
	UBS AG-REG	98,977	15.61	1,545,030.97
スイスフラン 小計		142,803		6,887,939.27 (778,337,137)
合計		1,321,115		9,228,188,879 (8,444,791,879)

(注)

- 各通貨毎の小計欄における()内の金額は、邦貨換算額であります。
- 合計欄における()内の金額は、外貨建有価証券の邦貨換算の合計額であり内数で表示してあります。

株式以外の有価証券

該当事項はありません。

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入株式時価比率	合計額に対する比率
米ドル	株式 35銘柄	100.0%	65.7%
カナダドル	株式 1銘柄	100.0%	1.3%
ユーロ	株式 13銘柄	100.0%	18.0%
イギリスポンド	株式 3銘柄	100.0%	5.8%
スイスフラン	株式 5銘柄	100.0%	9.2%

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。

「ビクテ日本ナンバーワン・ファンド(適格機関投資家専用)」の状況

当投資信託は、国内の法律に基づき設定された内国証券投資信託であります。当投資信託は平成27年1月20日に計算期間が終了し、国内において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成されており、独立監査人による財務諸表の監査を受けております。

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	第2期 [平成26年7月22日現在]	第3期 [平成27年1月20日現在]
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	205,663,493	1,153,951,727
未収入金	341,192,273	-
流動資産合計	546,855,766	1,153,951,727
資産合計	546,855,766	1,153,951,727
負債の部		
流動負債		
未払解約金	341,192,273	-
未払受託者報酬	102,397	173,474
未払委託者報酬	1,945,482	3,295,991
その他未払費用	170,595	266,127
流動負債合計	343,410,747	3,735,592
負債合計	343,410,747	3,735,592
純資産の部		
元本等		
元本	192,343,826	962,497,040
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	11,101,193	187,719,095
(分配準備積立金)	14,303,747	55,846,808
元本等合計	203,445,019	1,150,216,135
純資産合計	203,445,019	1,150,216,135
負債純資産合計	546,855,766	1,153,951,727

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第2期 自平成26年1月21日 至平成26年7月22日	第3期 自平成26年7月23日 至平成27年1月20日
営業収益		
有価証券売買等損益	11,563,248	134,350,868
営業収益合計	11,563,248	134,350,868
営業費用		
受託者報酬	102,397	173,474
委託者報酬	1,945,482	3,295,991
その他費用	170,595	266,127

営業費用合計	2,218,474	3,735,592
営業利益又は営業損失()	9,344,774	130,615,276
経常利益又は経常損失()	9,344,774	130,615,276
当期純利益又は当期純損失()	9,344,774	130,615,276
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	3,713,939	77,855,952
期首剰余金又は期首欠損金()	30,032,903	11,101,193
剰余金増加額又は欠損金減少額	-	233,795,901
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	233,795,901
剰余金減少額又は欠損金増加額	31,990,423	109,937,323
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	14,633,593	109,937,323
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	17,356,830	-
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金()	11,101,193	187,719,095

(3)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。
2. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	計算期間期首の取扱い 信託約款第40条により、平成26年7月20日及びその翌日が休日のため、当計算期間期首を平成26年7月23日としております。このため当計算期間は182日となっております。

(貸借対照表に関する注記)

	第2期 平成26年7月22日現在	第3期 平成27年1月20日現在
1. 元本の推移		
期首元本額	625,340,605円	192,343,826円
期中追加設定元本額	1,132,555,909円	2,191,490,471円
期中一部解約元本額	1,565,552,688円	1,421,337,257円
2. 受益権の総数	192,343,826口	962,497,040口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第2期 自平成26年1月21日 至平成26年7月22日			第3期 自平成26年7月23日 至平成27年1月20日		
分配金の計算過程			分配金の計算過程		
費用控除後の配当等収益額	A	1,347,962円	費用控除後の配当等収益額	A	8,957,968円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	11,710,751円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	43,801,356円
収益調整金額	C	7,642,396円	収益調整金額	C	131,872,287円
分配準備積立金額	D	1,245,034円	分配準備積立金額	D	3,087,484円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	21,946,143円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	187,719,095円
当ファンドの期末残存口数	F	192,343,826口	当ファンドの期末残存口数	F	962,497,040口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	1,140.96円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	1,950.32円
10,000口当たり分配金額	H	0円	10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	0円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	0円

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	第2期 自 平成26年 1月21日 至 平成26年 7月22日	第3期 自 平成26年 7月23日 至 平成27年 1月20日
1. 金融商品に対する取組方針	ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	ファンドが投資を行っている主な金融商品は親投資信託受益証券であります。 当該親投資信託受益証券には、保有または取引を行っている金融商品の評価により価格が変動するリスクがあります。 当該親投資信託受益証券が保有または取引を行っている金融商品は株式であり、当該金融商品には、金融商品市場における相場の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。	同左

金融商品の時価等に関する事項

	第2期 自 平成26年 1月21日 至 平成26年 7月22日	第3期 自 平成26年 7月23日 至 平成27年 1月20日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
3. 金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還されず。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

第2期(平成26年7月22日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
----	-------------------

親投資信託受益証券	13,677,128
合計	13,677,128

第3期(平成27年1月20日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	54,771,090
合計	54,771,090

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	第2期 (平成26年7月22日現在)	第3期 (平成27年1月20日現在)
1口当たり純資産額	1.0577円	1.1950円
(1万口当たり純資産額)	(10,577円)	(11,950円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種類	銘柄	券面総額(口)	評価額(円)	備考
親投資信託 受益証券	ビクテ日本ナンバーワン・マザーファンド	643,013,333	1,153,951,727	
合計		643,013,333	1,153,951,727	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

ファンドは、「ビクテ日本ナンバーワン・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同受益証券です。

なお、同投資信託受益証券の状況は以下の通りです。以下に記載した情報は監査対象外であります。

ビクテ日本ナンバーワン・マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

[平成26年7月22日現在]	[平成27年1月20日現在]
----------------	----------------

資産の部		
流動資産		
金銭信託	68,664	809,641
コール・ローン	156,286,647	359,439,949
株式	8,180,528,290	8,137,438,700
未収入金	404,796,795	340,463,359
未収配当金	5,817,900	8,328,200
未収利息	256	492
流動資産合計	8,747,498,552	8,846,480,341
資産合計	8,747,498,552	8,846,480,341
負債の部		
流動負債		
未払金	-	423,511,767
未払解約金	343,998,449	1,904,706
流動負債合計	343,998,449	425,416,473
負債合計	343,998,449	425,416,473
純資産の部		
元本等		
元本	5,307,385,550	4,692,418,850
剰余金		
剰余金又は欠損金()	3,096,114,553	3,728,645,018
元本等合計	8,403,500,103	8,421,063,868
純資産合計	8,403,500,103	8,421,063,868
負債純資産合計	8,747,498,552	8,846,480,341

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場(最終相場のないものについてはそれに準ずる価額)、または金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
-----------------	--

(貸借対照表に関する注記)

	平成26年7月22日現在	平成27年1月20日現在
1. 元本の推移		
期首相当日現在元本額	5,412,200,837円	5,307,385,550円
期中追加設定元本額	2,269,466,767円	2,494,288,765円
期中一部解約元本額	2,374,282,054円	3,109,255,465円
期末元本額	5,307,385,550円	4,692,418,850円
元本の内訳		
ピクテ日本ナンバーワン・ファンド (毎月決算実績分配型)	5,177,498,286円	4,049,405,517円
ピクテ日本ナンバーワン・ファンド (適格機関投資家専用)	129,887,264円	643,013,333円
2. 受益権の総数	5,307,385,550口	4,692,418,850口

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	自 平成26年1月21日 至 平成26年7月22日	自 平成26年7月23日 至 平成27年1月20日

1．金融商品に対する取組方針	ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を運用の基本方針を含めた信託約款の規定に基づき行っております。	同左
2．金融商品の内容及びそのリスク	ファンドが投資を行っている主な金融商品は株式であります。当該金融商品には、金融商品市場における相場の変動による市場リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがあります。	同左
3．金融商品に係るリスク管理体制	法務コンプライアンス部門において、トレーディング・運用の状況及び資産の組入れの状況並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況をチェックします。また、投資政策管理委員会において、法務コンプライアンス部及び担当者から、運用状況及び運用実績並びに投資信託約款、投資ガイドライン、法令等の遵守状況等が報告されます。課題等があれば運用の適切性確保のため運用担当者へフィードバックを行います。	同左

金融商品の時価等に関する事項

	自 平成26年 1月21日 至 平成26年 7月22日	自 平成26年 7月23日 至 平成27年 1月20日
1．貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	時価で計上しているため、その差額は ありません。	同左
2．時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
3．金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左
4．金銭債権の決算日後の償還予定額	貸借対照表に計上している金銭債権は、その全額が1年以内に償還され ます。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

(平成26年 7月22日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	108,253,111
合計	108,253,111

(平成27年 1月20日現在)

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	863,716,117
合計	863,716,117

(注)当計算期間の損益に含まれた評価差額は、親投資信託の期首日から本報告書における開示対象ファンドの期末日までの期間に対応する金額であります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(一口当たり情報に関する注記)

	(平成26年 7月22日現在)	(平成27年 1月20日現在)
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1.5834円 (15,834円)	1.7946円 (17,946円)

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

附属明細表

第1 有価証券明細表 株式

銘柄	株式数	評価額		備考
		単価(円)	金額(円)	
国際石油開発帝石	87,200	1,297.50	113,142,000	
積水ハウス	91,500	1,558.50	142,602,750	
東芝プラントシステム	73,000	1,847.00	134,831,000	
味の素	63,000	2,342.50	147,577,500	
東レ	154,000	972.90	149,826,600	
クラレ	98,400	1,398.00	137,563,200	
信越化学工業	18,200	7,786.00	141,705,200	
日本触媒	105,000	1,574.00	165,270,000	
J S R	75,100	1,949.00	146,369,900	
ダイセル	109,700	1,465.00	160,710,500	
花王	31,000	5,011.00	155,341,000	
日東電工	15,500	6,982.00	108,221,000	
エフピコ	38,000	4,110.00	156,180,000	
武田薬品工業	27,500	5,502.00	151,305,000	
ブリヂストン	35,400	4,614.50	163,353,300	
新日鐵住金	508,000	293.10	148,894,800	
住友電気工業	81,800	1,502.50	122,904,500	
三和ホールディングス	203,800	813.00	165,689,400	
リンナイ	13,600	7,940.00	107,984,000	
ディスコ	15,100	10,750.00	162,325,000	
S M C	4,800	31,285.00	150,168,000	
クボタ	79,000	1,737.00	137,223,000	
ダイキン工業	17,500	8,126.00	142,205,000	

グローリー	49,900	3,225.00	160,927,500
ホシザキ電機	21,100	5,900.00	124,490,000
THK	37,800	2,847.00	107,616,600
三菱重工業	215,000	667.40	143,491,000
日立製作所	208,000	893.60	185,868,800
東芝	294,000	480.70	141,325,800
東芝テック	134,000	812.00	108,808,000
日本電産	18,500	7,961.00	147,278,500
堀場製作所	37,700	3,815.00	143,825,500
ファナック	7,500	19,910.00	149,325,000
村田製作所	12,900	13,300.00	171,570,000
デンソー	34,200	5,419.00	185,329,800
トヨタ自動車	24,700	7,659.00	189,177,300
本田技研工業	39,300	3,646.00	143,287,800
テルモ	50,700	2,791.00	141,503,700
島津製作所	121,000	1,252.00	151,492,000
HOYA	38,200	4,246.50	162,216,300
東日本旅客鉄道	15,600	9,109.00	142,100,400
ヤマトホールディングス	63,100	2,502.50	157,907,750
日立物流	93,300	1,406.00	131,179,800
日本電信電話	26,400	6,632.00	175,084,800
NTTドコモ	79,300	1,969.50	156,181,350
日立ハイテクノロジーズ	45,200	3,690.00	166,788,000
三菱商事	57,700	2,107.00	121,573,900
エーピーシー・マート	26,500	5,720.00	151,580,000
セブン&アイ・ホールディングス	43,100	4,212.00	181,537,200
三菱UFJフィナンシャル・グループ	293,000	625.00	183,125,000
野村ホールディングス	216,500	632.70	136,979,550
MS&ADインシュアランスグループホール	54,100	2,757.00	149,153,700
三井不動産	34,000	3,112.50	105,825,000
電通	29,800	4,895.00	145,871,000
セコム	23,800	6,875.00	163,625,000
合計	4,392,000		8,137,438,700

株式以外の有価証券
該当事項はありません。

第2 信用取引契約残高明細表
該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表
該当事項はありません。

ビクテ優良財政国債ファンド(適格機関投資家専用)の状況

当投資信託は、国内の法律に基づき設定された内国証券投資信託であります。当投資信託は、本報告書における開示対象ファンドの特定期間末日現在において、最初の特定期間が終了していないため、国内において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表は作成されておりません。当投資信託の財務諸表は、当投資信託の最初の特定期間終了後に作成される予定であります。

2【ファンドの現況】

以下のファンドの現況は平成27年2月27日現在です。

【純資産額計算書】

資産総額	16,071,206,468円
負債総額	76,307,929円
純資産総額(-)	15,994,898,539円
発行済口数	15,703,081,014口
1万口当たり純資産額(/)	10,186円

第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

1 名義書換について

該当事項はありません。

2 受益者等に対する特典

該当事項はありません。

3 受益権の譲渡

(1) 受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。

(2) (1)の申請のある場合には、(1)の振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、(1)の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等(当該他の振替機関等の上位機関を含みます。)に社振法の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。

(3) (1)の振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託会社が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

4 受益権の譲渡の対抗要件

受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。

5 受益権の再分割

委託会社は、受託会社と協議のうえ、社振法に定めるところにしたがい、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

6 償還金

償還金は、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(償還日以前において一部解約が行われた受益権に係る受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者として)に支払います。

7 質権口記載または記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権に係る収益分配金の支払い、一部解約の実行の請求の受付け、一部解約代金および償還金の支払い等については、約款の規定によるほか、民法その他の法令等にしたがって取扱われます。

第二部【委託会社等の情報】**第1【委託会社等の概況】****1【委託会社等の概況】****(1)資本金の額**

平成27年3月末日現在：2億円

委託会社が発行する株式の総数：10,000株

発行済株式総数：800株

最近5年間における資本金の額の増減はありません。

(2)委託会社の機構**経営の意思決定機構**

定款に基づき、3名以上の取締役が株主総会において選任され、会社を運営します。議決権を行使することができる株主の議決権の過半数にあたる議決権を有する株主が出席した株主総会において、取締役を選任します。

投資運用の意思決定機構

投資運用業および投資助言・代理業に係る投資政策を審議・決定するとともに、その運用の成果および投資政策との関連での妥当性を分析する機関として、投資政策委員会を置きます。

投資政策委員会は、資産運用部長、ポートフォリオマネージャーその他議長が指名する者をもって構成します。投資政策委員会は月1回開催されますが、必要に応じて臨時の投資政策委員会が随時招集されます。

2【事業の内容及び営業の概況】

投資信託及び投資法人に関する法律に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに金融商品取引法に定める金融商品取引業者としてその運用(投資運用業)を行っています。また金融商品取引法に定める投資助言・代理業を行っています。

平成27年3月末日現在、委託会社が運用する投資信託財産の合計純資産総額は次のとおりです(ただし、マザーファンドを除きます)。

種類		本数	純資産総額(円)		
追加型投資信託	国内	株式	7	12,623,999,371	
		債券	1	745,234	
	海外	株式	-	8	717,635,800,551
			インデックス型	2	1,005,795,043
		債券	15	160,834,516,680	
	内外	株式	18	1,072,672,767,390	
		債券	7	20,702,447,756	
資産複合		13	81,862,743,394		
単位型投資信託	内外	債券	1	584,398,485	
		資産複合	1	3,497,362,010	
合計		73	2,071,420,575,914		

種類は、一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」に基づく商品分類です。

3【委託会社等の経理状況】

(1)財務諸表の作成方法について

当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。)並びに同規則第2条の規定に基づき「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年内閣府令第52号)に基づいて作成しております。

なお、財務諸表の金額については、千円未満の端数を切り捨てて記載しております。

(2)監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第30期事業年度(平成26年1月1日から平成26年12月31日まで)の財務諸表について、あらた監査法人の監査を受けております。

財務諸表

(1)【貸借対照表】

(単位：千円)

	第29期 (平成25年12月31日現在)	第30期 (平成26年12月31日現在)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	2,254,479	3,107,792
前払費用	32,617	54,104
未収委託者報酬	1,106,455	1,508,976
未収収益	115,522	115,412
繰延税金資産	243,653	351,591
その他	5,120	19,732
流動資産計	3,757,849	5,157,609
固定資産		
有形固定資産		
建物付属設備	1 145,729	232,534
器具備品	1 43,207	69,665
有形固定資産合計	188,936	302,199
無形固定資産		
ソフトウェア	109,622	58,177
その他	831	831
無形固定資産合計	110,454	59,009
投資その他の資産		
投資有価証券	3,198	7,432
長期差入保証金	220,626	283,788
繰延税金資産	461,171	465,029
投資その他の資産合計	684,996	756,250
固定資産計	984,388	1,117,458
資産合計	4,742,237	6,275,068

(単位：千円)

	第29期 (平成25年12月31日現在)	第30期 (平成26年12月31日現在)
負債の部		
流動負債		
預り金	24,437	32,149
未払金		
未払手数料	681,058	945,574
その他未払金	324,507	351,772
未払法人税等	393,266	408,490
賞与引当金	502,467	850,541
その他	92,842	161,331
流動負債合計	2,018,579	2,749,859
固定負債		
退職給付引当金	1,232,890	1,249,377
役員退職慰労引当金	349,194	345,886
資産除去債務	52,845	80,164
固定負債合計	1,634,930	1,675,428
負債合計	3,653,510	4,425,287
純資産の部		
株主資本		
資本金	200,000	200,000
利益剰余金		
利益準備金	50,000	50,000
その他利益剰余金	838,603	1,598,272
利益剰余金合計	888,603	1,648,272
株主資本合計	1,088,603	1,848,272
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	123	1,508
評価・換算差額等合計	123	1,508
純資産合計	1,088,726	1,849,780
負債・純資産合計	4,742,237	6,275,068

(2)【損益計算書】

(単位：千円)

	第29期 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	第30期 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
営業収益		
委託者報酬	16,565,321	18,064,748
その他営業収益	417,705	427,845
営業収益計	16,983,026	18,492,594
営業費用		
支払手数料	10,539,856	11,767,215
広告宣伝費	208,856	352,129

調査費		
調査費	124,867	120,817
委託調査費	687,966	610,852
委託計算費	234,138	330,875
営業雑経費		
通信費	55,949	60,601
印刷費	360,785	370,661
諸会費	12,208	13,261
図書費	1,878	2,253
諸経費	3,520	4,120
営業費用計	12,230,028	13,632,787
一般管理費		
給料		
役員報酬	61,628	83,699
給料・手当	1,580,269	1,557,318
役員賞与	166,004	194,274
賞与	46,715	18,415
賞与引当金繰入	502,467	850,541
旅費交通費	125,323	139,707
租税公課	23,362	24,290
不動産賃借料	228,757	241,420
退職給付費用	190,892	58,939
役員退職慰労引当金繰入	12,165	3,308
固定資産減価償却費	135,524	86,509
消耗器具備品費	23,934	21,796
人材採用費	21,542	31,535
修繕維持費	89,508	77,017
諸経費	184,925	123,847
一般管理費計	3,393,022	3,506,005
営業利益	1,359,976	1,353,801
営業外収益		
受取利息	4	4
その他	2,340	1,447
営業外収益計	2,344	1,451
営業外費用		
支払手数料	18,771	18,739
その他	3,894	387
営業外費用計	22,666	19,127
経常利益	1,339,654	1,336,126
特別利益		
その他	1,223	-
特別利益計	1,223	-
特別損失		
固定資産除却損	1	17,759
その他	6,551	-

特別損失計	7,825	17,759
税引前当期純利益	1,333,052	1,318,366
法人税、住民税及び事業税	560,847	671,342
法人税等調整額	30,229	112,646
法人税等合計	530,618	558,696
当期純利益	802,434	759,669

(3)【株主資本等変動計算書】

第29期(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				株主資本 合計	評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	利益剰余金				その他 有価証券 評価 差額金	評価・換算 差額等 合計	
		利益 準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計				
当期首残高	200,000	50,000	4,536,169	4,586,169	4,786,169	-	-	4,786,169
当期変動額								
剰余金の配当			4,500,000	4,500,000	4,500,000			4,500,000
当期純利益			802,434	802,434	802,434			802,434
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)						123	123	123
当期変動額合計	-	-	3,697,566	3,697,566	3,697,566	123	123	3,697,443
当期末残高	200,000	50,000	838,603	888,603	1,088,603	123	123	1,088,726

第30期(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				株主資本 合計	評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	利益剰余金				その他 有価証券 評価 差額金	評価・換算 差額等 合計	
		利益 準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計				
当期首残高	200,000	50,000	838,603	888,603	1,088,603	123	123	1,088,726
当期変動額								
剰余金の配当								
当期純利益			759,669	759,669	759,669			759,669
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)						1,384	1,384	1,384
当期変動額合計	-	-	759,669	759,669	759,669	1,384	1,384	761,052
当期末残高	200,000	50,000	1,598,272	1,648,272	1,848,272	1,508	1,508	1,849,780

重要な会計方針

区分	第29期	第30期
	自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日	自 平成26年 1月 1日 至 平成26年12月31日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 其他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。	(1) 其他有価証券 時価のあるもの 同左
2. 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産(リース資産を除く) 定率法により償却しております。 (2) 無形固定資産(リース資産を除く) 定額法により償却しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。	(1) 有形固定資産(リース資産を除く) 定額法により償却しております。 (2) 無形固定資産(リース資産を除く) 同左
3. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。	同左
4. 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により算出した額を計上しております。貸倒懸念債権等はありません。 (2) 賞与引当金 従業員に支給する賞与の支払いに充てるため、支出見込額の当期負担分を計上しております。 (3) 退職給付引当金 従業員の退職金に充てるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。数理計算上の差異は、その発生年度に一括損益処理しています。 (4) 役員退職慰労引当金 役員退職慰労金の支出に備えて、当社内規に基づき、当事業年度末における退職給付の見込額に基づき計上しております。数理計算上の差異は、その発生年度に一括損益処理しています。	(1) 貸倒引当金 同左 (2) 賞与引当金 同左 (3) 退職給付引当金 従業員の退職金に充てるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。退職給付見込額を当期までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。数理計算上の差異は、その発生年度に一括損益処理しています。 (4) 役員退職慰労引当金 役員退職慰労金の支出に備えて、当社内規に基づき、当事業年度末における退職給付の見込額に基づき計上しております。退職給付見込額を当期までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。数理計算上の差異は、その発生年度に一括損益処理しています。
5. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	(1) 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。	(1) 消費税等の会計処理 同左

会計方針の変更等

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、有形固定資産の償却方法につきまして、従来、定率法によっておりましたが、当事業年度から将来にわたり定額法に変更しております。

この変更は、西日本エリアへの営業の強化を目的とする重要な設備投資が行われたことを契機に有形固定資産の使用状況の見直しを行った結果、有形固定資産は使用期間にわたって安定的な使用が見込まれることから、定額法による費用配分がより適切であると判断したこと、また、当社グループは減価償却方法について定額法を採用しており、当社グループ内で会計方針を統一することを目的として、変更したものであります。

この変更により、従来の方によった場合と比較して、当事業年度の減価償却費は16,619千円減少しています。そのため、営業利益及び経常利益が16,619千円増加し、税引前当期純利益が16,295千円増加しています。

未適用の会計基準等

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)

(1)概要

退職給付債務及び勤務費用の計算方法(退職給付見込額の帰属方法について、期間定額基準のほか給付算定式基準の適用が可能となったほか、割引率の算定方法の改正等)、並びに開示の拡充等について改正されました。

(2)適用予定日

退職給付債務及び勤務費用の計算方法の改正については、平成27年12月期の期首から適用します。

なお、当該会計基準等には経過的な取り扱いが定められているため、過去の期間の財務諸表に対しては遡及適用しません。

(3)当該会計基準等の適用による影響

退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法について期間定額基準から給付算定式基準に変更することにより翌事業年度期首の繰延税金資産は34,815千円減少し、退職給付引当金は97,686千円減少し、繰越利益剰余金は62,870千円増加する見込みです。なお、勤務費用の計算方法が変更されることによる損益計算書に与える影響は軽微となる見込みです。

表示方法の変更

「退職給付会計基準」及び「退職給付適用指針」を当事業年度より適用し、(退職給付関係)注記の表示方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、(退職給付関係)の注記の組替えは行っておりません。

注記事項

(貸借対照表関係)

第29期 平成25年12月31日現在		第30期 平成26年12月31日現在	
1	有形固定資産の減価償却累計額	1	有形固定資産の減価償却累計額
	建物付属設備		建物付属設備
	202,184千円		210,059千円
	器具備品		器具備品
	253,238千円		264,294千円

(損益計算書関係)

第29期 自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日		第30期 自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日	
1	固定資産除却損は次のとおりであります。	1	固定資産除却損は次のとおりであります。
	建物付属設備		建物付属設備
	1,071千円		17,348千円
	器具備品		器具備品
	202千円		411千円

(株主資本等変動計算書関係)

第29期(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	第29期事業年度期首 株式数 (株)	第29期事業年度 増加株式数 (株)	第29期事業年度 減少株式数 (株)	第29期事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	800	-	-	800
合計	800	-	-	800

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年9月10日 臨時株主総会	普通株式	4,500,000	利益剰余金	5,625,000	平成24年12月31日	平成25年9月17日

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

該当事項はありません。

第30期(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	第30期事業年度期首 株式数 (株)	第30期事業年度 増加株式数 (株)	第30期事業年度 減少株式数 (株)	第30期事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	800	-	-	800
合計	800	-	-	800

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

該当事項はありません。

(リース取引関係)

第29期(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

1. ファイナンス・リース取引(借主側)

該当事項はありません。

2. オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内	218,620千円
1年超	258,331千円
合計	476,951千円

第30期(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

1. ファイナンス・リース取引(借主側)

該当事項はありません。

2. オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内	282,782千円
1年超	149,161千円
合計	431,944千円

(金融商品に関する注記)

第29期(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

余剰資金については銀行預金(普通預金、定期預金又は信託預金)で運用しております。

(2) 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク

銀行預金は、本邦銀行に預け入れているものと海外にある当社のグループ銀行に預け入れているものがあります。本邦銀行に預け入れているものは、その元本が預金保険制度の対象となっていますので金融機関が破たんした場合でもその元本は全額保護されます。グループ銀行に預け入れている預金は、グループ銀行の破たんによる信用リスクに晒されております。

営業債権である未収委託者報酬は、信託銀行により分別保管されている投資信託の信託財産から直接支弁されるので信用リスクは発生せず、また投資信託の決算日までに信託財産が減少し委託者報酬が支払えなくなるというマーケットリスクは非常に低いものと考えております。

営業債務である未払手数料は、回収不能となるリスクの非常に低い委託者報酬の入金後、これを原資に支払いをおこなうので、支払不能となる流動性リスクは非常に低いものと考えております。また、その他未払金については、その債務を履行するに十分な即時引出し可能な決済性預金を保有していることから、流動性不足はないものと考えております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

当社は本邦銀行における預金を預金保険制度の保険対象範囲に限定して信用リスクの軽減を図っており、その状況は代表取締役およびピクテグループファイナンスに報告されモニタリングされています。

2. 金融商品の時価等に関する事項

(1) 平成25年12月31日における金融商品の貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額は次のとおりであります。

(千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金・預金	2,254,479	2,254,479	-
未収委託者報酬	1,106,455	1,106,455	-
未払手数料	681,058	681,058	-
その他未払金	324,507	324,507	-

(2) 金融商品の時価の算定方法

当社の金融商品は短期決済されるものなので、時価は帳簿価額にほぼ等しくなっております。したがって時価は当該帳簿価額によっております。

(3) 金銭債権の償還予定額は次のとおりであります。

(千円)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
現金・預金	2,254,479	-	-	-	-	-
未収委託者報酬	1,106,455	-	-	-	-	-

第30期(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

余剰資金については銀行預金(普通預金、定期預金又は信託預金)で運用しております。

(2) 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク

銀行預金は、本邦銀行に預け入れているものと海外にある当社のグループ銀行に預け入れているものがあります。本邦銀行に預け入れているものは、その元本が預金保険制度の対象となっていますので金融機関が破たんした場合でもその元本は全額保護されます。グループ銀行に預け入れている預金は、グループ銀行の破たんによる信用リスクに晒されております。

営業債権である未収委託者報酬は、信託銀行により分別保管されている投資信託の信託財産から直接支弁されるので信用リスクは発生せず、また投資信託の決算日までに信託財産が減少し委託者報酬が支払えなくなるというマーケットリスクは非常に低いものと考えております。

営業債務である未払手数料は、回収不能となるリスクの非常に低い委託者報酬の入金後、これを原資に支払いをおこなうので、支払不能となる流動性リスクは非常に低いものと考えております。また、その他未払金については、その債務を履行するに十分な即時引出し可能な決済性預金を保有していることから、流動性不足はないものと考えております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

当社は本邦銀行における預金を預金保険制度の保険対象範囲に限定して信用リスクの軽減を図っており、その状況は代表取締役およびピクテグループファイナンスに報告されモニタリングされています。

2. 金融商品の時価等に関する事項

(1) 平成26年12月31日における金融商品の貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額は次のとおりであります。

(千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金・預金	3,107,792	3,107,792	-
未収委託者報酬	1,508,976	1,508,976	-
未払手数料	945,574	945,574	-
その他未払金	351,772	351,772	-

(2) 金融商品の時価の算定方法

当社の金融商品は短期決済されるものなので、時価は帳簿価額にほぼ等しくなっております。したがって時価は当該帳簿価額によっております。

(3) 金銭債権の償還予定額は次のとおりであります。

(千円)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
現金・預金	3,107,792	-	-	-	-	-
未収委託者報酬	1,508,976	-	-	-	-	-

(有価証券関係)

第29期(平成25年12月31日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

区分	種類	取得原価 (千円)	貸借対照表計上額 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	投資信託受益証券	2,000	2,202	202
	小計	2,000	2,202	202
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	投資信託受益証券	1,000	996	3
	小計	1,000	996	3
合計		3,000	3,198	198

2. 当事業年度中に売却されたその他有価証券(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
該当事項はありません。

第30期(平成26年12月31日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

区分	種類	取得原価 (千円)	貸借対照表計上額 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	投資信託受益証券	5,000	7,432	2,432
	小計	5,000	7,432	2,432
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	投資信託受益証券	-	-	-
	小計	-	-	-
合計		5,000	7,432	2,432

2. 当事業年度中に売却されたその他有価証券(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
該当事項はありません。

(デリバティブ取引関係)

第29期(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

当社は、デリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

第30期(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

当社は、デリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

(退職給付関係)

区分	第29期 (平成25年12月31日現在)	
1. 採用している退職給付制度の概要	当社は確定給付型の制度として、退職一時金制度を採用しております。	
2. 退職給付債務に関する事項	(1)退職給付債務	1,232,890千円
	(2)退職給付引当金	1,232,890千円
3. 退職給付費用に関する事項	退職給付費用	190,892千円
	(1)勤務費用	202,830千円
	(2)利息費用	9,418千円
	(3)数理計算上の差異の費用処理額	21,356千円

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項	(1)退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
	(2)割引率	0.61%
	(3)数理計算上の差異の処理年数	発生年度に全額損益処理しております。

第30期(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は確定給付型の制度として、退職一時金制度を採用しております。

2. 退職一時金制度

(1)退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	(千円)
退職給付債務の期首残高	1,232,890
勤務費用	197,573
利息費用	7,028
数理計算上の差異の発生額	145,661
退職給付の支払額	42,452
退職給付債務の期末残高	1,249,377

(2)退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

	(千円)
非積立型制度の退職給付債務	1,249,377
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	1,249,377

退職給付引当金	1,249,377
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	1,249,377

(3)退職給付費用及びその内訳項目の金額

	(千円)
勤務費用	197,573
利息費用	7,028
数理計算上の差異の費用処理額	145,661
退職一時金制度に係る退職給付費用	58,939

(4)数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

割引率 0.8%

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産の発生 の主な原因別の内訳

区分	第29期 (平成25年12月31日)	第30期 (平成26年12月31日)
繰延税金資産		
退職給付引当金損金算入限度超過額	564,332千円	568,552千円
未払事業税否認	31,863千円	28,331千円
賞与引当金損金算入限度超過額	190,988千円	320,560千円
資産除去債務	17,708千円	17,611千円
その他	24,461千円	6,687千円
繰延税金資産小計	829,352千円	941,742千円
評価性引当額	124,452千円	124,196千円

繰延税金資産合計	704,900千円	817,545千円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額	75千円	924千円
繰延税金負債小計	75千円	924千円
繰延税金資産合計(純額)	704,825千円	816,621千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

第29期 (平成25年12月31日)		第30期 (平成26年12月31日)	
法定実効税率	38.0%	法定実効税率	38.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金算入されない項目	1.4%	交際費等永久に損金算入されない項目	1.8%
評価性引当金	0.3%	評価性引当金	0.1%
法人税率の変更等による影響	4.4%	法人税率の変更等による影響	1.8%
その他	4.5%	その他	0.8%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	39.8%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	42.4%

3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産の金額の修正

第30期(平成26年12月31日)

「所得税法等の一部を改正する法律」が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する事業年度から復興特別法人税が課されないこととなりました。これに伴い、当事業年度の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用した法定実効税率は、平成27年1月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異について、前事業年度の38.01%から35.64%に変更されております。

その結果、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)が23,375千円減少し、当事業年度に計上された法人税等調整額が同額増加しております。

(資産除去債務関係)

第29期(平成25年12月31日現在)

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1. 当該資産除去債務の概要

- (1) 東京本社事務所用ビルの不動産賃借契約に伴う原状回復費用であります。
- (2) 大阪連絡事務所用ビルの不動産賃借契約に伴う原状回復費用であります。

2. 当該資産除去債務の金額と算定方法

(1) 東京本社事務所用ビル

使用見込期間を取得から10年と見積り、割引率は1.13%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

(2) 大阪連絡事務所用ビル

使用見込期間を取得から10年と見積り、割引率は0.96%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3. 当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

当事業年度期首残高	52,262千円
有形固定資産の取得に伴う増加額	-千円
時の経過による調整額	583千円
当事業年度末残高	52,845千円

第30期(平成26年12月31日現在)

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1. 当該資産除去債務の概要

- (1) 東京本社事務所用ビルの不動産賃借契約に伴う原状回復費用であります。
(2) 大阪連絡事務所用ビルの不動産賃借契約に伴う原状回復費用であります。

2. 当該資産除去債務の金額と算定方法

(1) 東京本社事務所用ビル

使用見込期間を取得から10年と見積り、割引率は1.13%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。増床部分は使用見込期間を取得から10年と見積り、割引率は0.53%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

(2) 大阪連絡事務所用ビル

使用見込期間を取得から10年と見積り、割引率は0.96%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3. 当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

当事業年度期首残高	52,845千円
有形固定資産の取得に伴う増加額	30,762千円
時の経過による調整額	696千円
資産除去債務の履行による減少額	4,139千円
当事業年度末残高	<u>80,164千円</u>

(セグメント情報等)

第29期(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言代理業の単一セグメントを報告セグメントとしております。
従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

	投資信託委託業	投資顧問業	その他	合計
外部顧客への営業収益	16,565,321千円	318,582千円	99,123千円	16,983,026千円

(2) 地域ごとの情報

本邦外部顧客への営業収益が営業収益総額の90%を超えるため、記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める単一顧客が存在しないため、記載を省略しております。

第30期(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言代理業の単一セグメントを報告セグメントとしております。
従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

	投資信託委託業	投資顧問業	その他	合計
外部顧客への営業収益	18,064,748千円	276,070千円	151,775千円	18,492,594千円

(2) 地域ごとの情報

本邦外部顧客への営業収益が営業収益総額の90%を超えるため、記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める単一顧客が存在しないため、記載を省略しております。

(関連当事者との取引関係)

第29期(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

1. 関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社と同一の親会社を持つ会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の被所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
同一の親会社を持つ会社	ビクテ アセット マネージメント エスエー	スイス, ジュネーブ	CHF10,000,000	資産運用会社	-	投資運用の委託契約	運用手数料の支払 (注1)	344,155	未払金	23,993
同一の親会社を持つ会社	ビクテ アセット マネージメント リミテッド	英国, ロンドン	GBP959,789	資産運用会社	-	投資運用の委託契約 投資運用に関するサービスの提供	運用手数料の支払 (注1)	310,210	未払金	71,593
							翻訳事務手数料の受取 (注2)	3,542	未収収益	3,542
同一の親会社を持つ会社	ビクテ アンド シー (ヨーロッパ) エスエー	ルクセンブルグ	CHF100,000,000	銀行	-	現金の預入	現金の引出	1,762,551	現金・預金	-
同一の親会社を持つ会社	ビクテ ファンズ (ヨーロッパ) エスエー	ルクセンブルグ	CHF8,750,000	資産運用会社	-	投資運用の委託契約 投資運用に関するサービスの提供 役員の兼任	運用手数料の支払(注1)	33,600	未払金	3,272
							翻訳事務手数料の受取 (注2)	249	未収収益	249
同一の親会社を持つ会社	ビクテ グローバル セレクション ファンド マネージメント エスエー	ルクセンブルグ	CHF650,000	資産運用会社	-	投資運用に関するサービスの提供	翻訳事務手数料の受取 (注2)	9,314	未収収益	9,314

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 運用手数料の支払いについてはファンド毎の契約運用資産に一定比率を乗じて決定しております。

(注2) 翻訳事務手数料については、関連会社間の契約に基づき、決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

ビクテ アジア プライベート リミテッド(非上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務情報

重要な関連会社はありません。

第30期(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

1. 関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社の親会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の被所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	ビクテ アンド シー グループ エスシーエー	スイス, ジュネーブ	CHF148,500,000	グループ 管理会社	間接100%	グループ 会社管理 に関する サービスの 提供	コーディネーション 手数料の支払 (注1)	129,938	未払金	-

(2) 財務諸表提出会社と同一の親会社を持つ会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の被所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
同一の 親会社を 持つ会社	ビクテ アセット マネージメント エスエー	スイス, ジュネーブ	CHF11,000,000	資産運 用会社	-	投資運用の 委託契約 投資運用に 関するサービス の提供	運用手数料 の支払(注2)	343,461	未払金	29,243
							翻訳事務 手数料の受取 (注3)	1,668	未収 収益	-
同一の 親会社を 持つ会社	ビクテ アセット マネージメント リミテッド	英国, ロンドン	GBP13,250,000	資産運 用会社	-	投資運用の 委託契約 投資運用に 関するサービス の提供	運用手数料 の支払(注2)	232,377	未払金	61,091
							翻訳事務 手数料の受取 (注3)	1,228	未収 収益	-
同一の 親会社を 持つ会社	ビクテ ファンズ (ヨーロッパ) エスエー	ルクセン ブルグ	CHF8,750,000	資産運 用会社	-	投資運用の 委託契約 投資運用に 関するサービス の提供 役員の兼任	運用手数料 の支払(注2)	35,013	未払金	9,230
							翻訳事務 手数料の受取 (注3)	18,661	未収 収益	-
同一の 親会社を 持つ会社	ビクテ グローバル セレクション ファンド マネージメント エスエー	ルクセン ブルグ	CHF650,000	資産運 用会社	-	投資運用に 関するサービス の提供	翻訳事務 手数料の受取 (注3)	5,239	未収 収益	-
同一の 親会社を 持つ会社	ビクテ アセット マネージメント (ホンコン) リミテッド	香港	HKD30,000,000	資産運 用会社	-	投資運用に 関するサービス の提供	トレーディング 手数料の支払 (注4)	17,343	未払金	5,255

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) コーディネーション手数料については、関連会社間の契約に基づき、決定しております。

(注2) 運用手数料についてはファンド毎の契約運用資産に一定比率を乗じて決定しております。

(注3) 翻訳事務手数料については、関連会社間の契約に基づき、決定しております。

(注4) トレーディング手数料については、関連会社間の契約に基づき、決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1)親会社情報

ピクテ アンド シー グループ エスシーエー(非上場)
 ピクテ アセット マネージメント エスエー(非上場)
 ピクテ アジア プライベート リミテッド(非上場)

(2)重要な関連会社の要約財務情報

重要な関連会社はありません。

(1株当たり情報)

第29期事業年度 自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日		第30期事業年度 自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日	
1株当たり純資産額	1,360,908円72銭	1株当たり純資産額	2,312,226円13銭
1株当たり当期純利益	1,003,043円08銭	1株当たり当期純利益	949,586円25銭
損益計算書上当期純利益	802,434千円	損益計算書上当期純利益	759,669千円
1株当たり当期純利益の算定に用いられた当期純利益	802,434千円	1株当たり当期純利益の算定に用いられた当期純利益	759,669千円
差額	-	差額	-
期中平均株式数		期中平均株式数	
普通株式	800株	普通株式	800株
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載しておりません。	

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4【利害関係人との取引制限】

委託会社は、金融商品取引法の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- (1)自己またはその取締役もしくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます)。
- (2)運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます)。
- (3)通常の取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等(委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下(4)および(5)において同じ。)または子法人等(委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。)と有価証券の売買その他の取引または金融デリバティブ取引を行うこと。
- (4)委託会社の親法人等または子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。
- (5)(3)および(4)に掲げるもののほか、委託会社の親法人等または子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

5【その他】**(1)定款の変更**

委託会社の定款の変更に関しては、株主総会の決議が必要です。

(2)事業譲渡または事業譲受

委託会社が事業の全部または一部を譲渡しようとするときは、当該期日の一月前までに、その旨を公告するとともに、すべての営業所の公衆の目につきやすい場所に掲示したうえ、遅滞なくその旨を内閣総理大臣に届出ます。

(3)訴訟事件その他の重要事項

委託会社およびファンドに重要な影響を与えた事実および与えると予想される事実はありません。

第2【その他の関係法人の概況】**1【名称、資本金の額及び事業の内容】****(1)受託会社**

名称	資本金の額	事業の内容
三菱UFJ信託銀行株式会社	324,279百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

平成26年9月末日現在

<再信託受託会社の概要>

名称	資本金の額	事業の内容

日本マスタートラスト信託銀行株式会社	10,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。
--------------------	-----------	---

平成26年9月末日現在

(再信託の目的)

原信託契約に係る信託事務の一部(信託財産の管理)を原信託受託会社から再信託受託会社へ委託するため、原信託財産のすべてを再信託受託会社へ移管することを目的とします。

(2)販売会社

名称	資本金の額	事業の内容
マネックス証券株式会社 百五証券株式会社 楽天証券株式会社 東海東京証券株式会社 池田泉州ＴＴ証券株式会社 新潟証券株式会社 西日本シティＴＴ証券株式会社 いよぎん証券株式会社 株式会社ＳＢＩ証券	12,200百万円 3,000百万円 7,495百万円 6,000百万円 1,250百万円 600百万円 1,575百万円 3,000百万円 47,937百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
株式会社滋賀銀行 株式会社百十四銀行 株式会社みなと銀行 株式会社西日本シティ銀行 株式会社百五銀行 株式会社北國銀行 株式会社千葉銀行 株式会社名古屋銀行 株式会社山陰合同銀行 株式会社北洋銀行 株式会社肥後銀行 株式会社秋田銀行 株式会社伊予銀行 株式会社熊本銀行 株式会社親和銀行 株式会社福岡銀行	33,076百万円 37,322百万円 37,484百万円 85,745百万円 20,000百万円 26,673百万円 145,069百万円 25,090百万円 20,705百万円 121,101百万円 18,128百万円 14,100百万円 20,948百万円 33,847百万円 36,878百万円 82,329百万円	銀行法に基づき銀行業を営んでいます。

平成26年9月末日現在。百五証券株式会社、池田泉州ＴＴ証券株式会社、新潟証券株式会社、西日本シティＴＴ証券株式会社およびいよぎん証券株式会社の資本金の額は平成26年3月末日現在です。

2【関係業務の概要】

(1)受託会社

ファンドの財産の保管および管理を行います。

(2)販売会社

募集の取扱い、販売、一部解約の実行の請求受けならびに収益分配金、償還金および一部解約代金の支払い等を行います。

3【資本関係】

(1)受託会社

該当事項はありません。

(2)販売会社

該当事項はありません。

第3【参考情報】

当特定期間において下記の書類を関東財務局長に提出しています。

平成26年8月25日提出	臨時報告書
平成26年11月14日提出	有価証券報告書
平成26年11月14日提出	有価証券届出書
平成26年11月25日提出	臨時報告書

独立監査人の監査報告書

平成27年3月6日

ピクテ投信投資顧問株式会社
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 鶴田 光夫
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているピクテ投信投資顧問株式会社の平成26年1月1日から平成26年12月31日までの第30期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ピクテ投信投資顧問株式会社の平成26年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. 財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。

独立監査人の監査報告書

平成27年4月1日

ピクテ投信投資顧問株式会社
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 鶴田 光夫
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(毎月分配型)の平成26年8月16日から平成27年2月16日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(毎月分配型)の平成27年2月16日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

ピクテ投信投資顧問株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。